

宮 城 県 の が ん

2008 - 2017

Cancer in Miyagi Prefecture
Statistics & Trends 2008-2017

2021 年 3 月

宮 城 県 保 健 福 祉 部
Miyagi Prefecture

宮 城 県 立 が ん セ ン タ ー
Miyagi Cancer Center

はじめに

このたび、宮城県がん登録事業によって登録されたデータの集計・分析を行い、平成 20-29 年（2008-2017 年）の宮城県におけるがんの状況と、昭和 34 年（1959 年）以降のがんの動向を報告書としてとりまとめました。これまでの報告書と同様、本県におけるがん対策の基礎資料としてご活用いただき、がん対策の推進の一助となることを期待しております。

前回の報告書（平成 25 年（2013 年））から 8 年ぶりの報告書となります。この間、がん登録等の推進に関する法律に基づく全国がん登録の開始（平成 28 年（2016 年））、宮城県第 3 期がん対策推進計画の策定（平成 30 年（2018 年））がありました。そして、平成 31 年（2019 年）4 月、宮城県がん登録事業は、地方独立行政法人宮城県立病院機構に移管され、現在、宮城県立がんセンターに宮城県がん登録室を設置し、事業を行っています。

ここで、宮城県がん登録事業について簡単にご紹介させていただきます。宮城県のがん登録は、わが国で最初に実施された悪性新生物罹患調査に端を発しています。第二次世界大戦後まもない昭和 26 年（1951 年）、東北大学医学部公衆衛生学講座初代教授の故・瀬木三雄先生により行われました。昭和 34 年（1959 年）、宮城新生物レジストリーが設置され、本格的な登録が開始されました。事業開始当初より、国際比較研究にも精力的に参加しており、研究へのデータ活用は、宮城県がん登録事業の大きな特徴のひとつとなっています。

国際がん登録協議会（IACR）が世界各地のがん罹患統計をとりまとめ公表している「五大陸のがん罹患(Cancer Incidence in Five Continents)」では、第 1 巻（昭和 41 年（1966 年）刊行）から第 11 巻（平成 29 年（2017 年）刊行）まで継続してデータを提供してきました。他にも、WHO による小児がんの国際比較研究（International Incidence of Childhood Cancer）、ロンドン大学の研究グループによる生存率の国際比較研究（CONCORD Study）などにデータを提供してきたほか、東北大学をはじめとする国内外の数多くの研究者にデータを提供し、疫学研究、がん検診の評価等に活用されてきました。宮城県は、がん集団検診の発祥の地であり、また、がんに関する知識の啓発から事後管理まで一貫した検診体系で行われる「宮城方式」で有名ですが、現在、国内で行われているがん検診の科学的な根拠は、宮城県のがん登録のデータが活用されてきました。

私たちは、がん登録の活用を通して、この歴史と伝統を引き継ぎたいと考えています。全国がん登録が開始され、届出が義務化されましたが、さらなる精度向上にも取り組んでいます。令和元年（2019 年）に開始した窓口相談と出張による届出支援事業もそのひとつです。また、さらなるデータ活用の一環として、市町村によるがん登録情報の活用をさらに強力に進めるため、宮城県立がんセンター研究所による支援事業を、本年 4 月から開始します。

最後になりますが、本報告書作成に尽力してくれた宮城県がん登録室のスタッフに感謝します。そして、これまで長きにわたりがん登録事業を強力に支えてこられた公益財団法人宮城県対がん協会、宮城県医師会、東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学分野の皆様、また、登録にご協力いただいた県内医療機関の関係各位に改めて感謝申し上げますとともに、引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶といたします。

令和 3 年 3 月

地方独立行政法人宮城県立病院機構 理事長

宮城県立がんセンター 総長

荒 井 陽 一

目次

集計結果	Main Results	3
1	がんの罹患の概要 Incidence Overview	5
2	罹患率と死亡率の推移 Trends in Incidence and Mortality	11
3	登録の精度 Data Quality	20
4	診断時の進展度 Tumor Extent at Diagnosis	25
5	初回治療 First Course of Treatment	28
6	がんの発見経緯 Proportion of Screening detected Cases	34
7	がん罹患後の生存率 Population-based Cancer Survival	38
8	市町村別観察 Incidence in Municipalities	43
付 表	Detailed Statistics	59
付 録	Appendices	95
付録 1	がん情報の収集の方法 Data Sources	97
付録 2	データ処理の方法 Data Processing	104
付録 3	集計区分 Data Classification	108
付録 4	統計指標の算出方法 Statistical Indicators	111
付録 5	精度指標の算出方法 Quality Indicators	116

集計結果 Main Results

1 がんの罹患の概要 Incidence Overview

- 男性では、上皮内がんを含まない場合、胃が最も多く、上皮内がんを含む場合、大腸が最も多かった。胃、大腸、肺、前立腺の4部位で全体の60%以上を占めており、このうち、大腸は増加し、胃は減少していた。
- 女性では、乳房が最も多かった。乳房、大腸、胃、子宮、肺の5部位で全体の60%以上を占めており、乳房と子宮が増加していた。

集計結果

表・図1-1A,B, 表・図1-2A,B…性別・部位別罹患数および割合

付表1-1A,B, 付表1-2A,B…各部位の年齢階級別罹患数

付表2-1A,B, 付表2-2A,B…各部位の年齢階級別罹患率・粗罹患率・年齢調整罹患率

全部位

全部位の罹患数は、直近の平成25-29年(2013-2017年)の5年間では、上皮内がんを含まない場合、男性は49,395件、女性は37,309件であり(表1-1A)、上皮内がんを含む場合、男性は53,998件、女性は42,619件であった(表1-1B)。平成20-24年(2008-2012年)と比較すると、上皮内がんを含まない場合と含む場合の双方において、男性、女性ともに増加していた(表1-2A,B)。

部位別

男性

平成25-29年(2013-2017年)の5年間の上皮内がんを含まない場合では、最も多かったのが胃で19.7%、次いで、大腸15.3%、肺15.1%、前立腺13.7%、食道4.4%、肝・肝内胆管4.3%、膵3.8%、腎・尿路3.4%、悪性リンパ腫3.0%の順であった。胃、大腸、肺、前立腺の4部位で全体の60%以上を占めていた(図1-1A)。

上皮内がんを含む場合では、最も多かったのが大腸で18.7%、次いで、胃18.0%、肺13.9%、

前立腺12.5%、膀胱4.6%、食道4.4%、肝・肝内胆管3.9%、膵3.5%、腎・尿路3.1%の順であった(図1-1B)。上皮内がんの多い大腸が増え、胃と順位は逆転していた。順位の変動はあるが、上皮内がんを含む場合も、大腸、胃、肺、前立腺の4部位で全体の60%以上を占めていた。

平成20-24年(2008-2012年, 図1-2A)の5年間と比較すると、上皮内がんを含まない場合では、大腸の割合が増加し、肺と大腸の順位が入れ替わっていた。また、順位の変動はないが、最も多い胃が20.8%から19.7%へ減少していた。上皮内がんを含む場合(図1-2B)で、大腸の割合が増加し、胃の割合が減少し、大腸と胃の順位が入れ替わっていた。

女性

平成25-29年(2013-2017年)の5年間の上皮内がんを含まない場合では、最も多かったのが乳房で21.6%、次いで、大腸16.5%、胃11.5%、肺9.2%、子宮5.9%、膵4.7%、甲状腺3.5%、悪性リンパ腫3.4%、卵巣3.0%、肝・肝内胆管2.8%の順であった。乳房、大腸、胃、肺、子宮の5部位で全体の60%以上を占めていた(図1-1A)。

上皮内がんを含む場合では、最も多かったのが乳房で21.7%、次いで、大腸17.6%、胃10.0%、子宮9.5%、肺8.1%、膵4.1%、甲状腺3.0%、悪性リンパ腫3.0%、皮膚2.8%、卵巣2.7%の順であった。順位の変動はあるが、上皮内がんを含む場合も、乳房、大腸、胃、子宮、肺の5部位で全体の60%以上を占めていた(図1-1B)。

平成20-24年(2008-2012年, 図1-2A)の5年間と比較すると、上皮内がんを含まない場合では、上位を占める部位の順位に変動はなか

ったが、最も多い乳房が19.5%から21.6%へ増加していた。上皮内がんを含む場合(図1-2B)も、上位を占める部位の順位に変動はなかったが、最も多い乳房が20.3%から21.7%へ増加しており、また、子宮も8.7%から9.5%に増加していた。

表1-1 性別・部位別罹患数および割合 | 平成25-29年(2013-2017年)

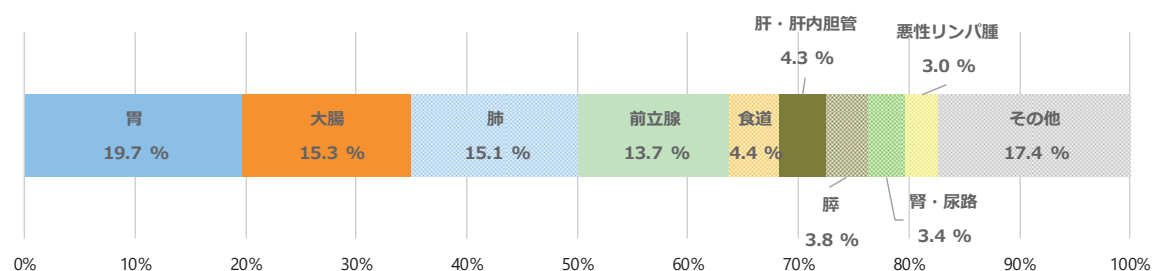
A. 上皮内がんを含まない

部位	ICD-10	男		女	
		罹患数	%	罹患数	%
全部位	C00-C96	49,395	100.0	37,309	100.0
口腔・咽頭	C00-C14	1,275	2.6	601	1.6
食道	C15	2,179	4.4	429	1.1
胃	C16	9,719	19.7	4,274	11.5
大腸	C18-C20	7,558	15.3	6,171	16.5
（再掲）結腸	C18	4,632	9.4	4,454	11.9
（再掲）直腸	C19-C20	2,926	5.9	1,717	4.6
肝・肝内胆管	C22	2,130	4.3	1,063	2.8
胆のう・肝外胆管	C23-C24	1,180	2.4	1,028	2.8
膵	C25	1,870	3.8	1,746	4.7
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	130	0.3	77	0.2
喉頭	C32	401	0.8	32	0.1
肺	C33-C34	7,470	15.1	3,442	9.2
皮膚	C43-C44	923	1.9	915	2.5
乳房	C50	57	0.1	8,048	21.6
子宮	C53-C55	-	-	2,194	5.9
（再掲）子宮頸部	C53	-	-	772	2.1
（再掲）子宮体部	C54	-	-	1,354	3.6
卵巣	C56	-	-	1,130	3.0
前立腺	C61	6,763	13.7	-	-
精巣	C62	199	0.4	-	-
腎・尿路	C64-C66・C68	1,675	3.4	804	2.2
膀胱	C67	1,304	2.6	498	1.3
脳・中枢神経系	C70-C72	286	0.6	240	0.6
甲状腺	C73	417	0.8	1,299	3.5
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	1,460	3.0	1,274	3.4
多発性骨髄腫	C88・C90	341	0.7	308	0.8
白血病	C91-C95	621	1.3	470	1.3

図1-1 性別・部位別罹患数の割合 | 平成25-29年(2013-2017年)

A. 上皮内がんを含まない

男性



女性

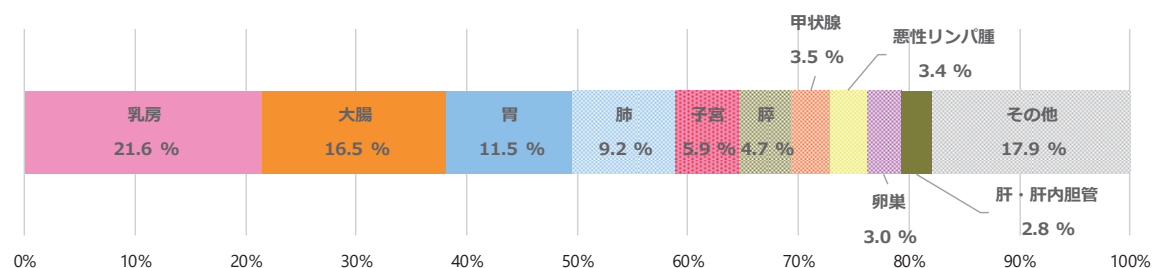


表1-1 性別・部位別罹患数および割合 | 平成25-29年(2013-2017年)

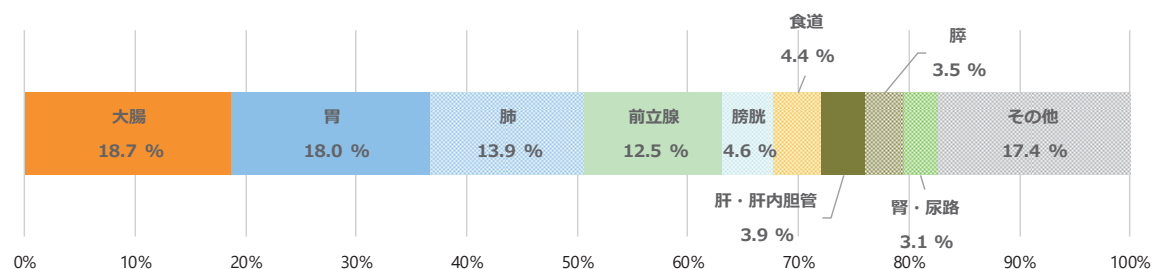
B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	男		女	
		罹患数	%	罹患数	%
全部位	C00-C96 D00-D09	53,998	100.0	42,619	100.0
口腔・咽頭	C00-C14	1,275	2.4	601	1.4
食道	C15 D001	2,350	4.4	485	1.1
胃	C16	9,719	18.0	4,274	10.0
大腸	C18-C20 D010-D012	10,116	18.7	7,508	17.6
（再掲）結腸	C18 D010	6,384	11.8	5,386	12.6
（再掲）直腸	C19-C20 D011-D012	3,732	6.9	2,122	5.0
肝・肝内胆管	C22	2,130	3.9	1,063	2.5
胆のう・肝外胆管	C23-C24	1,180	2.2	1,028	2.4
膵	C25	1,870	3.5	1,746	4.1
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	130	0.2	77	0.2
喉頭	C32	401	0.7	32	0.1
肺	C33-C34 D021-D022	7,487	13.9	3,450	8.1
皮膚	C43-C44 D030-D049	1,137	2.1	1,197	2.8
乳房	C50 D05	59	0.1	9,253	21.7
子宮	C53-C55 D06	-	-	4,046	9.5
（再掲）子宮頸部	C53 D06	-	-	2,624	6.2
（再掲）子宮体部	C54	-	-	1,354	3.2
卵巣	C56	-	-	1,130	2.7
前立腺	C61	6,763	12.5	-	-
精巣	C62	199	0.4	-	-
腎・尿路	C64-C66・C68	1,675	3.1	804	1.9
膀胱	C67 D090	2,501	4.6	775	1.8
脳・中枢神経系	C70-C72	286	0.5	240	0.6
甲状腺	C73	417	0.8	1,299	3.0
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	1,460	2.7	1,274	3.0
多発性骨髄腫	C88・C90	341	0.6	308	0.7
白血病	C91-C95	621	1.2	470	1.1

図1-1 性別・部位別罹患数の割合 | 平成25-29年(2013-2017年)

B. 上皮内がんを含む

男性



女性

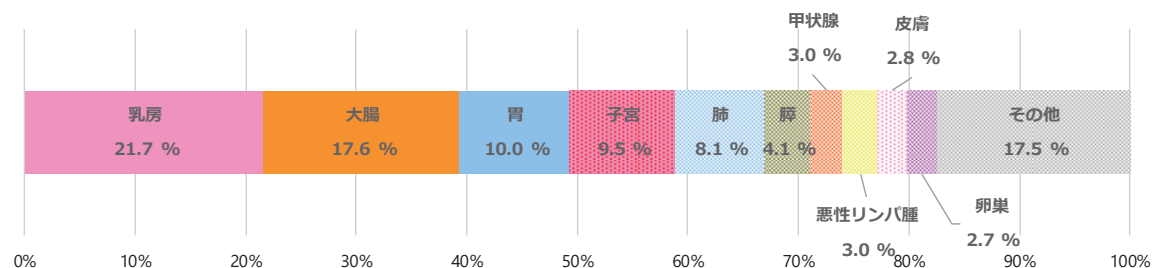


表1-2 性別・部位別罹患数および割合 | 平成20-24年(2008-2012年)

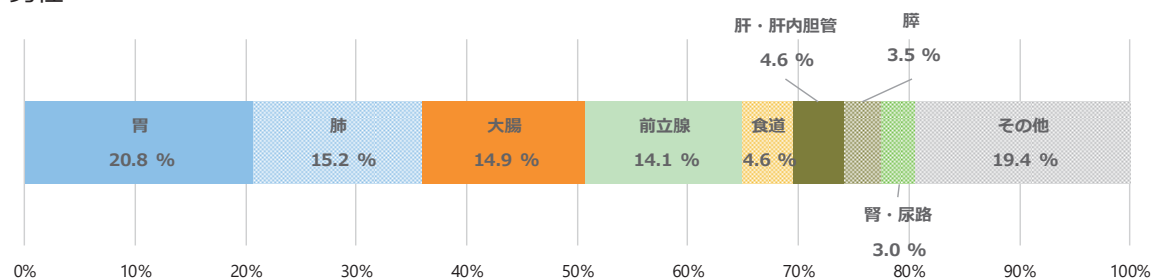
A. 上皮内がんを含まない

部位	ICD-10	男		女	
		罹患数	%	罹患数	%
全部位	C00-C96	46,368	100.0	33,627	100.0
口腔・咽頭	C00-C14	1,101	2.4	486	1.4
食道	C15	2,149	4.6	399	1.2
胃	C16	9,624	20.8	4,308	12.8
大腸	C18-C20	6,890	14.9	5,666	16.8
（再掲）結腸	C18	4,261	9.2	4,017	11.9
（再掲）直腸	C19-C20	2,629	5.7	1,649	4.9
肝・肝内胆管	C22	2,126	4.6	1,160	3.4
胆のう・肝外胆管	C23-C24	1,217	2.6	1,145	3.4
膵	C25	1,601	3.5	1,553	4.6
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	144	0.3	54	0.2
喉頭	C32	402	0.9	29	0.1
肺	C33-C34	7,030	15.2	3,131	9.3
皮膚	C43-C44	743	1.6	753	2.2
乳房	C50	56	0.1	6,542	19.5
子宮	C53-C55	-	-	2,018	6.0
（再掲）子宮頸部	C53	-	-	790	2.3
（再掲）子宮体部	C54	-	-	1,159	3.4
卵巣	C56	-	-	966	2.9
前立腺	C61	6,544	14.1	-	-
精巣	C62	164	0.4	-	-
腎・尿路	C64-C66・C68	1,394	3.0	662	2.0
膀胱	C67	1,229	2.7	468	1.4
脳・中枢神経系	C70-C72	270	0.6	186	0.6
甲状腺	C73	327	0.7	1,084	3.2
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	1,224	2.6	1,156	3.4
多発性骨髄腫	C88・C90	304	0.7	333	1.0
白血病	C91-C95	604	1.3	443	1.3

図1-2 性別・部位別罹患数の割合 | 平成20-24年(2008-2012年)

A. 上皮内がんを含まない

男性



女性

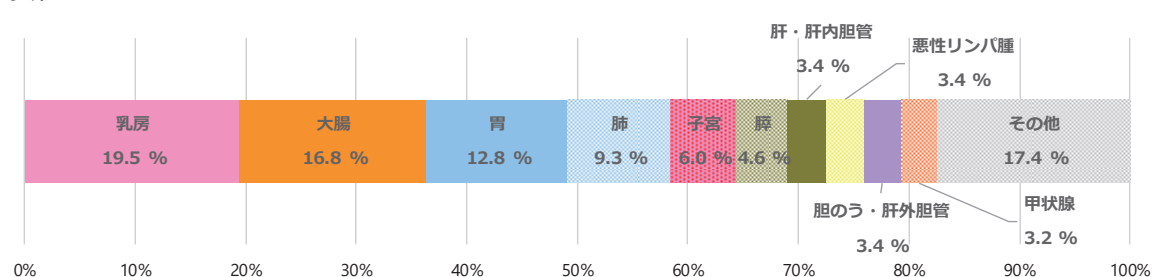


表1-2 性別・部位別罹患数および割合 | 平成20-24年(2008-2012年)

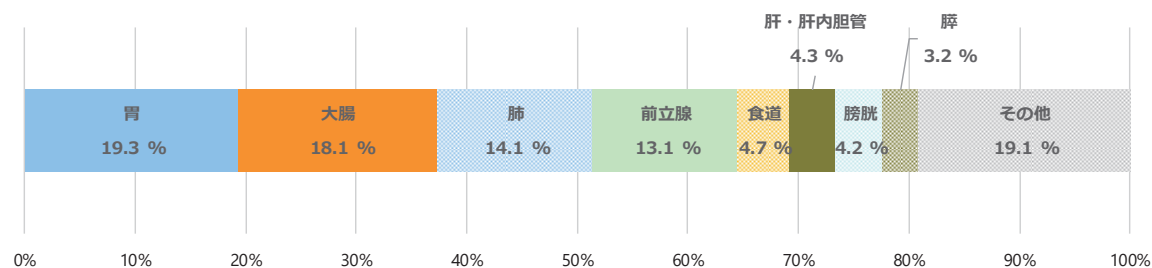
B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	男		女	
		罹患数	%	罹患数	%
全部位	C00-C96 D00-D09	49,941	100.0	37,540	100.0
口腔・咽頭	C00-C14	1,101	2.2	486	1.3
食道	C15 D001	2,323	4.7	445	1.2
胃	C16	9,624	19.3	4,308	11.5
大腸	C18-C20 D010-D012	9,021	18.1	6,701	17.9
（再掲）結腸	C18 D010	5,747	11.5	4,771	12.7
（再掲）直腸	C19-C20 D011-D012	3,274	6.6	1,930	5.1
肝・肝内胆管	C22	2,126	4.3	1,160	3.1
胆のう・肝外胆管	C23-C24	1,217	2.4	1,145	3.1
膵	C25	1,601	3.2	1,553	4.1
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	144	0.3	54	0.1
喉頭	C32	402	0.8	29	0.1
肺	C33-C34 D021-D022	7,041	14.1	3,133	8.3
皮膚	C43-C44 D030-D049	896	1.8	961	2.6
乳房	C50 D05	59	0.1	7,602	20.3
子宮	C53-C55 D06	-	-	3,256	8.7
（再掲）子宮頸部	C53 D06	-	-	2,028	5.4
（再掲）子宮体部	C54	-	-	1,159	3.1
卵巣	C56	-	-	966	2.6
前立腺	C61	6,544	13.1	-	-
精巣	C62	164	0.3	-	-
腎・尿路	C64-C66・C68	1,394	2.8	662	1.8
膀胱	C67 D090	2,105	4.2	694	1.8
脳・中枢神経系	C70-C72	270	0.5	186	0.5
甲状腺	C73	327	0.7	1,084	2.9
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	1,224	2.5	1,156	3.1
多発性骨髄腫	C88・C90	304	0.6	333	0.9
白血病	C91-C95	604	1.2	443	1.2

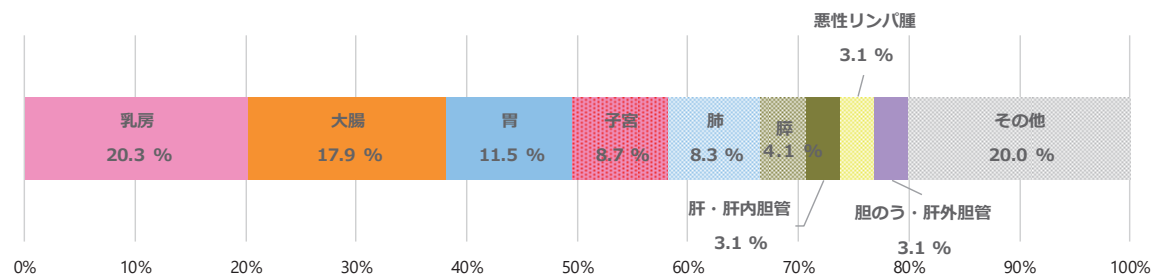
図1-2 性別・部位別罹患数の割合 | 平成20-24年(2008-2012年)

B. 上皮内がんを含む

男性



女性



2 罹患率と死亡率の推移 Trends in Incidence and Mortality

- 男性では、全部位の年齢調整罹患率は増加傾向にある。一方、年齢調整死亡率は近年減少傾向にある。
- 胃は、長らく男性の罹患と死亡の第1位であったが、減少傾向にある。他の部位の罹患は、概ね増加または横ばいである。死亡は、概ね横ばいまたは緩やかな減少傾向にある。
- 女性でも、全部位の年齢調整罹患率は増加傾向にある。一方、年齢調整死亡率は減少傾向にある。
- 胃は、女性でも減少傾向にあるが、乳房は、一貫して増加を続けており、女性の罹患と死亡の第1位である。他の部位の罹患は、概ね増加または横ばいである。死亡は横ばいまたは緩やかな減少傾向にある。

集計結果

表2…全部位の罹患数および罹患率の推移

図2A,B…主要部位別の年齢調整罹患率の推移（男性）

図3…主要部位別の年齢調整死亡率の推移（男性）

図4A,B…主要部位別の年齢調整罹患率の推移（女性）

図5…主要部位別の年齢調整死亡率の推移（女性）

付表3…年齢調整罹患率の推移

男性

年齢調整罹患率

全部位の年齢調整罹患率は、増加傾向にある（図2A）。部位別に見てみると、胃は減少傾向にあるが、他の部位は、概ね増加または横ばいの傾向にある。

胃は、長らく罹患の第1位であったが、減少傾向にあり、大腸が増加し迫っている。

前立腺は急増していたが、平成15-19年（2003-2007年）を境に減少に転じている。

肺、結腸、直腸は、増加傾向にある。

食道と肝・肝内胆管は、減少に転じている。

腎・尿路、膵、悪性リンパ腫、口腔・咽頭の年齢調

整罹患率は近い値にあり、いずれも増加傾向である。

これらより少ない部位では、膀胱、胆のう・肝外胆管は減少傾向にあり、白血病は増加傾向にある。

甲状腺は、増加傾向にあり、増加の度合いは、他の部位より大きい。

上皮内がんを含む部位の多くは、上皮内がんを含む場合も、含まない場合も、ともに増加傾向にある（図2B）。

肺は、上皮内がんは少なく、増加傾向にある。

食道は、上皮内がんを含む場合も、含まない場合も、ともに横ばいである。

膀胱は、上皮内がんを含む場合、増加傾向にあるが、上皮内がんを含まない場合、減少傾向にある。

年齢調整死亡率

全部位の年齢調整死亡率は、近年、減少傾向にある。部位別に見てみると、胃は減少傾向にあるが、他の部位も、概ね横ばいまたは緩やかな減少の傾向にある（図3）。

胃は、罹患と同様に長らく死亡の第1位であったが、平成5-9年（1993-1997年）に順位が逆転し、肺が第1位となっている。

大腸は、平成10-14年（1998-2002年）を境に減少に転じ、肝・肝内胆管、結腸も同様の動向

にある。

膵は横ばい傾向、**食道**は長期的に減少傾向で、近年は減少の程度が大きくなっている。

前立腺は、罹患と同様に平成15-19年（2003-2007年）を境に減少に転じている。

直腸、**胆のう・肝外胆管**は、減少傾向にある。

悪性リンパ腫、**口腔・咽頭**、**腎・尿路**、**膀胱**、**白血病**の年齢調整死亡率は近い値にあるが、白血病と膀胱は減少傾向、その他の部位は横ばいにある。

甲状腺は、横ばいにある。

女性

年齢調整罹患率

全部位の年齢調整罹患率は、増加傾向にある。部位別に見てみると、**胃**は減少傾向にあるが、他の部位は、概ね増加または横ばいの傾向にある（図4A）。

乳房は、一貫して増加を続けており、平成5-9年（1993-1997年）に第1位となっている。

大腸、**結腸**、**肺**、**直腸**、**甲状腺**も増加しており、上位に位置する。

子宮体部、**子宮頸部**も増加傾向にある。

悪性リンパ腫、**膵**、**白血病**は、いずれも増加傾向にある。

腎・尿路、**口腔・咽頭**、**肝・肝内胆管**は、近い値にあり、**肝・肝内胆管**は、減少傾向にある。

胆のう・肝外胆管は減少傾向、**食道**は横ばい、**膀胱**は減少傾向にある。

上皮内がんを含む部位の多くの部位は、上皮内がんを含む場合も、含まない場合も、ともに増加傾向にある（図4B）。

子宮頸部は、上皮内がんを含む場合は、増加しており、特に、平成15-19年（2003-2007年）を境に急増しているが、含まない場合は、緩やかな増加傾向にある。

食道は、上皮内がんを含む場合も、含まない場合も、ともに横ばいである。

膀胱は、上皮内がんを含む場合、増加傾向にあるが、上皮内がんを含まない場合、減少傾向にある。

年齢調整死亡率

全部位での年齢調整死亡率は、減少傾向にある。部位別に見てみると、**胃**は減少傾向にあるが、他の部位も、概ね横ばいまたは緩やかな減少の傾向にある（図5）。

胃は、罹患と同様に長らく死亡の第1位であったが、平成15-19年（2003-2007年）に**大腸**が逆転し、さらに、今回、**乳房**が**大腸**を上回り、死亡の第1位となっている。**乳房**は増加している。

大腸は、平成15-19年（2003-2007年）を境に減少に転じ、**結腸**も同様である。

肺は横ばい、**膵**はわずかに増加傾向にある。**胆のう・肝外胆管**、**肝・肝内胆管**、**直腸**、**白血病**は減少傾向にあり、**悪性リンパ腫**は横ばい、**子宮頸部**は増加している。

腎・尿路、**口腔・咽頭**、**膀胱**、**食道**、**子宮体部**は近い値にあるが、多くは横ばいで、**食道**は減少し、**子宮体部**は増加している。

甲状腺は、横ばいにある。

表2 全部位のがん(悪性新生物)の罹患数および罹患率の推移

A. 上皮内がんを含まない

年	男			女		
	罹患数 (年平均)	粗罹患率 ※1	年齢調整 罹患率 ※2	罹患数 (年平均)	粗罹患率 ※1	年齢調整 罹患率 ※2
昭和34-36年 (1959-1961)	3,776 (1,259)	148.3	193.2	3,620 (1,207)	134.9	153.2
37-39年 (1962-1964)	4,034 (1,345)	158.9	194.2	3,582 (1,194)	133.6	141.2
40-42年 (1965-1967)	4,319 (1,440)	167.8	192.1	4,178 (1,393)	154.4	153.4
43-47年 (1968-1972)	7,790 (1,558)	175.2	192.8	6,664 (1,333)	143.3	131.8
48-52年 (1973-1977)	9,845 (1,969)	205.1	208.9	8,208 (1,642)	165.0	139.0
53-57年 (1978-1982)	12,707 (2,541)	247.7	230.1	10,240 (2,048)	193.9	150.6
58-62年 (1983-1987)	16,953 (3,391)	316.4	261.2	13,235 (2,647)	239.6	167.5
63-平成4年 (1988-1992)	22,031 (4,406)	398.7	288.8	16,281 (3,256)	284.8	179.4
平成5-9年 (1993-1997)	26,328 (5,266)	460.0	292.4	18,707 (3,741)	316.0	177.7
10-14年 (1998-2002)	32,175 (6,435)	555.4	303.0	22,918 (4,584)	379.8	193.6
15-19年 (2003-2007)	39,889 (7,978)	694.2	323.6	27,137 (5,427)	448.2	207.8
20-24年 (2008-2012)	46,368 (9,274)	813.8	335.4	33,627 (6,725)	556.5	236.2
25-29年 (2013-2017)	49,395 (9,879)	882.8	332.9	37,309 (7,462)	624.6	256.5

B. 上皮内がんを含む

年	男			女		
	罹患数 (年平均)	粗罹患率 ※1	年齢調整 罹患率 ※2	罹患数 (年平均)	粗罹患率 ※1	年齢調整 罹患率 ※2
昭和53-57年 (1978-1982)	12,721 (2,544)	248.0	230.4	10,487 (2,097)	198.5	154.4
58-62年 (1983-1987)	16,995 (3,399)	317.1	261.9	13,654 (2,731)	247.2	173.6
63-平成4年 (1988-1992)	22,344 (4,469)	404.4	293.1	17,086 (3,417)	298.8	190.6
平成5-9年 (1993-1997)	27,679 (5,536)	483.6	307.8	20,139 (4,028)	340.2	195.0
10-14年 (1998-2002)	34,013 (6,803)	587.1	321.3	24,768 (4,954)	410.5	214.2
15-19年 (2003-2007)	42,527 (8,505)	740.1	346.7	29,785 (5,957)	491.9	235.9
20-24年 (2008-2012)	49,941 (9,988)	876.5	363.6	37,540 (7,508)	621.2	278.1
25-29年 (2013-2017)	53,998 (10,800)	965.1	367.1	42,619 (8,524)	713.6	313.7

※1 人口10万対

※2 人口10万対, 基準人口は世界人口

図2 主要部位別のがんの年齢調整罹患率の推移(男性)

A.上皮内がんを含まない

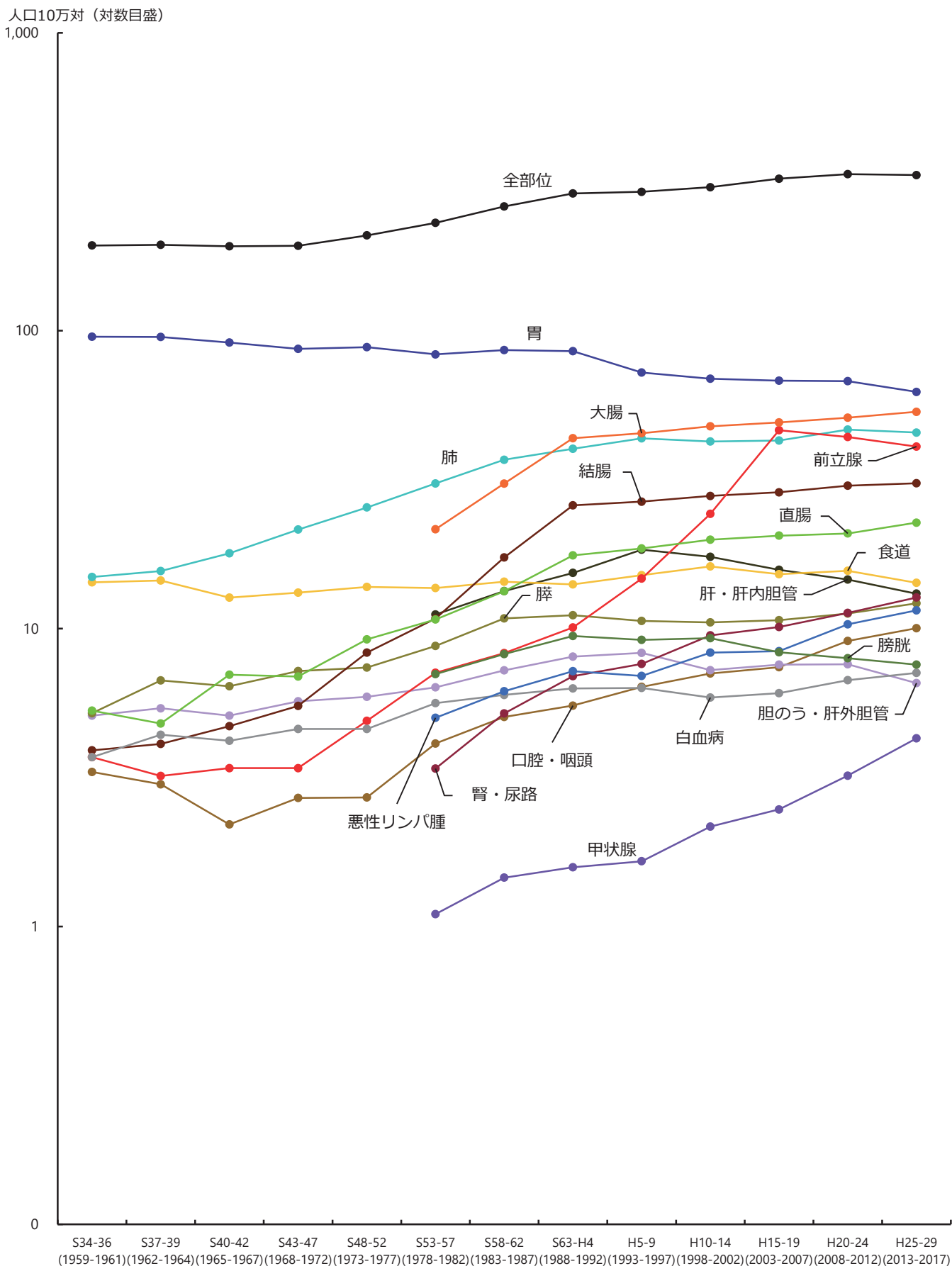


図2 主要部位別のがんの年齢調整罹患率の推移(男性)

B.上皮内がんを含む部位

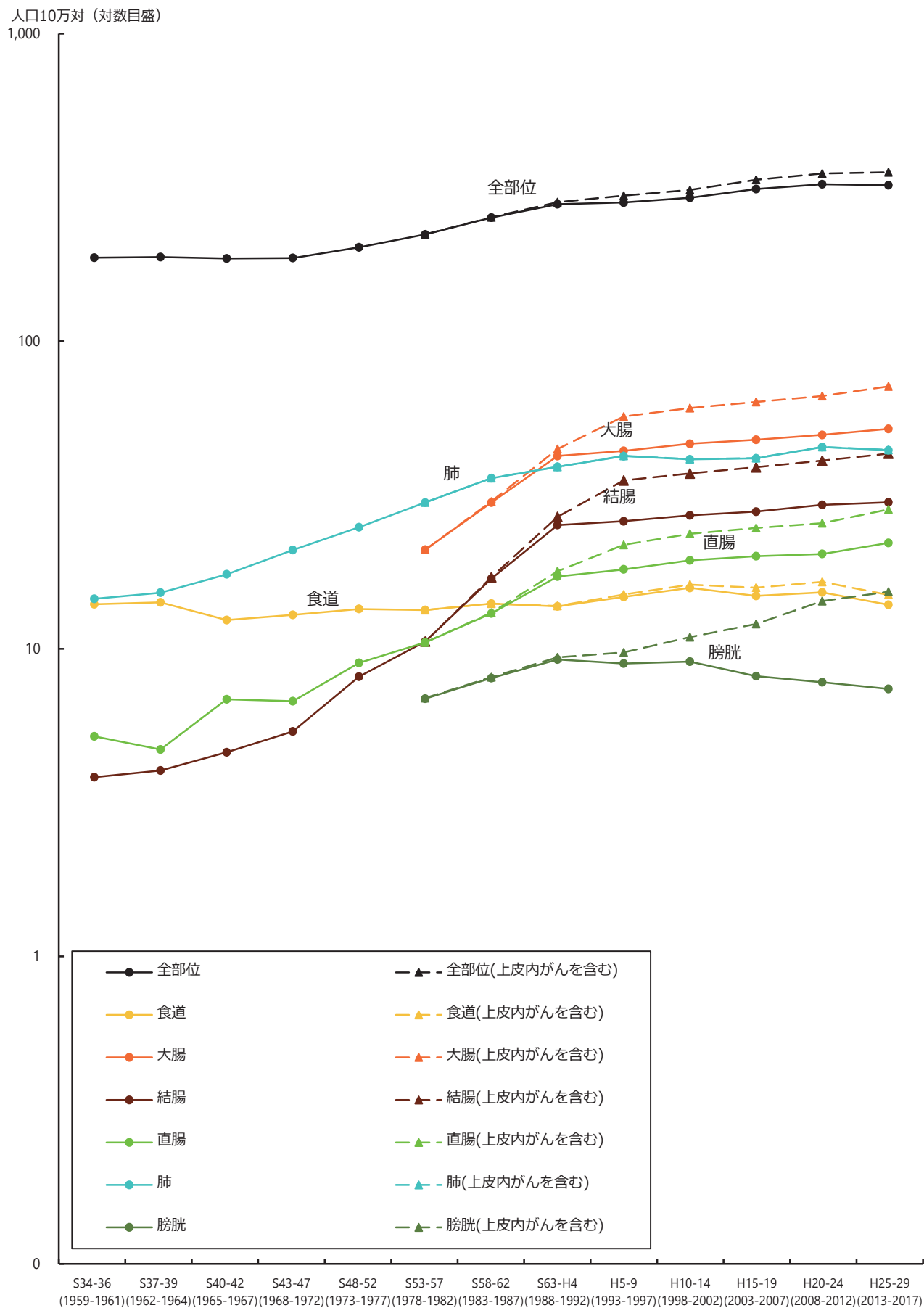


図3 主要部位別のがんの年齢調整死亡率の推移(男性)

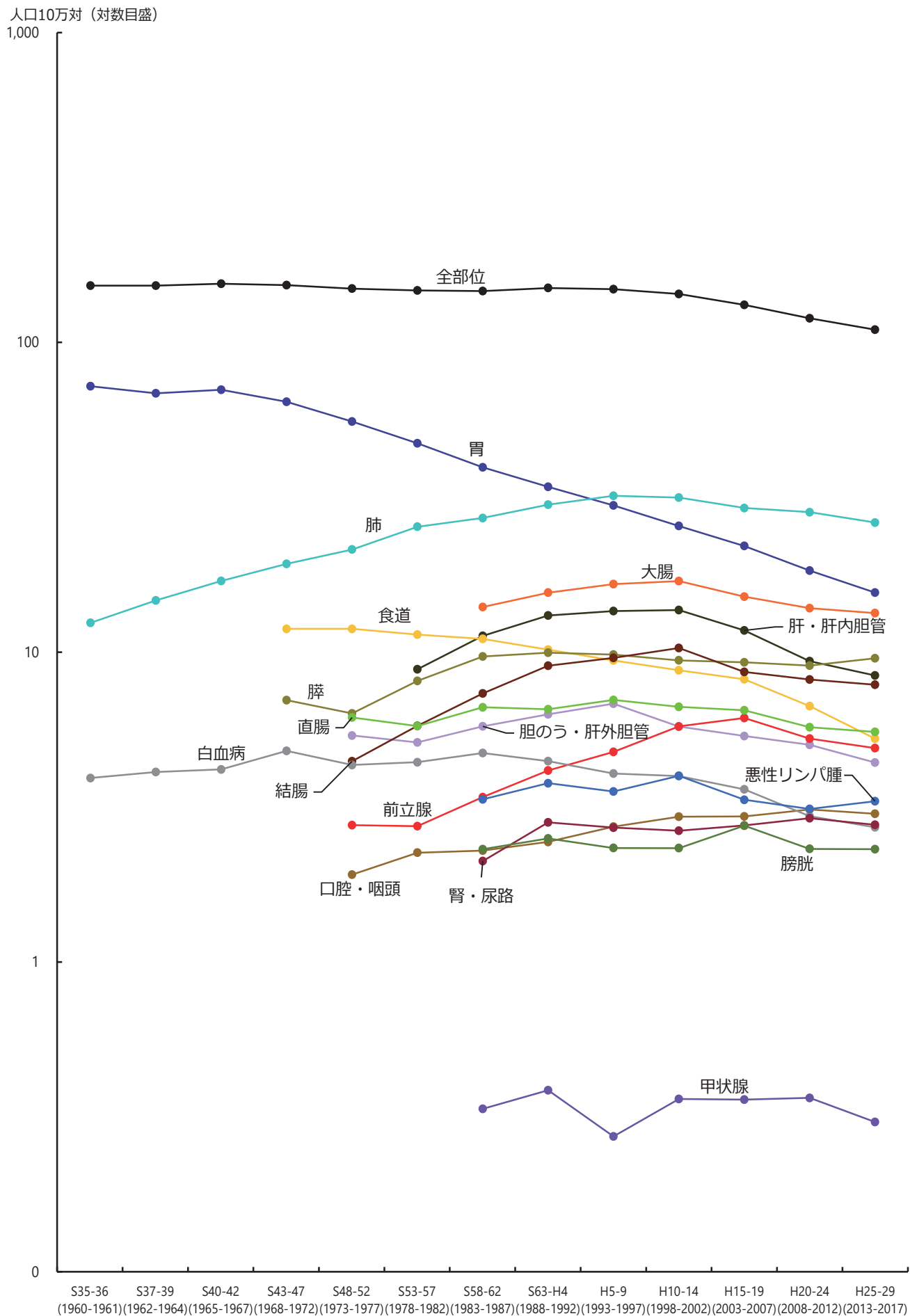


図4 主要部位別のがんの年齢調整罹患率の推移(女性)

A.上皮内がんを含まない

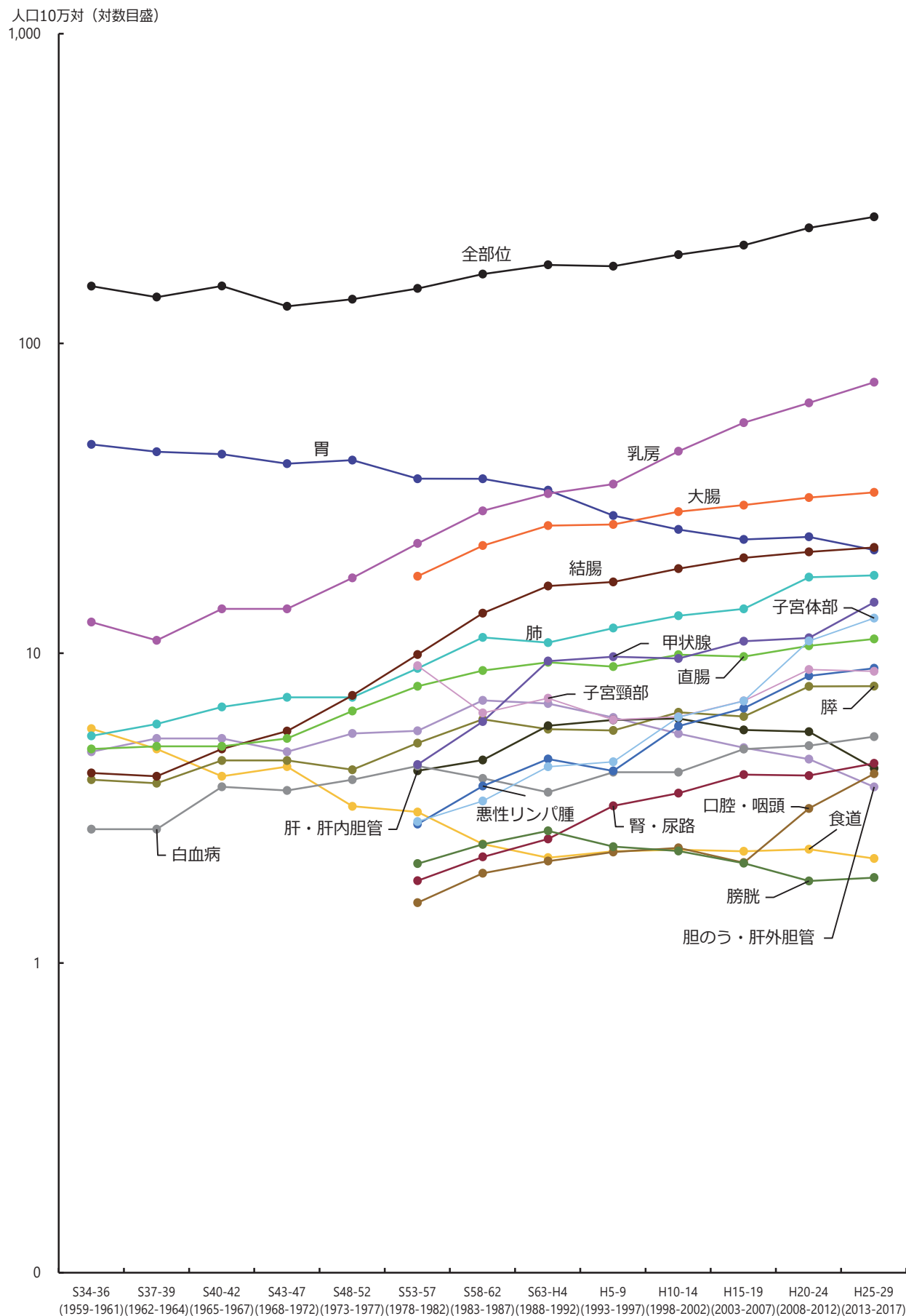


図4 主要部位別のがんの年齢調整罹患率の推移(女性)

B.上皮内がんを含む部位

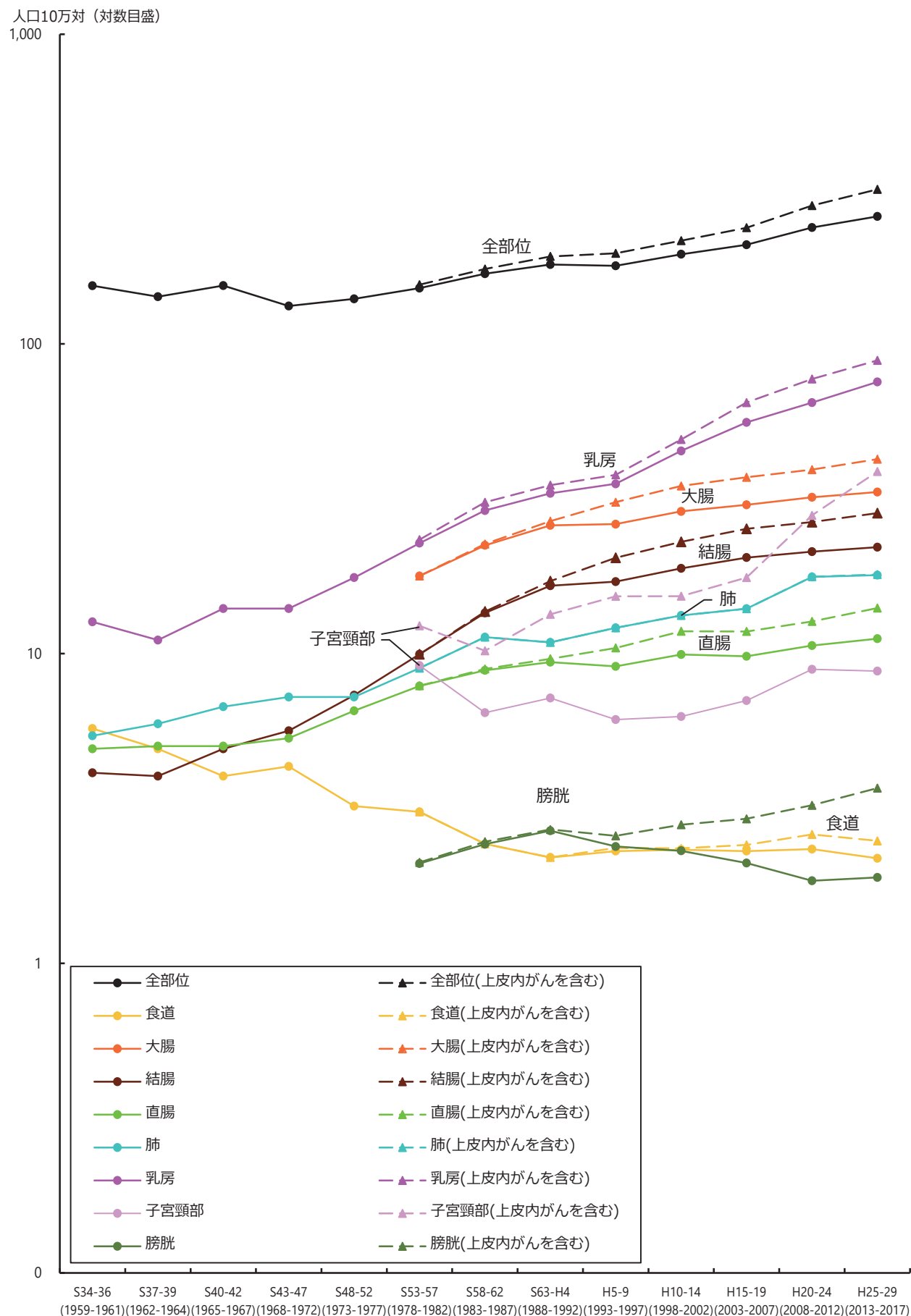
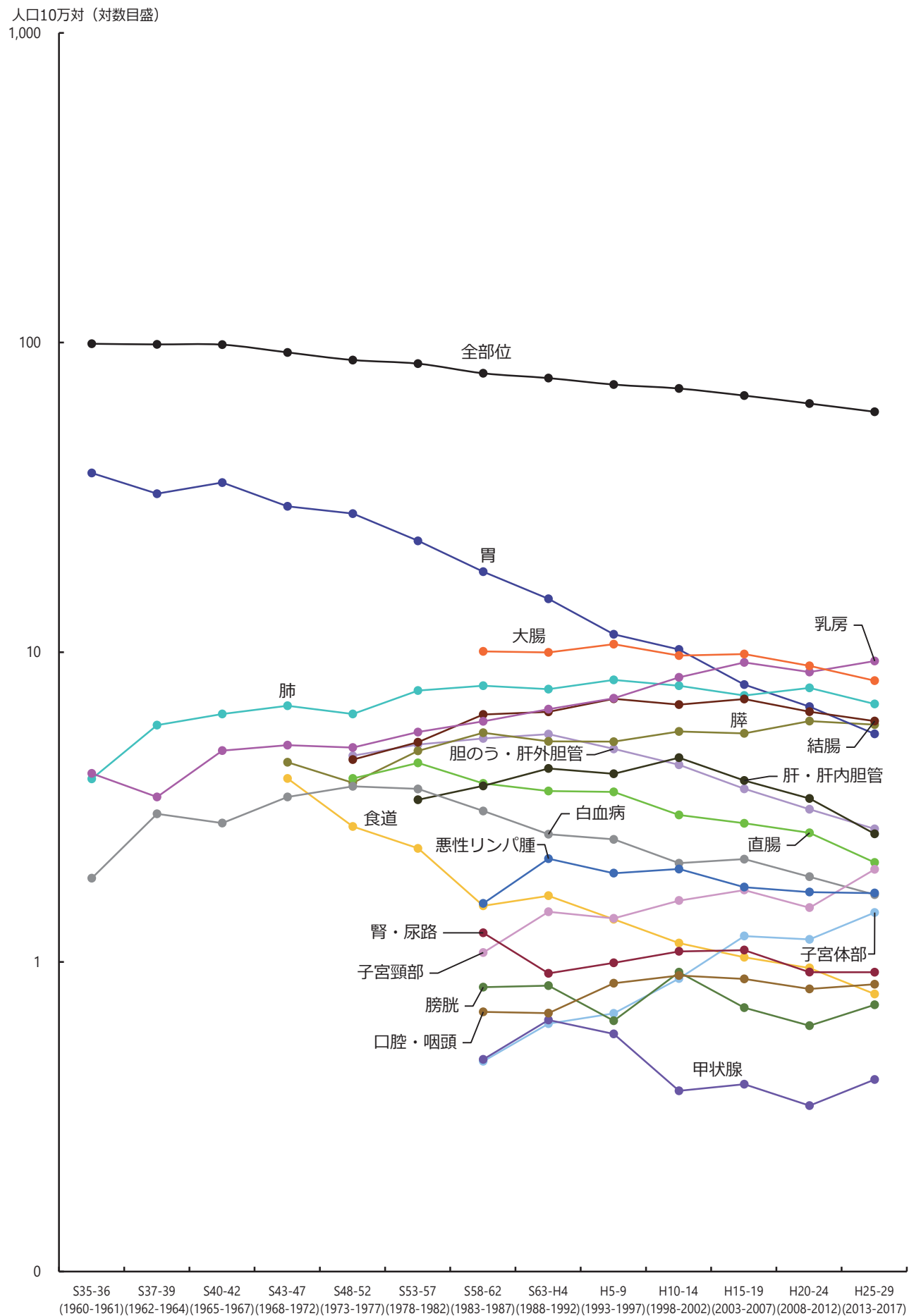


図5 主要部位別のがんの年齢調整死亡率の推移(女性)



3 登録の精度 Data Quality

- 直近の5年間では、DCN 6.6%、DCI 6.6%、DCO 5.8%と非常に高い精度であった。
- MVは約85%で、その前の5年間よりも増加し、精度が向上していた。

集計結果

表3-1, 表3-2…DCN, DCIおよびDCOの割合

表4…DCOの割合の推移

表5…MVの割合

DCN, DCIおよびDCO

直近の平成25-29年（2013-2017年）の5年間の全部位について見てみると、上皮内がんを含まない場合、DCN 6.6%、DCI 6.6%、DCO 5.8%と非常に高い精度であった（表3-1A）。

DCNについて、部位別にみると、ほとんどの部位で全部位の6.6%よりも低かったが、一部、高い部位があり、中でも、肝・肝内胆管13.1%、胆のう・肝外胆管11.1%、膵9.8%、肺10.1%、脳・中枢神経系14.4%、多発性骨髄腫13.3%と高かった。DCIとDCOもほぼ同様の傾向であった。

平成20-24年（2008-2012年、表3-2）と比較すると、精度が向上していた。部位別にみても、ほぼすべての部位で精度が向上していた。

DCOは、期間によって値の変動がある（表4）。昭和30年代は約20%（上皮内がんを含まない値、以下同じ）であったが、昭和43-47年（1968-1972年）には、30%を超えた。昭和47年（1972年）に事務局が東北大学医学部公衆衛生学教室から宮城県立成人病センターへ移管しており、DCOの増加はこの時期と重なっている。

昭和63-平成4年（1988-1992年）には9.1%まで低下した。昭和51年（1976年）に事務局が宮城県対がん協会に移管され、それ以降、出張採録が積極的に行われており、DCOの低下はこの時期に該当する。

平成5-9年（1993-1997年）に増加し、その後、減少した。平成8年（1996年）は、長らく務め

た実務責任者と実務担当者の双方が退職しており、DCOの増加はこの時期に重なっている。

平成20-24年（2008-2012年）に再び増加した。平成23年（2011年）は東日本大震災が発生した年、平成23-26年（2011-2014年）は新しいシステムへ移行作業を行った期間であり、平成28年（2016年）全国がん登録が開始され、DCOは減少している。

MV

直近の平成25-29年（2013-2017年）の5年間では、上皮内がんを含まない場合、84.1%、上皮内がんを含む場合、85.8%といずれも増加しており、約85%が病理学的に診断されていた（表5）。

部位別で見ると、上皮内がんを含む場合、多くの部位で90%を超えていた。また、ほぼすべての部位で、上皮内がんを含まない場合よりも高い値であった。

肝・肝内胆管、胆のう・肝外胆管、膵の3つの部位は、他の部位と比較して明らかに低かった。これらの部位は、早期発見が困難な部位であり、外科的治療が行われにくく、病理学的診断が行われにくいこと、また、B型肝炎やC型肝炎による肝がんでは、特異的腫瘍マーカーであるAFPによる診断が行われやすいことが原因として考えられる。

平成20-24年（2008-2012年）の5年間と比較すると、多くの部位で割合は増加していた。しかし、脳・中枢神経系は、約10%減少していた。

表3-1 DCN, DCIおよびDCOの割合 | 平成25-29年(2013-2017年)

A. 上皮内がんを含まない					単位：%
部位	ICD-10	DCN	DCI	DCO	
全部位	C00-C96	6.6	6.6	5.8	
口腔・咽頭	C00-C14	3.7	3.7	3.4	
食道	C15	4.1	4.1	3.6	
胃	C16	4.9	4.9	4.4	
大腸	C18-C20	6.3	6.3	5.5	
（再掲）結腸	C18	6.9	6.9	6.0	
（再掲）直腸	C19-C20	5.0	5.0	4.4	
肝・肝内胆管	C22	13.1	13.1	11.6	
胆のう・肝外胆管	C23-C24	11.1	11.1	9.6	
膵	C25	9.8	9.8	8.0	
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	7.2	7.2	7.2	
喉頭	C32	3.2	3.2	3.0	
肺	C33-C34	10.1	10.1	8.8	
皮膚	C43-C44	1.6	1.6	1.5	
女性乳房	C50	3.4	3.4	3.3	
子宮	C53-C55	3.7	3.7	3.4	
（再掲）子宮頸部	C53	2.2	2.2	1.9	
（再掲）子宮体部	C54	2.1	2.1	1.8	
卵巣	C56	7.3	7.3	6.7	
前立腺	C61	4.8	4.8	4.3	
精巣	C62	1.5	1.5	0.5	
腎・尿路	C64-C66・C68	5.8	5.8	5.1	
膀胱	C67	8.8	8.8	7.8	
脳・中枢神経系	C70-C72	14.4	14.4	13.1	
甲状腺	C73	1.9	1.9	1.9	
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	5.3	5.3	4.5	
多発性骨髄腫	C88・C90	13.3	13.3	11.4	
白血病	C91-C95	9.1	9.1	7.7	
B. 上皮内がんを含む					
部位	ICD-10	DCN	DCI	DCO	
全部位	C00-C96 D00-D09	5.9	5.9	5.2	
食道	C15 D001	3.7	3.7	3.3	
大腸	C18-C20 D010-D012	4.9	4.9	4.3	
（再掲）結腸	C18 D010	5.3	5.3	4.7	
（再掲）直腸	C19-C20 D011-D012	4.0	4.0	3.5	
肺	C33-C34 D021-D022	10.0	10.0	8.8	
皮膚	C43-C44 D030-D049	1.3	1.3	1.2	
女性乳房	C50 D05	2.9	2.9	2.8	
子宮	C53-C55 D06	2.0	2.0	1.8	
（再掲）子宮頸部	C53 D06	0.6	0.6	0.6	
膀胱	C67 D090	4.9	4.9	4.3	

DCN：死亡情報で初めて「がん」と把握された症例の割合

DCI：死亡情報及び遡り調査で「がん」が確認された症例の割合

DCO：死亡情報のみで「がん」が確認された症例の割合

表3-2 DCN, DCIおよびDCOの割合 | 平成20-24年(2008-2012年)

A. 上皮内がんを含まない 単位：%

部位	ICD-10	DCN	DCI	DCO
全部位	C00-C96	10.7	-	10.6
口腔・咽頭	C00-C14	5.4	-	5.4
食道	C15	8.7	-	8.7
胃	C16	9.2	-	9.2
大腸	C18-C20	10.1	-	10.0
（再掲）結腸	C18	11.1	-	10.9
（再掲）直腸	C19-C20	8.3	-	8.3
肝・肝内胆管	C22	18.6	-	18.3
胆のう・肝外胆管	C23-C24	18.3	-	18.1
膵	C25	18.9	-	18.8
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	10.6	-	10.6
喉頭	C32	4.4	-	4.4
肺	C33-C34	15.9	-	15.8
皮膚	C43-C44	2.8	-	2.8
女性乳房	C50	4.9	-	4.8
子宮	C53-C55	4.9	-	4.9
（再掲）子宮頸部	C53	3.5	-	3.5
（再掲）子宮体部	C54	2.9	-	2.9
卵巣	C56	13.6	-	13.4
前立腺	C61	5.7	-	5.5
精巣	C62	0.0	-	0.0
腎・尿路	C64-C66・C68	9.1	-	8.9
膀胱	C67	10.2	-	10.1
脳・中枢神経系	C70-C72	12.9	-	12.9
甲状腺	C73	2.9	-	2.9
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	7.8	-	7.8
多発性骨髄腫	C88・C90	20.6	-	20.6
白血病	C91-C95	15.3	-	15.0

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	DCN	DCI	DCO
全部位	C00-C96 D00-D09	9.8	-	9.7
食道	C15 D001	8.0	-	8.0
大腸	C18-C20 D010-D012	8.1	-	8.0
（再掲）結腸	C18 D010	8.7	-	8.6
（再掲）直腸	C19-C20 D011-D012	6.8	-	6.8
肺	C33-C34 D021-D022	15.9	-	15.8
皮膚	C43-C44 D030-D049	2.3	-	2.3
女性乳房	C50 D05	4.2	-	4.1
子宮	C53-C55 D06	3.0	-	3.0
（再掲）子宮頸部	C53 D06	1.4	-	1.4
膀胱	C67 D090	6.2	-	6.1

DCN：死亡情報で初めて「がん」と把握された症例の割合
 DCI：死亡情報及び遡り調査で「がん」が確認された症例の割合
システム導入時期の関係からこの観察期間におけるDCIは算出されない
 DCO：死亡情報のみで「がん」が確認された症例の割合

表4 DCOの割合の推移

単位：%

年	DCO	
	上皮内がんを 含まない	上皮内がんを 含む
昭和34-36年 (1959-1961)	19.4	-
37-39年 (1962-1964)	20.2	-
40-42年 (1965-1967)	25.4	-
43-47年 (1968-1972)	31.3	-
48-52年 (1973-1977)	22.5	-
53-57年 (1978-1982)	13.4	13.2
58-62年 (1983-1987)	9.6	9.4
63-平成4年 (1988-1992)	9.1	8.8
平成5-9年 (1993-1997)	15.9	15.0
10-14年 (1998-2002)	11.1	10.4
15-19年 (2003-2007)	7.6	7.1
20-24年 (2008-2012)	10.6	9.7
25-29年 (2013-2017)	5.8	5.2

DCO：死亡情報のみで「がん」が確認された症例の割合

表5 MVの割合 | 平成20-29年(2008-2017年)

A. 上皮内がんを含まない		単位：%	
部位	ICD-10	MV	
		平成20-24年 (2008-2012)	平成25-29年 (2013-2017)
全部位	C00-C96	80.9	84.1
口腔・咽頭	C00-C14	92.2	94.0
食道	C15	88.0	93.9
胃	C16	88.3	93.2
大腸	C18-C20	85.3	89.4
（再掲）結腸	C18	83.5	87.8
（再掲）直腸	C19-C20	88.6	92.6
肝・肝内胆管	C22	28.2	29.0
胆のう・肝外胆管	C23-C24	52.4	63.9
膵	C25	42.9	57.9
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	89.4	88.4
喉頭	C32	91.9	92.8
肺	C33-C34	76.7	77.4
皮膚	C43-C44	96.9	97.4
女性乳房	C50	93.1	92.9
子宮	C53-C55	91.8	93.0
（再掲）子宮頸部	C53	93.7	93.5
（再掲）子宮体部	C54	95.0	96.2
卵巣	C56	80.5	85.3
前立腺	C61	87.6	84.9
精巣	C62	97.0	97.5
腎・尿路	C64-C66・C68	78.6	78.9
膀胱	C67	83.1	82.9
脳・中枢神経系	C70-C72	75.9	64.1
甲状腺	C73	96.0	95.4
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	89.0	90.6
多発性骨髄腫	C88・C90	75.8	82.9
白血病	C91-C95	98.3	98.6

B. 上皮内がんを含む		MV	
部位	ICD-10	平成20-24年	平成25-29年
		(2008-2012)	(2013-2017)
全部位	C00-C96 D00-D09	82.6	85.8
食道	C15 D001	88.9	94.4
大腸	C18-C20 D010-D012	88.2	91.7
（再掲）結腸	C18 D010	87.0	90.6
（再掲）直腸	C19-C20 D011-D012	90.6	94.1
肺	C33-C34 D021-D022	76.7	77.4
皮膚	C43-C44 D030-D049	97.4	97.9
女性乳房	C50 D05	94.0	93.8
子宮	C53-C55 D06	94.9	96.2
（再掲）子宮頸部	C53 D06	97.5	98.1
膀胱	C67 D090	89.8	90.6

MV：病理学的裏付けのある症例の割合

4 診断時の進展度 Tumor Extent at Diagnosis

- 直近の5年間では、全部位では、上皮内10.4%，限局43.4%，領域リンパ節転移9.2%，隣接臓器浸潤11.6%，遠隔転移15.7%，不明9.8%，領域20.7%であった。
- 上皮内と限局を合わせると53.8%であり、約半数のがんが原発した部位に限局していた。
- 部位により、進展度に違いがあるが、直近の5年間とその前の5年間では、進展度に大きな違いはなかった。

集計結果

表6-1, 表6-2…進展度別割合

全部位

直近の平成25-29年（2013-2017年）の5年間では、上皮内がんを含む場合、上皮内10.4%，限局43.4%，領域リンパ節転移9.2%，隣接臓器浸潤11.6%，遠隔転移15.7%，不明9.8%，領域20.7%であった（表6-1B）。上皮内と限局を合わせると53.8%であり、約半数のがんが原発した部位に限局していた。

部位別

上皮内

割合が高い部位は、上皮内がんを含む部位に限られており、大腸23.0%，結腸23.8%，直腸21.4%，皮膚20.9%，女性乳房13.0%，子宮45.5%，子宮頸部69.3%，膀胱45.9%と全部位の10.4%を大きく超えていた（表6-1B）。

限局

上皮内がんのない部位では、胃64.9%，肝・肝内胆管60.1%，喉頭68.3%，子宮体部65.9%，前立腺54.0%，精巣70.7%，腎・尿路55.7%，脳・中枢神経系60.0%と50%を超えていた（表6-1A）。

領域リンパ節転移

上皮内がんのある部位では、大腸14.1%，結腸13.0%，直腸16.1%，肺9.9%，女性乳房19.6%と全部位の9.2%を超えていた（表6-1B）。上皮内

がんのない部位では、口腔・咽頭15.1%，甲状腺43.9%と高かった（表6-1A）。

隣接臓器浸潤

上皮内がんのある部位では、食道21.3%，子宮11.3%，子宮頸部10.3%と全部位の11.6%を超えるか、それに近い値であった（表6-1B）。上皮内がんのない部位では、口腔・咽頭35.0%，胆のう・肝外胆管38.0%，膵31.2%，鼻腔・中耳・副鼻腔51.6%，喉頭15.2%，子宮体部13.2%，卵巣40.0%，前立腺15.6%，腎・尿路18.9%，脳・中枢神経系19.3%，悪性リンパ腫17.7%と高かった（表6-1A）。

遠隔転移

上皮内がんのある部位では、肺38.3%で全部位の15.7%を超えていた（表6-1B）。上皮内がんのない部位では、胆のう・肝外胆管22.9%，膵47.0%，悪性リンパ腫38.1%と高かった（表6-1A）。

不明

上皮内がんのある部位では、全部位の9.8%を超える部位はなかった（表6-1B）。上皮内がんのない部位では、肝・肝内胆管17.2%，胆のう・肝外胆管18.6%，鼻腔・中耳・副鼻腔21.9%，卵巣11.5%，前立腺17.8%，脳・中枢神経系15.1%，悪性リンパ腫16.6%と高かった（表6-1A）。

平成20-24年（2008-2012年，表6-2A,B）の5年間と比較すると、それぞれの割合に大きな変化はなかった。

表6-1 進展度別割合 | 平成25-29年(2013-2017年)

A. 上皮内がんを含まない

部位	ICD-10	集計 対象数 ※1	進展度別割合 (%)					
			限局	領域 リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔 転移	不明	領域 ※2
全部位	C00-C96	80,102	48.4	10.3	13.0	17.6	10.7	23.3
口腔・咽頭	C00-C14	1,813	37.7	15.1	35.0	4.2	7.9	50.1
食道	C15	2,515	45.4	9.5	23.2	15.0	6.8	32.8
胃	C16	13,371	64.9	9.3	5.9	13.5	6.4	15.2
大腸	C18-C20	12,975	47.8	18.3	9.3	17.0	7.6	27.6
（再掲）結腸	C18	8,537	47.6	17.1	10.2	17.6	7.5	27.4
（再掲）直腸	C19-C20	4,438	48.3	20.5	7.5	15.8	7.7	28.1
肝・肝内胆管	C22	2,825	60.1	2.8	9.0	11.0	17.2	11.8
胆のう・肝外胆管	C23-C24	1,997	17.0	3.5	38.0	22.9	18.6	41.4
膵	C25	3,325	10.1	3.1	31.2	47.0	8.6	34.2
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	192	19.8	1.0	51.6	5.7	21.9	52.6
喉頭	C32	420	68.3	5.2	15.2	1.7	9.5	20.5
肺	C33-C34	9,948	34.4	9.9	8.3	38.4	9.0	18.2
皮膚	C43-C44	1,810	82.2	1.2	6.1	0.4	10.1	7.3
女性乳房	C50	7,785	58.5	22.6	3.2	5.9	9.6	25.9
子宮	C53-C55	2,120	55.8	4.1	21.1	9.6	9.3	25.2
（再掲）子宮頸部	C53	757	39.9	4.5	35.5	9.1	10.8	40.0
（再掲）子宮体部	C54	1,330	65.9	3.9	13.2	9.9	7.0	17.1
卵巣	C56	1,054	33.4	1.0	40.0	13.9	11.5	41.1
前立腺	C61	6,470	54.0	0.9	15.6	11.7	17.8	16.6
精巣	C62	198	70.7	9.6	2.5	8.6	8.6	12.1
腎・尿路	C64-C66・C68	2,352	55.7	1.8	18.9	13.6	10.0	20.7
膀胱	C67	1,661	64.1	1.5	12.8	5.8	15.1	14.3
脳・中枢神経系	C70-C72	457	60.0	0.0	19.3	5.7	15.1	19.3
甲状腺	C73	1,683	34.6	43.9	6.6	4.9	10.0	50.5
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	2,591	26.9	0.7	17.7	38.1	16.6	18.4

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計 対象数 ※1	進展度別割合 (%)						
			上皮内	限局	領域 リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔 転移	不明	領域 ※2
全部位	C00-C96 D00-D09	90,015	10.4	43.4	9.2	11.6	15.7	9.8	20.7
食道	C15 D001	2,742	8.2	41.7	8.8	21.3	13.7	6.3	30.1
大腸	C18-C20 D010-D012	16,870	23.0	36.8	14.1	7.2	13.1	5.9	21.2
（再掲）結腸	C18 D010	11,221	23.8	36.2	13.0	7.8	13.4	5.8	20.8
（再掲）直腸	C19-C20 D011-D012	5,649	21.4	38.0	16.1	5.9	12.4	6.1	22.1
肺	C33-C34 D021-D022	9,973	0.2	34.3	9.9	8.3	38.3	9.0	18.1
皮膚	C43-C44 D030-D049	2,306	20.9	64.5	1.0	4.8	0.3	8.5	5.8
女性乳房	C50 D05	8,990	13.0	50.7	19.6	2.8	5.1	8.7	22.4
子宮	C53-C55 D06	3,972	45.5	29.8	2.2	11.3	5.1	6.1	13.4
（再掲）子宮頸部	C53 D06	2,609	69.3	11.6	1.3	10.3	2.6	4.9	11.6
膀胱	C67 D090	3,135	45.9	34.1	0.8	6.8	3.1	9.3	7.6

※1 DCO, 進展度の定義が適用されない部位（白血病, 多発性骨髄腫）を除く

※2 領域リンパ節転移+隣接臓器浸潤

表6-2 進展度別割合 | 平成20-24年(2008-2012年)

A. 上皮内がんを含まない

部位	ICD-10	集計 対象数 ※1	進展度別割合 (%)					
			限局	領域 リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔 転移	不明	領域 ※2
全部位	C00-C96	70,153	44.9	9.7	14.0	17.1	14.3	23.7
口腔・咽頭	C00-C14	1,502	35.2	16.6	34.8	4.7	8.8	51.4
食道	C15	2,327	37.2	9.1	26.0	16.8	10.9	35.1
胃	C16	12,652	61.1	8.5	6.9	14.3	9.2	15.4
大腸	C18-C20	11,297	43.0	16.5	10.7	17.2	12.5	27.2
（再掲）結腸	C18	7,372	42.8	15.4	11.8	17.8	12.2	27.1
（再掲）直腸	C19-C20	3,925	43.5	18.5	8.8	16.1	13.1	27.4
肝・肝内胆管	C22	2,686	47.5	1.5	15.3	9.9	25.8	16.8
胆のう・肝外胆管	C23-C24	1,935	13.6	3.8	35.5	21.3	25.8	39.3
膵	C25	2,562	7.3	2.2	29.4	46.2	14.9	31.6
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	177	14.7	0.0	54.2	10.7	20.3	54.2
喉頭	C32	412	67.5	8.3	13.3	1.2	9.7	21.6
肺	C33-C34	8,551	29.2	10.7	13.8	35.1	11.2	24.5
皮膚	C43-C44	1,454	74.6	2.3	7.6	1.2	14.2	9.9
女性乳房	C50	6,228	57.4	22.6	5.0	4.8	10.2	27.6
子宮	C53-C55	1,920	50.9	3.7	24.7	9.1	11.7	28.4
（再掲）子宮頸部	C53	762	41.5	4.6	33.1	9.1	11.8	37.7
（再掲）子宮体部	C54	1,125	58.4	3.2	19.7	9.2	9.5	22.9
卵巣	C56	837	23.2	1.1	41.8	17.4	16.5	42.9
前立腺	C61	6,182	53.6	0.9	12.6	10.8	22.1	13.5
精巣	C62	164	67.1	7.3	3.7	7.9	14.0	11.0
腎・尿路	C64-C66・C68	1,872	53.3	1.6	18.7	14.7	11.8	20.3
膀胱	C67	1,526	62.6	1.3	11.3	4.1	20.7	12.6
脳・中枢神経系	C70-C72	397	58.7	0.0	18.1	3.5	19.6	18.1
甲状腺	C73	1,370	36.2	42.3	8.9	4.2	8.4	51.2
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	2,185	25.2	0.3	18.8	35.9	19.8	19.0

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計 対象数 ※1	進展度別割合 (%)						
			上皮内	限局	領域 リンパ節 転移	隣接臓器 浸潤	遠隔 転移	不明	領域 ※2
全部位	C00-C96 D00-D09	77,640	9.1	40.6	8.8	12.6	15.5	13.4	21.4
食道	C15 D001	2,547	8.6	34.0	8.3	23.8	15.4	10.1	32.1
大腸	C18-C20 D010-D012	14,463	20.7	33.6	12.9	8.4	13.4	11.0	21.3
（再掲）結腸	C18 D010	9,612	22.1	32.8	11.8	9.0	13.6	10.6	20.8
（再掲）直腸	C19-C20 D011-D012	4,851	18.1	35.2	15.0	7.1	13.0	11.6	22.1
肺	C33-C34 D021-D022	8,564	0.2	29.2	10.7	13.8	35.1	11.2	24.5
皮膚	C43-C44 D030-D049	1,815	19.2	59.8	1.9	6.1	1.0	12.1	7.9
女性乳房	C50 D05	7,288	13.9	49.1	19.3	4.2	4.1	9.3	23.6
子宮	C53-C55 D06	3,158	37.9	30.9	2.2	15.0	5.5	8.4	17.3
（再掲）子宮頸部	C53 D06	2,000	59.8	15.8	1.8	12.6	3.5	6.6	14.4
膀胱	C67 D090	2,628	40.2	36.3	0.8	6.5	2.4	13.8	7.3

※1 DCO, 進展度の定義が適用されない部位（白血病, 多発性骨髄腫）を除く

※2 領域リンパ節転移+隣接臓器浸潤

5 初回治療 First Course of Treatment

- 直近の5年間では、最も多かったのは外科的治療、次いで、化学療法、内視鏡的治療、鏡視下治療、内分泌療法、放射線療法、その他の治療の順であった。
- がんの病巣を切除する観血的治療は、全体の62.5%で実施されていた。観血的治療が行われた部位の多くで、腫瘍遺残なしが80%を超えており、その割合は増加していた。
- 特異的な治療が行われなかった症例は11.4%、それ以外の症例では、当該がんの診断後、縮小・切除を意図した治療が行われていた。

集計結果

表7-1, 表7-2…初回治療を行った症例の割合

表8…腫瘍遺残の有無

全部位

直近の平成25-29年（2013-2017年）の5年間で、全部位に対して行われた治療を見てみると、最も多かったのが外科的治療で31.8%であった（表7-1B）。次いで、化学療法24.7%、内視鏡的治療17.1%、鏡視下治療13.6%、内分泌療法9.0%、放射線療法8.9%、その他の治療2.1%の順であった。がんの病巣を切除する観血的治療は、全体の62.5%で実施されていた。特異的な治療が行われなかった症例は11.4%、治療内容が不明であった症例は8.7%であった。

平成20-24年（2008-2012年、表7-2B）の5年間と比較すると、観血的治療の実施割合に違いはなかったものの、外科的治療は40.5%から31.8%へ減少し、鏡視下治療が7.0%から13.6%へ増加しており、観血的治療が外科的治療からより侵襲の少ない鏡視下治療にシフトしていた。

部位別

観血的治療

直近の5年間で見てみると、上皮内がんのある部位では、ほとんどの部位で全部位の62.5%を超えていたが、食道54.5%、肺37.1%と低かった（表7-1B）。上皮内がんのない部位でも、多

くの部位で50%を超えており、観血的治療が治療の主体であることが伺えた（表7-1A）。しかし、肝・肝内胆管22.2%、膵33.6%、鼻腔・中耳・副鼻腔34.4%、喉頭39.0%、前立腺20.2%と低かった。また、血液系の腫瘍では、観血的治療はほとんど行われず、悪性リンパ腫8.1%、多発性骨髄腫1.9%、白血病0.2%と低い値であった。

平成20-24年（2008-2012年、表7-2A,B）の5年間と比較すると、観血的治療の実施割合が高い部位、低い部位に大きな違いはなかった。

外科的治療

直近の5年間で見てみると、観血的治療と同様の傾向がみられた。上皮内がんのある部位では、皮膚83.9%、女性乳房79.9%、子宮70.7%、子宮頸部68.7%と全部位の31.8%を超えていた（表7-1B）。上皮内がんのない部位では、口腔・咽頭55.0%、子宮体部76.2%、卵巣70.8%、精巣90.4%、脳・中枢神経系51.4%、甲状腺81.9%と高い値であった（表7-1A）。多発性骨髄腫と白血病では、ほとんど行われていなかった。

平成20-24年（2008-2012年、表7-2A,B）の5年間と比較すると、実施割合が高い部位に大きな違いはなかった。

鏡視下治療

鏡視下治療は、実施されている部位は限られている。上皮内がんのある部位では、実施割合が高く、大腸27.4%、結腸27.7%、直腸26.8%、肺30.2%と全部位の13.6%を超えていた（表7-

1B)。上皮内がんのない部位では、胃14.9%、腎・尿路34.0%と高い値であった（表7-1A）。

平成20-24年（2008-2012年，表7-2A,B）の5年間と比較すると、上皮内がんのない部位では、胃、子宮体部、前立腺、腎・尿路において、また、上皮内がんのある部位では、食道、大腸、結腸、直腸、肺において、その割合が増加していた。外科的治療の割合が低下していることから、より侵襲の少ない鏡視下治療にシフトしている結果と考えられた。

内視鏡的治療

上皮内がんのある部位では、食道37.9%、大腸31.7%、結腸31.3%、直腸32.5%、膀胱75.3%と高く、外科的治療、鏡視下治療よりも高かった（表7-1B）。上皮内がんのない部位でも、胃43.2%、胆のう・肝外胆管19.4%と高い値であった（表7-1A）。

平成20-24年（2008-2012年，表7-2A,B）の5年間と比較すると、内視鏡的治療の実施割合が高い部位に大きな違いはなかったが、上皮内がんのある部位では、食道、大腸、結腸、直腸、膀胱において、その割合が増加しており、上皮内がんのない部位でも、鼻腔・中耳・副鼻腔で増加していた。

放射線療法

放射線療法は、実施割合が高い部位と低い部位がある。上皮内がんのある部位では、食道30.6%、肺13.8%、女性乳房25.5%、子宮10.5%、子宮頸部14.6%と全部位の8.9%を超えていた（表7-1B）。上皮内がんを含まない部位では、口腔・咽頭26.9%、鼻腔・中耳・副鼻腔44.3%、喉頭47.9%、前立腺12.1%、脳・中枢神経系52.1%と高い値であった（表7-1A）。

平成20-24年（2008-2012年，表7-2A,B）の5年間と比較すると、放射線療法の実施割合が高い部位に大きな違いはなかったが、多くの部位でその割合は低下していた。しかし、女性乳房では若干増加していた。

化学療法

化学療法も実施割合が高い部位と低い部位がある。上皮内がんのある部位では、食道31.8%、肺33.2%、膀胱53.7%と全部位の24.7%を超え

ていた（表7-1B）。上皮内がんを含まない部位では、肝・肝内胆管33.0%、膵45.8%、鼻腔・中耳・副鼻腔31.3%、子宮体部38.2%、卵巣55.9%、精巣40.9%、脳・中枢神経系50.3%、悪性リンパ腫63.0%、多発性骨髄腫63.3%、白血病68.8%と高い値であった（表7-1A）。

平成20-24年（2008-2012年，表7-2A,B）の5年間と比較すると、実施割合の増加している部位と減少している部位があったが、総じてその変化は大きなものではなかった。しかし、肝・肝内胆管、膀胱では10%以上、増加していた。

内分泌療法

内分泌療法は、実施されている部位は限られる。上皮内がんのある部位では、女性乳房47.9%と全部位の9.0%を超えていた（表7-1B）。上皮内がんを含まない部位では、前立腺46.7%、甲状腺43.2%と高い値であった（表7-1A）。

平成20-24年（2008-2012年，表7-2A,B）の5年間と比較すると、内分泌療法の実施割合が高い部位に大きな違いはなく、いずれも増加していたが、甲状腺では20%以上も増加していた。甲状腺では、甲状腺切除術後の甲状腺ホルモンの投与が内分泌療法に該当する場合があります。施設による取扱いの違いが反映された可能性がある。

その他の治療

その他の治療は、肝・肝内胆管36.3%を除いて実施割合が低かった。肝がんでは、肝動脈塞栓療法や経皮的エタノール注入療法などが実施されることが多いが、これらの治療は「その他の治療」に該当するためと考えられる（表7-1A,B）。

平成20-24年（2008-2012年，表7-2A,B）の5年間と比較しても、実施割合に大きな違いはなかった。

特異的治療なし

特異的治療なしは、上皮内がんのある部位では、食道11.3%、肺19.9%で全部位の11.4%を超えるか、それに近い値であった（表7-1B）。上皮内がんを含まない部位では、肝・肝内胆管23.0%、胆のう・肝外胆管27.7%、膵27.6%、前

立腺13.7%，腎・尿路12.5%，脳・中枢神経系14.7%，悪性リンパ腫18.1%，多発性骨髄腫19.7%，白血病20.7%と高い値であった（表7-1A）。

平成20-24年（2008-2012年，表7-2A,B）の5年間と比較すると，大きな違いはなかった。

腫瘍遺残の有無

直近の平成25-29年（2013-2017年）の5年間の全部位では，腫瘍遺残なしは84.5%であった（表8B）。部位別にみても多くの部位で，腫瘍遺残なしが80%を超えていた。上皮内がんのある部位では，膀胱66.5%と低かった。上皮内がんを含まない部位では，胆のう・肝外胆管55.4%，膵58.1%，鼻腔・中耳・副鼻腔68.8%，卵巣70.3%，脳・中枢神経系55.7%，悪性リンパ腫50.0%と低かった（表8A）。

平成20-24年（2008-2012年）の5年間と比較すると，鼻腔・中耳・副鼻腔を除くすべての部位で，腫瘍遺残なしの割合が増加していた。

表7-1 初回治療を行った症例の割合 | 平成25-29年(2013-2017年)

A. 上皮内がんを含まない

部位	ICD-10	集計対象数 ※1	初回治療を行った症例の割合(%) ※2									
			外科的治療	鏡視下治療	内視鏡的治療	(再掲) 観血的治療	放射線療法	化学療法	内分泌療法	その他の治療	不明	特異的治療なし
全部位	C00-C96	81,667	31.5	14.5	13.0	58.9	9.6	26.5	9.9	2.1	9.2	12.4
口腔・咽頭	C00-C14	1,813	55.0	0.3	2.3	57.6	26.9	22.1	0.0	0.1	12.7	8.8
食道	C15	2,515	5.8	12.2	34.4	52.4	33.1	34.5	0.0	0.6	6.3	11.2
胃	C16	13,371	20.4	14.9	43.2	78.5	0.5	14.7	0.0	0.4	6.7	9.9
大腸	C18-C20	12,975	36.8	34.2	14.1	85.1	1.5	25.0	0.0	0.2	6.4	8.5
(再掲) 結腸	C18	8,537	37.5	34.7	12.9	85.1	0.2	23.4	0.0	0.2	6.2	9.2
(再掲) 直腸	C19-C20	4,438	35.4	33.3	16.3	85.1	3.9	28.1	0.0	0.3	6.6	7.1
肝・肝内胆管	C22	2,825	17.6	2.9	1.7	22.2	1.8	33.0	0.1	36.3	11.2	23.0
胆のう・肝外胆管	C23-C24	1,997	33.7	3.7	19.4	56.7	1.2	25.5	0.1	1.0	7.8	27.7
膵	C25	3,325	22.6	1.0	10.0	33.6	2.3	45.8	0.1	0.3	9.7	27.6
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	192	21.4	0.5	12.5	34.4	44.3	31.3	0.0	0.5	30.2	7.3
喉頭	C32	420	32.9	0.5	5.7	39.0	47.9	16.9	0.0	4.5	10.0	5.5
肺	C33-C34	9,948	6.8	30.1	0.1	37.0	13.8	33.3	0.1	0.3	10.3	20.0
皮膚	C43-C44	1,810	84.5	0.0	0.2	84.6	3.6	4.1	0.1	3.3	8.4	3.4
女性乳房	C50	7,785	77.8	0.1	0.1	78.0	26.0	29.9	53.5	0.2	9.5	1.8
子宮	C53-C55	2,120	65.0	5.6	0.3	70.9	19.4	37.9	1.5	0.1	9.2	4.7
(再掲) 子宮頸部	C53	757	47.8	2.5	0.3	50.6	49.7	38.8	0.0	0.1	11.8	4.8
(再掲) 子宮体部	C54	1,330	76.2	7.4	0.4	84.1	2.6	38.2	2.3	0.2	6.3	4.2
卵巣	C56	1,054	70.8	4.1	0.1	75.0	0.8	55.9	0.3	0.4	8.5	7.3
前立腺	C61	6,470	7.5	11.9	0.8	20.2	12.1	2.3	46.7	0.3	14.8	13.7
精巣	C62	198	90.4	1.0	0.0	91.4	0.0	40.9	0.0	0.0	6.6	1.0
腎・尿路	C64-C66・C68	2,352	32.4	34.0	1.0	67.3	3.3	15.2	0.2	4.4	10.7	12.5
膀胱	C67	1,661	11.9	2.3	62.4	76.6	6.4	51.1	0.8	8.2	11.0	9.9
脳・中枢神経系	C70-C72	457	51.4	0.0	0.7	52.1	52.1	50.3	0.0	0.9	15.3	14.7
甲状腺	C73	1,683	81.9	0.4	0.4	82.6	7.5	1.8	43.2	0.2	9.7	6.4
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	2,611	6.2	1.1	0.8	8.1	9.5	63.0	0.4	3.4	10.3	18.1
多発性骨髄腫	C88・C90	575	0.9	0.3	0.7	1.9	7.8	63.3	0.9	5.2	11.0	19.7
白血病	C91-C95	1,007	0.2	0.0	0.0	0.2	2.5	68.8	1.1	3.4	8.9	20.7

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数 ※1	初回治療を行った症例の割合(%) ※2									
			外科的治療	鏡視下治療	内視鏡的治療	(再掲) 観血的治療	放射線療法	化学療法	内分泌療法	その他の治療	不明	特異的治療なし
全部位	C00-C96 D00-D09	91,580	31.8	13.6	17.1	62.5	8.9	24.7	9.0	2.1	8.7	11.4
食道	C15 D001	2,742	5.4	11.2	37.9	54.5	30.6	31.8	0.0	0.8	6.2	11.3
大腸	C18-C20 D010-D012	16,870	28.7	27.4	31.7	87.8	1.2	19.3	0.0	0.3	5.6	6.6
(再掲) 結腸	C18 D010	11,221	28.9	27.7	31.3	87.9	0.2	17.8	0.0	0.2	5.5	7.1
(再掲) 直腸	C19-C20 D011-D012	5,649	28.3	26.8	32.5	87.5	3.1	22.2	0.0	0.3	5.9	5.7
肺	C33-C34 D021-D022	9,973	6.8	30.2	0.1	37.1	13.8	33.2	0.1	0.3	10.3	19.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	2,306	83.9	0.0	0.2	84.1	2.9	4.2	0.1	2.9	7.8	3.9
女性乳房	C50 D05	8,990	79.9	0.1	0.1	80.1	25.5	26.0	47.9	0.2	8.7	1.7
子宮	C53-C55 D06	3,972	70.7	6.8	0.6	78.1	10.5	20.2	0.9	0.2	24.9	5.4
(再掲) 子宮頸部	C53 D06	2,609	68.7	6.6	0.7	75.9	14.6	11.3	0.2	0.2	8.9	5.8
膀胱	C67 D090	3,135	7.1	2.0	75.3	84.5	3.5	53.7	0.6	8.4	7.0	6.1

※1 DCOを除く

※2 複数の治療を行っている場合、それぞれの治療の実施割合に計上

表7-2 初回治療を行った症例の割合 | 平成20-24年(2008-2012年)

A. 上皮内がんを含まない

部位	ICD-10	集計対象数 ※1	初回治療を行った症例の割合(%) ※2									
			外科的治療	鏡視下治療	内視鏡的治療	(再掲)観血的治療	放射線療法	化学療法	内分泌療法	その他の治療	不明	特異的治療なし
全部位	C00-C96	71,546	40.6	7.5	11.3	59.4	10.4	25.0	7.6	4.7	6.5	12.7
口腔・咽頭	C00-C14	1,502	56.7	0.1	2.1	58.9	34.9	26.5	0.0	1.6	5.8	11.6
食道	C15	2,327	13.9	8.0	23.8	45.7	40.2	40.5	0.1	3.0	5.5	10.7
胃	C16	12,652	36.5	7.2	35.1	78.7	0.3	14.8	0.0	1.9	4.5	10.7
大腸	C18-C20	11,297	60.6	14.6	10.6	85.8	0.9	19.3	0.1	2.2	6.9	6.8
(再掲)結腸	C18	7,372	59.3	16.2	9.5	85.1	0.4	18.5	0.0	2.3	6.9	7.5
(再掲)直腸	C19-C20	3,925	63.1	11.5	12.6	87.2	2.0	20.9	0.1	2.1	6.8	5.5
肝・肝内胆管	C22	2,686	20.8	0.5	1.5	22.8	1.4	18.7	0.1	38.3	10.6	21.4
胆のう・肝内胆管	C23-C24	1,935	38.2	2.8	19.1	60.2	2.6	24.0	0.0	8.9	5.3	21.0
膵	C25	2,562	26.3	0.4	13.2	39.9	1.6	44.2	0.1	5.8	5.9	22.5
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	177	27.1	0.0	1.7	28.8	50.8	40.1	0.0	6.2	10.7	17.5
喉頭	C32	412	35.4	0.7	5.6	41.7	54.1	20.4	0.0	5.1	7.5	5.3
肺	C33-C34	8,551	13.4	22.1	0.2	35.7	17.7	37.0	0.0	2.1	5.3	20.3
皮膚	C43-C44	1,454	84.2	0.0	0.1	84.3	3.4	4.7	0.0	3.3	7.0	4.4
女性乳房	C50	6,228	80.8	0.0	0.0	80.8	21.1	29.6	41.1	3.5	6.9	2.6
子宮	C53-C55	1,920	71.0	0.6	0.3	71.9	21.8	36.1	0.6	3.4	7.1	5.1
(再掲)子宮頸部	C53	762	52.4	1.0	0.4	53.8	48.3	34.5	0.1	3.5	7.3	7.0
(再掲)子宮体部	C54	1,125	85.2	0.3	0.3	85.7	4.5	38.1	0.9	3.2	5.3	3.6
卵巣	C56	837	73.2	2.0	0.0	75.3	1.2	60.7	0.0	3.6	6.9	8.2
前立腺	C61	6,182	17.0	2.2	1.3	20.5	16.5	3.6	40.6	4.0	9.1	18.9
精巣	C62	164	84.1	1.8	0.0	86.0	1.8	34.8	0.0	1.2	10.4	0.6
腎・尿路	C64-C66・C68	1,872	49.6	20.9	1.2	71.7	3.8	12.1	0.3	8.5	5.0	14.8
膀胱	C67	1,526	14.3	1.0	59.3	74.6	7.6	35.8	0.4	8.9	8.8	9.5
脳・中枢神経系	C70-C72	397	61.0	0.0	0.0	61.0	58.9	56.2	0.0	1.3	6.3	14.6
甲状腺	C73	1,370	89.0	0.2	0.1	89.3	4.5	0.9	19.9	1.5	5.0	4.4
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	2,195	10.4	0.6	0.4	11.5	12.0	61.1	0.4	4.7	7.2	17.1
多発性骨髄腫	C88・C90	506	0.8	0.0	0.0	0.8	7.1	55.1	1.4	5.5	11.9	25.3
白血病	C91-C95	890	0.3	0.0	0.0	0.3	3.8	62.6	1.0	8.4	8.8	20.3

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数 ※1	初回治療を行った症例の割合(%) ※2									
			外科的治療	鏡視下治療	内視鏡的治療	(再掲)観血的治療	放射線療法	化学療法	内分泌療法	その他の治療	不明	特異的治療なし
全部位	C00-C96 D00-D09	79,033	40.5	7.0	15.0	62.5	9.7	23.2	7.2	4.8	6.2	11.8
食道	C15 D001	2,547	13.3	7.3	29.0	49.6	36.8	37.1	0.1	3.3	5.1	10.4
大腸	C18-C20 D010-D012	14,463	49.5	12.1	26.3	87.9	0.7	15.2	0.0	2.1	5.8	6.0
(再掲)結腸	C18 D010	9,612	47.8	13.3	26.4	87.5	0.3	14.3	0.0	2.1	5.8	6.5
(再掲)直腸	C19-C20 D011-D012	4,851	52.9	9.6	26.3	88.8	1.6	16.9	0.1	2.1	5.8	5.0
肺	C33-C34 D021-D022	8,564	13.4	22.1	0.2	35.7	17.7	36.9	0.0	2.2	5.2	20.2
皮膚	C43-C44 D030-D049	1,815	84.2	0.0	0.1	84.4	2.9	4.4	0.0	2.9	6.3	4.8
女性乳房	C50 D05	7,288	82.7	0.0	0.0	82.8	21.1	25.4	38.9	5.5	6.5	2.4
子宮	C53-C55 D06	3,158	76.3	1.4	0.3	78.0	13.5	22.0	0.4	3.5	5.7	6.2
(再掲)子宮頸部	C53 D06	2,000	72.3	2.0	0.4	74.7	18.8	13.3	0.1	3.6	5.0	7.6
膀胱	C67 D090	2,628	10.8	1.1	70.5	82.4	4.5	36.3	0.3	8.6	6.5	6.4

※1 DCOを除く

※2 複数の治療を行っている場合、それぞれの治療の実施割合に計上

表8 腫瘍遺残の有無 | 平成20-29年(2008-2017年)

A. 上皮内がんを含まない

部位	ICD-10	集計 対象数 ※	平成20-24年 (2008-2012)			集計 対象数 ※	平成25-29年 (2013-2017)		
			腫瘍遺残の有無の割合 (%)				腫瘍遺残の有無の割合 (%)		
			腫瘍遺残 なし	腫瘍遺残 あり	不明		腫瘍遺残 なし	腫瘍遺残 あり	不明
全部位	C00-C96	41,618	73.3	26.0	0.7	46,995	83.8	15.4	0.8
口腔・咽頭	C00-C14	881	85.1	14.3	0.6	1,041	88.1	11.7	0.2
食道	C15	1,043	80.1	19.3	0.7	1,303	87.0	12.7	0.3
胃	C16	9,698	81.5	17.6	0.9	10,201	91.6	8.1	0.3
大腸	C18-C20	9,385	72.6	27.1	0.3	10,534	87.0	12.8	0.2
（再掲）結腸	C18	6,069	73.2	26.5	0.3	6,931	87.4	12.4	0.2
（再掲）直腸	C19-C20	3,316	71.6	28.2	0.2	3,603	86.2	13.6	0.2
肝・肝内胆管	C22	609	79.8	19.4	0.8	621	81.8	17.7	0.5
胆のう・肝外胆管	C23-C24	1,075	48.5	50.8	0.7	1,036	55.4	44.0	0.6
膵	C25	948	44.0	55.1	0.9	1,059	58.1	41.5	0.5
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	51	72.5	25.5	2.0	64	68.8	31.3	0.0
喉頭	C32	170	67.6	29.4	2.9	161	83.2	16.1	0.6
肺	C33-C34	2,998	82.8	17.0	0.2	3,676	94.1	5.5	0.4
皮膚	C43-C44	1,224	88.8	10.9	0.3	1,529	94.9	4.8	0.3
女性乳房	C50	5,032	68.4	31.4	0.2	6,065	76.0	20.6	3.4
子宮	C53-C55	1,374	78.6	21.3	0.1	1,498	85.8	13.7	0.5
（再掲）子宮頸部	C53	407	78.9	20.9	0.2	378	83.6	15.9	0.5
（再掲）子宮体部	C54	961	79.0	20.9	0.1	1,117	86.7	12.8	0.5
卵巣	C56	629	54.8	44.0	1.1	784	70.3	28.8	0.9
前立腺	C61	1,263	70.2	29.3	0.6	1,303	81.1	18.3	0.5
精巣	C62	139	83.5	16.5	0.0	181	90.1	8.8	1.1
腎・尿路	C64-C66・C68	1,333	72.5	27.0	0.5	1,575	89.7	10.1	0.2
膀胱	C67	1,095	45.5	52.0	2.6	1,193	54.0	45.0	1.0
脳・中枢神経系	C70-C72	242	55.0	40.9	4.1	237	55.7	44.3	0.0
甲状腺	C73	1,222	72.8	27.2	0.0	1,386	86.4	13.0	0.6
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	252	29.8	60.3	9.9	212	50.0	43.4	6.6

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計 対象数 ※	平成20-24年 (2008-2012)			集計 対象数 ※	平成25-29年 (2013-2017)		
			腫瘍遺残の有無の割合 (%)				腫瘍遺残の有無の割合 (%)		
			腫瘍遺残 なし	腫瘍遺残 あり	不明		腫瘍遺残 なし	腫瘍遺残 あり	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	48,487	74.3	25.1	0.7	56,078	84.5	14.7	0.8
食道	C15 D001	1,240	80.2	19.0	0.8	1,479	88.2	11.5	0.3
大腸	C18-C20 D010-D012	12,377	76.5	23.1	0.3	14,297	89.2	10.4	0.3
（再掲）結腸	C18 D010	8,185	77.3	22.4	0.4	9,526	89.7	10.0	0.3
（再掲）直腸	C19-C20 D011-D012	4,192	75.1	24.7	0.3	4,771	88.4	11.3	0.3
肺	C33-C34 D021-D022	3,005	82.8	16.9	0.2	3,697	94.2	5.5	0.4
皮膚	C43-C44 D030-D049	1,530	89.0	10.6	0.4	1,936	95.6	4.2	0.2
女性乳房	C50 D05	6,029	66.6	33.2	0.2	7,192	74.9	22.2	2.9
子宮	C53-C55 D06	2,455	82.8	16.8	0.4	3,086	86.3	12.8	0.9
（再掲）子宮頸部	C53 D06	1,488	85.6	13.8	0.5	1,966	86.2	12.7	1.1
膀胱	C67 D090	2,115	54.2	43.3	2.5	2,565	66.5	32.7	0.7

※ DCOを除く、外科的治療・鏡視下治療・内視鏡的治療のいずれかが「自施設で施行(あり)」

6 がんの発見経緯 Proportion of Screening detected Cases

- 直近の5年間では、がん検診・健康診断・人間ドックによる発見割合は20.2%であった。
- 対策型検診を実施している部位では、胃24.4%、大腸27.5%、肺23.1%、女性乳房30.9%、子宮頸部43.4%と高い割合であったが、食道、子宮体部、卵巣、腎・尿路、甲状腺でも10%を超えていた。

集計結果

表9-1, 表9-2…発見経緯別の割合

図6…がん検診・健康診断・人間ドックで発見された症例の割合

全部位

直近の平成25-29年（2013-2017年）の5年間では、がん検診・健康診断・人間ドック20.2%、他疾患の経過観察中29.0%、剖検発見0.1%、その他20.0%、不明30.8%であった（表9-1B）。

部位別

がん検診・健康診断・人間ドックの割合を部位別にみると、上皮内がんのある部位では、大腸27.5%、結腸27.9%、直腸26.7%、肺23.1%、女性乳房30.9%、子宮32.7%、子宮頸部43.4%と高い値となっていた（表9-1B）。上皮内がんのない部位では、胃24.4%、前立腺31.4%と高い値となっていた（表9-1A）。

胃、大腸、肺、女性乳房、子宮頸部は、有効性の確立したがん検診として国が実施を求めており、対策型検診として市町村が実施している。女性乳房と子宮頸部は30%を超えているものの、胃、大腸、肺は20%台であり、男女での検診受診率の違いを反映している可能性がある。

前立腺は、胃や大腸よりも高い値であり、健康診断や人間ドックでPSA検査が広く行われている結果を反映しているものと考えられる。

その他の部位としては、食道14.3%、子宮体部12.5%、卵巣10.6%、腎・尿路11.8%、甲状腺16.2%と10%を超えており、がん検診の精密検

査、健康診断、人間ドックを通して発見されていた。

平成20-24年（2008-2012年、表9-2A,B）の5年間と比較すると、全部位でのがん検診・健康診断・人間ドックの割合は変わりがないが、部位別では、対策型検診を行っている部位で減少しており、胃で3.9%、肺で1.5%、女性乳房で2.0%、子宮頸部で4.0%減少していた。

過去20年間の推移(検診発見)

直近の5年間で、がん検診・健康診断・人間ドックの割合が10%を超えていた部位について、過去20年間の推移を図6に示す。対策型検診を行っている部位を見てみると、男性では、胃が減少傾向、大腸および肺は横ばいであった。女性では、胃が減少傾向、大腸および肺は横ばいで、男性と同じ傾向であったが、乳房および子宮頸部は増加傾向であった。

対策型検診を行っていない部位では、男性で割合が高い前立腺は増加傾向にあったが、今回は減少に転じていた。女性で割合が高い甲状腺は減少傾向にあった。

表9-1 発見経緯別の割合 | 平成25-29年(2013-2017年)

A. 上皮内がんを含まない

部位	ICD-10	集計 対象数 ※	発見経緯別割合 (%)				
			がん検診・ 健康診断・ 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他	不明
全部位	C00-C96	81,667	18.3	28.8	0.1	20.9	32.0
口腔・咽頭	C00-C14	1,813	1.4	21.7	0.0	31.8	45.0
食道	C15	2,515	13.8	35.6	0.0	19.2	31.4
胃	C16	13,371	24.4	34.8	0.0	15.0	25.7
大腸	C18-C20	12,975	22.7	23.1	0.0	22.7	31.5
（再掲）結腸	C18	8,537	22.7	25.7	0.0	22.1	29.5
（再掲）直腸	C19-C20	4,438	22.6	18.2	0.0	23.9	35.3
肝・肝内胆管	C22	2,825	3.5	58.0	0.2	14.8	23.4
胆のう・肝外胆管	C23-C24	1,997	3.5	34.2	0.0	24.6	37.8
膵	C25	3,325	4.4	32.4	0.1	26.6	36.5
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	192	1.0	10.4	0.0	28.6	59.9
喉頭	C32	420	1.9	16.9	0.0	31.2	50.0
肺	C33-C34	9,948	23.1	37.5	0.1	15.6	23.6
皮膚	C43-C44	1,810	0.2	10.2	0.0	41.5	48.1
女性乳房	C50	7,785	28.5	11.7	0.0	23.3	36.4
子宮	C53-C55	2,120	15.6	13.2	0.0	28.3	43.0
（再掲）子宮頸部	C53	757	21.5	12.2	0.0	23.6	42.7
（再掲）子宮体部	C54	1,330	12.5	13.7	0.0	31.1	42.8
卵巣	C56	1,054	10.6	23.1	0.0	27.0	39.2
前立腺	C61	6,470	31.4	30.0	0.2	11.8	26.6
精巣	C62	198	1.5	4.5	0.0	39.4	54.5
腎・尿路	C64-C66・C68	2,352	11.8	40.8	0.1	17.1	30.1
膀胱	C67	1,661	3.3	23.1	0.0	30.9	42.8
脳・中枢神経系	C70-C72	457	2.0	11.6	0.0	44.2	42.2
甲状腺	C73	1,683	16.2	41.7	0.2	11.6	30.4
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	2,611	6.6	24.4	0.2	28.2	40.7
多発性骨髄腫	C88・C90	575	4.7	39.0	0.0	21.4	35.0
白血病	C91-C95	1,007	9.5	28.0	0.1	23.9	38.4

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計 対象数 ※	発見経緯別割合 (%)				
			がん検診・ 健康診断・ 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	91,580	20.2	29.0	0.1	20.0	30.8
食道	C15 D001	2,742	14.3	37.6	0.0	18.3	29.8
大腸	C18-C20 D010-D012	16,870	27.5	25.9	0.0	19.3	27.3
（再掲）結腸	C18 D010	11,221	27.9	27.9	0.0	18.7	25.4
（再掲）直腸	C19-C20 D011-D012	5,649	26.7	21.8	0.0	20.4	31.0
肺	C33-C34 D021-D022	9,973	23.1	37.6	0.1	15.6	23.6
皮膚	C43-C44 D030-D049	2,306	0.1	11.2	0.0	40.2	48.4
女性乳房	C50 D05	8,990	30.9	12.7	0.0	22.0	34.4
子宮	C53-C55 D06	3,972	32.7	18.7	0.0	18.4	30.2
（再掲）子宮頸部	C53 D06	2,609	43.4	21.3	0.0	11.9	23.5
膀胱	C67 D090	3,135	5.9	25.8	0.0	27.9	40.4

※ DCOを除く

表9-2 発見経緯別の割合 | 平成20-24年(2008-2012年)

A. 上皮内がんを含まない

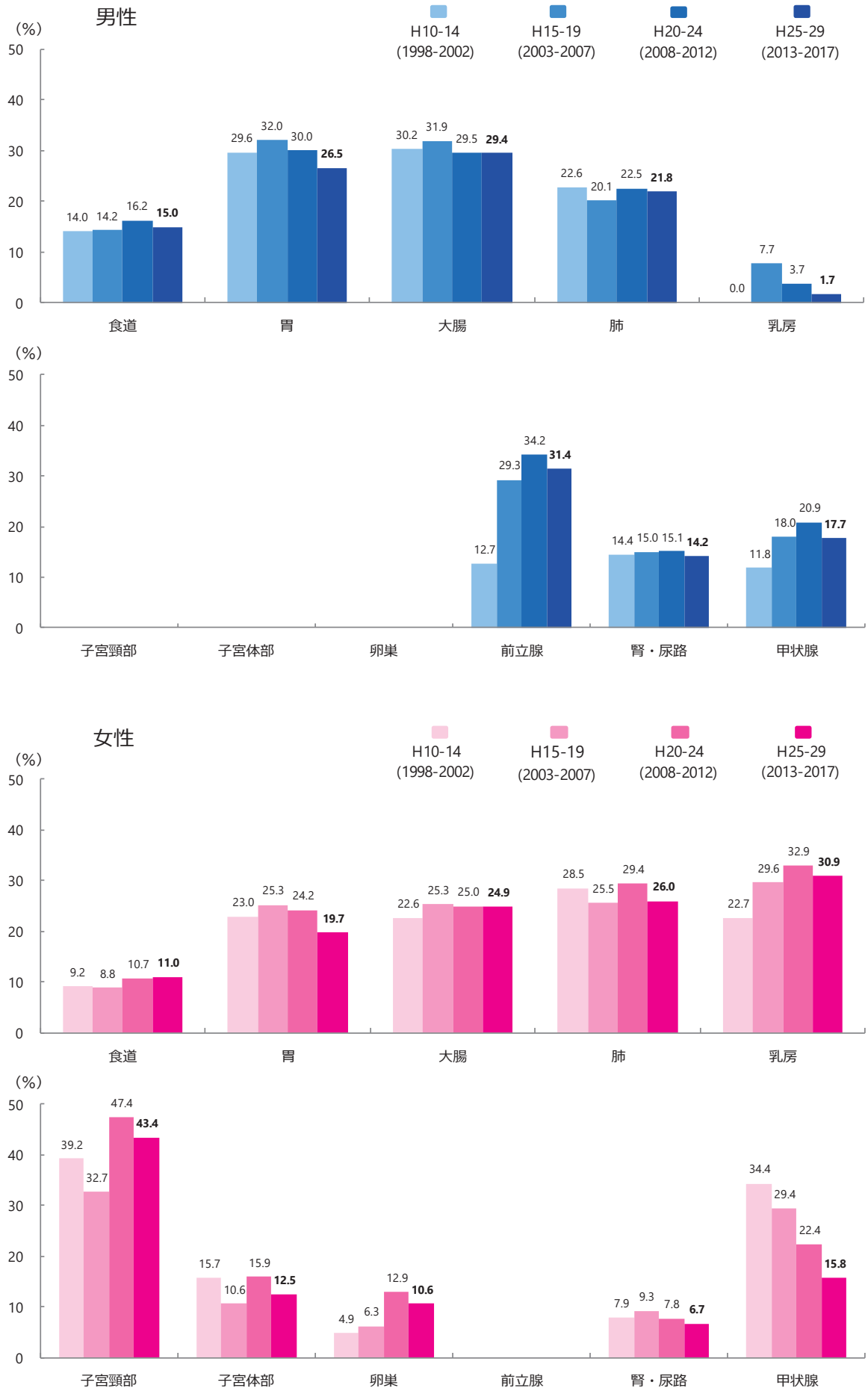
部位	ICD-10	集計 対象数 ※	発見経緯別割合 (%)				
			がん検診・ 健康診断・ 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他	不明
全部位	C00-C96	71,546	19.9	20.6	0.1	0.5	58.9
口腔・咽頭	C00-C14	1,502	1.3	17.6	0.0	0.4	80.7
食道	C15	2,327	14.6	23.7	0.0	0.4	61.2
胃	C16	12,652	28.3	23.3	0.0	0.3	48.1
大腸	C18-C20	11,297	22.0	16.6	0.1	0.6	60.7
（再掲）結腸	C18	7,372	22.6	18.4	0.1	0.6	58.3
（再掲）直腸	C19-C20	3,925	21.0	13.2	0.0	0.6	65.1
肝・肝内胆管	C22	2,686	3.5	49.0	0.1	0.8	46.6
胆のう・肝外胆管	C23-C24	1,935	3.6	22.4	0.1	1.0	73.0
膵	C25	2,562	3.8	21.9	0.1	0.9	73.4
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	177	1.1	10.7	0.0	0.6	87.6
喉頭	C32	412	3.9	12.1	0.0	0.0	84.0
肺	C33-C34	8,551	24.5	27.2	0.1	0.6	47.7
皮膚	C43-C44	1,454	0.1	7.8	0.0	0.3	91.7
女性乳房	C50	6,228	29.5	7.0	0.0	0.6	63.0
子宮	C53-C55	1,920	19.6	7.2	0.0	0.4	72.8
（再掲）子宮頸部	C53	762	25.9	4.9	0.0	0.5	68.8
（再掲）子宮体部	C54	1,125	15.9	9.0	0.0	0.3	74.8
卵巣	C56	837	12.9	13.0	0.0	0.5	73.6
前立腺	C61	6,182	34.2	19.8	0.0	0.4	45.6
精巣	C62	164	0.6	7.3	0.0	0.6	91.5
腎・尿路	C64-C66・C68	1,872	12.8	33.9	0.0	0.4	52.9
膀胱	C67	1,526	4.0	16.1	0.1	0.2	79.6
脳・中枢神経系	C70-C72	397	1.5	9.1	0.0	0.8	88.7
甲状腺	C73	1,370	22.0	25.9	0.1	0.4	51.5
悪性リンパ腫	C81-C85・C96	2,195	7.2	18.6	0.1	0.8	73.3
多発性骨髄腫	C88・C90	506	4.0	30.8	0.0	1.2	64.0
白血病	C91-C95	890	7.4	23.0	0.0	1.7	67.9

B. 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計 対象数 ※	発見経緯別割合 (%)				
			がん検診・ 健康診断・ 人間ドック	他疾患の 経過観察中	剖検発見	その他	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	79,033	21.8	20.4	0.0	0.5	57.2
食道	C15 D001	2,547	15.4	25.8	0.0	0.4	58.4
大腸	C18-C20 D010-D012	14,463	27.6	17.9	0.1	0.5	54.0
（再掲）結腸	C18 D010	9,612	28.4	19.7	0.1	0.4	51.5
（再掲）直腸	C19-C20 D011-D012	4,851	26.2	14.3	0.0	0.5	58.9
肺	C33-C34 D021-D022	8,564	24.6	27.2	0.1	0.6	47.6
皮膚	C43-C44 D030-D049	1,815	0.2	7.9	0.0	0.3	91.6
女性乳房	C50 D05	7,288	32.9	6.9	0.0	0.5	59.7
子宮	C53-C55 D06	3,158	35.7	8.3	0.0	0.9	55.1
（再掲）子宮頸部	C53 D06	2,000	47.4	8.0	0.0	1.4	43.3
膀胱	C67 D090	2,628	6.1	18.8	0.0	0.2	74.9

※ DCOを除く

図6 がん検診・健康診断・人間ドックで発見された症例の割合



7 がん罹患後の生存率 Population-based Cancer Survival

- 直近の3年間の5年相対生存率は、男性61.8%、女性67.3%であった。
- 男性で生存率が高い部位は、前立腺、精巣、甲状腺で、いずれも90%を超えていた。女性で生存率が高い部位は、皮膚、乳房、甲状腺で、いずれも90%を超えていた。
- 男女を問わず、食道、肝・肝内胆管、胆のう・肝外胆管、膵、肺、脳・中枢神経系、多発性骨髄腫、白血病は、生存率が低く、そのほとんどが50%を下回っていた。
- 多くの部位で、進展度が進んでいると生存率は低い傾向にあり、早期発見の重要性を示唆する結果であった。

集計結果

図7, 表10…5年相対生存率

図8, 表11…進展度別5年相対生存率

全部位

直近の平成22-24年（2010-2012年）の3年間では、5年相対生存率は、男性61.8%、女性67.3%であった（図7）。男女ともにそれ以前の6年間と比較して、若干、増加傾向にあった。

同じ部位でも男女によって生存率に違いがあり、多くの部位で、女性で生存率が高い傾向であった。胃、大腸、結腸、直腸、膵、白血病などでは、男女による違いがなく、腎・尿路、膀胱では、男性で生存率が高かった。

部位別

男性で生存率が高い部位は、前立腺、精巣、甲状腺で、いずれも90%を超えていた。低い部位は、食道、肝・肝内胆管、胆のう・肝外胆管、膵、肺、脳・中枢神経系、多発性骨髄腫、白血病で、いずれも50%を下回っていた。

それ以前の6年間と比較すると、生存率に大きな違いはないが、脳・中枢神経系では、約10%低下していた。脳・中枢神経系の集計対象数は、他と比べて明らかに少なく、期間による症例の差異が反映された可能性がある。

女性で生存率が高い部位は、皮膚、乳房、甲状腺で、いずれも90%を超えていた。低い部位は、

肝・肝内胆管、胆のう・肝外胆管、膵、肺、脳・中枢神経系、多発性骨髄腫、白血病で、いずれも50%を下回っており、男性と同様であった。食道、卵巣、膀胱も50%程度と低かった。

それ以前の6年間と比較すると、生存率に大きな違いはないが、喉頭で約20%低下していた。喉頭の集計対象数は、他と比べて明らかに少なく、期間による症例の差異が反映された可能性がある。

進展度別

全部位

直近の平成22-24年（2010-2012年）の3年間では、男性では限局92.1%、領域53.0%、遠隔転移13.6%と進展度が進むにつれて生存率は低く、女性でも限局93.1%、領域66.1%、遠隔転移16.4%と同様の傾向であった（図8）。

部位別

多くの部位で、進展度が進むにつれて生存率は低い傾向であった。限局の生存率が80%を超えるような部位であっても同様の傾向であり、早期発見の重要性を示唆する結果であった。

図7 5年相対生存率

男性

女性

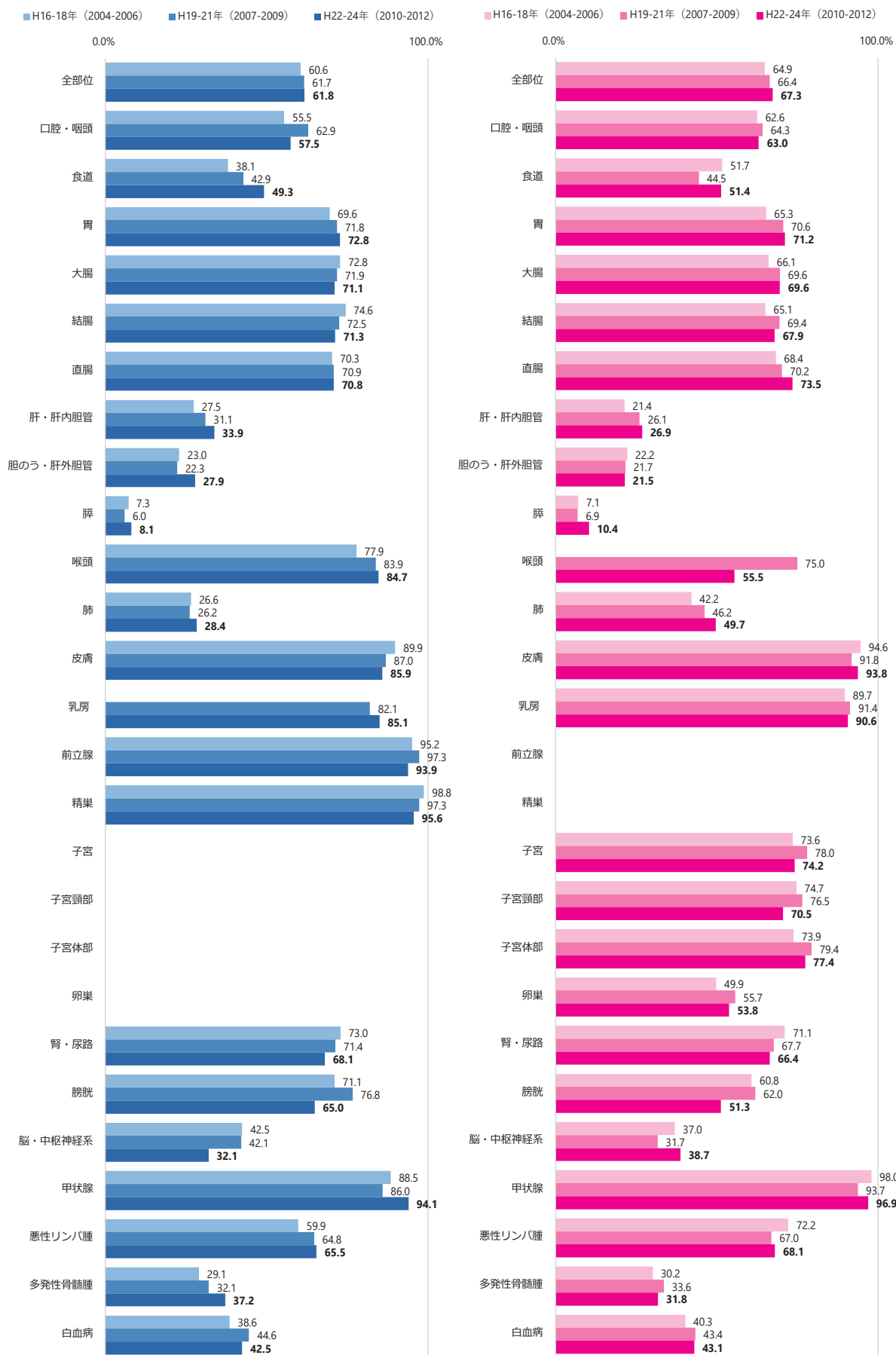


表10 5年相対生存率 | 平成16-24年(2004-2012年)

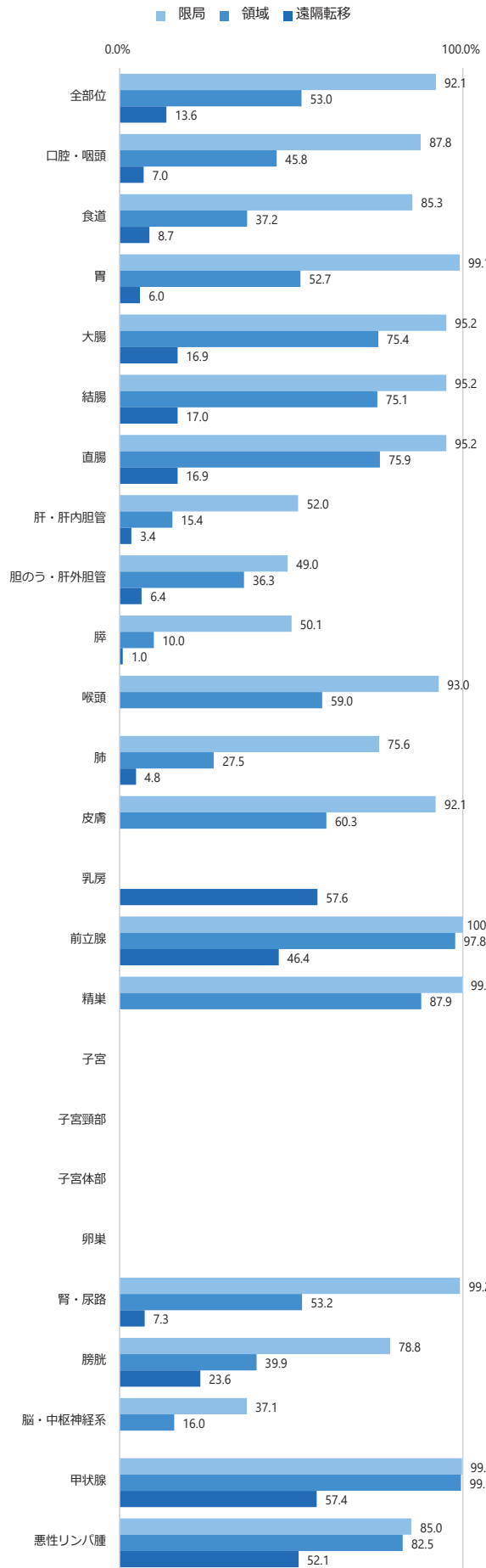
性別	部位	ICD-10	平成16-18年 (2004-2006)			平成19-21年 (2007-2009)			平成22-24年 (2010-2012)		
			集計対象数 ※	実測 生存率(%)	相対 生存率(%)	集計対象数 ※	実測 生存率(%)	相対 生存率(%)	集計対象数 ※	実測 生存率(%)	相対 生存率(%)
男	全部位	C00-C96	18,630	51.9	60.6	19,479	52.6	61.7	23,587	52.4	61.8
	口腔・咽頭	C00-C14	367	49.6	55.5	425	56.2	62.9	576	51.2	57.5
	食道	C15	839	33.1	38.1	805	37.1	42.9	1,098	42.3	49.3
	胃	C16	3,986	60.0	69.6	4,244	61.2	71.8	5,084	61.0	72.8
	大腸	C18-C20	2,894	62.5	72.8	2,950	61.3	71.9	3,515	60.7	71.1
	(再掲)結腸	C18	1,738	63.1	74.6	1,765	60.6	72.5	2,175	59.5	71.3
	(再掲)直腸	C19-C20	1,156	61.6	70.3	1,185	62.3	70.9	1,340	62.5	70.8
	肝・肝内胆管	C22	910	24.2	27.5	858	26.9	31.1	999	29.1	33.9
	胆のう・肝外胆管	C23-C24	442	19.5	23.0	480	18.5	22.3	542	22.7	27.9
	膵	C25	558	6.5	7.3	626	5.3	6.0	742	6.9	8.1
	喉頭	C32	185	68.1	77.9	166	71.7	83.9	215	72.1	84.7
	肺	C33-C34	2,517	22.6	26.6	2,763	22.3	26.2	3,330	24.0	28.4
	皮膚	C43-C44	251	72.1	89.9	285	68.8	87.0	443	64.8	85.9
	乳房	C50	10	-	-	15	66.7	82.1	30	63.3	85.1
	前立腺	C61	3,081	79.3	95.2	3,024	81.4	97.3	3,511	79.0	93.9
	精巣	C62	83	97.6	98.8	82	96.3	97.3	103	94.2	95.6
	腎・尿路	C64-C66・C68	555	65.2	73.0	583	63.5	71.4	711	60.2	68.1
	膀胱	C67	465	57.9	71.1	539	62.9	76.8	594	51.5	65.0
	脳・中枢神経系	C70-C72	108	40.7	42.5	126	39.7	42.1	146	30.1	32.1
	甲状腺	C73	123	82.1	88.5	131	79.4	86.0	179	86.0	94.1
	悪性リンパ腫	C81-C85・C96	440	53.0	59.9	498	56.4	64.8	671	58.0	65.5
	多発性骨髄腫	C88・C90	131	25.2	29.1	106	27.4	32.1	146	30.8	37.2
	白血病	C91-C95	238	35.7	38.6	268	41.0	44.6	295	39.0	42.5
女	全部位	C00-C96	13,168	60.1	64.9	14,524	61.1	66.4	17,602	61.6	67.3
	口腔・咽頭	C00-C14	108	58.3	62.6	197	59.4	64.3	287	56.8	63.0
	食道	C15	141	47.5	51.7	159	40.3	44.5	210	47.1	51.4
	胃	C16	1,782	58.9	65.3	1,847	63.2	70.6	2,215	63.0	71.2
	大腸	C18-C20	2,252	59.2	66.1	2,469	61.7	69.6	2,912	61.3	69.6
	(再掲)結腸	C18	1,565	57.8	65.1	1,747	61.0	69.4	2,059	59.4	67.9
	(再掲)直腸	C19-C20	687	62.5	68.4	722	63.4	70.2	853	66.0	73.5
	肝・肝内胆管	C22	460	19.4	21.4	470	23.6	26.1	534	24.2	26.9
	胆のう・肝外胆管	C23-C24	466	19.7	22.2	442	18.6	21.7	501	18.2	21.5
	膵	C25	453	6.4	7.1	597	6.2	6.9	701	9.4	10.4
	喉頭	C32	10	-	-	15	66.7	75.0	14	50.0	55.5
	肺	C33-C34	990	38.7	42.2	1,211	42.4	46.2	1,444	45.6	49.7
	皮膚	C43-C44	272	78.7	94.6	316	74.1	91.8	445	73.5	93.8
	乳房	C50	2,994	85.8	89.7	3,202	87.2	91.4	3,839	86.0	90.6
	子宮	C53-C55	711	70.3	73.6	925	75.0	78.0	1,155	71.0	74.2
	(再掲)子宮頸部	C53	334	71.6	74.7	381	73.2	76.5	463	67.6	70.5
	(再掲)子宮体部	C54	358	70.4	73.9	538	76.6	79.4	670	74.5	77.4
	卵巣	C56	382	48.2	49.9	480	53.8	55.7	454	52.2	53.8
	腎・尿路	C64-C66・C68	272	65.4	71.1	245	61.6	67.7	331	60.7	66.4
	膀胱	C67	163	53.4	60.8	192	52.6	62.0	229	42.8	51.3
	脳・中枢神経系	C70-C72	66	36.4	37.0	81	30.9	31.7	91	37.4	38.7
	甲状腺	C73	539	95.2	98.0	470	91.1	93.7	651	93.1	96.9
	悪性リンパ腫	C81-C85・C96	416	67.3	72.2	493	61.9	67.0	660	63.0	68.1
	多発性骨髄腫	C88・C90	114	27.2	30.2	127	30.7	33.6	156	28.9	31.8
	白血病	C91-C95	193	38.3	40.3	189	41.8	43.4	228	40.8	43.1

※ 次の症例を除く。なお、10例以下は生存率を算出せず

①DCO, ②多重がんの場合は第2がん以降, ③診断時年齢が不詳および100歳以上, ④上皮内がん

図8 進展度別5年相対生存率 | 平成22-24年(2010-2012年)

男性



女性

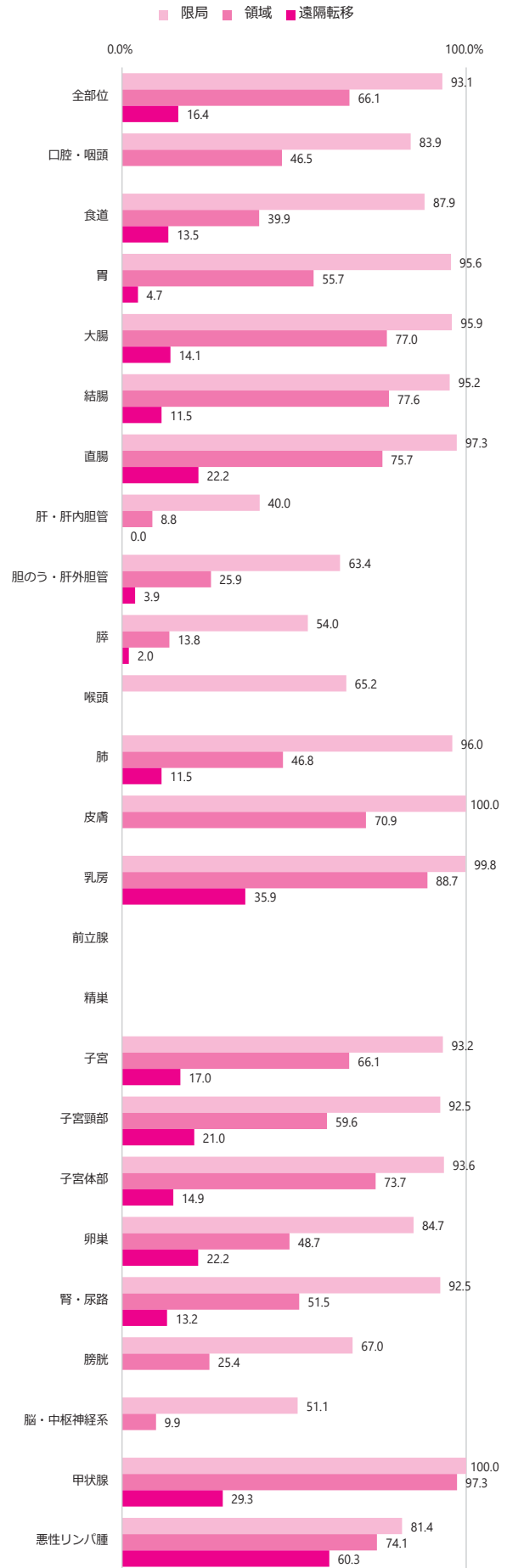


表11 進展度別5年相対生存率 | 平成16-24年(2004-2012年)

単位：%

性別	部位	ICD-10	平成16-18年 (2004-2006)			平成19-21年 (2007-2009)			平成22-24年 (2010-2012)		
			限局	領域	遠隔転移	限局	領域	遠隔転移	限局	領域	遠隔転移
男	全部位	C00-C96	93.2	50.5	11.1	92.9	50.3	13.3	92.1	53.0	13.6
	口腔・咽頭	C00-C14	76.5	46.1	15.4	88.1	56.5	13.8	87.8	45.8	7.0
	食道	C15	78.9	32.0	3.0	89.0	34.6	8.7	85.3	37.2	8.7
	胃	C16	97.5	50.9	5.7	97.8	52.9	5.6	99.1	52.7	6.0
	大腸	C18-C20	98.2	70.3	12.7	95.7	72.4	16.9	95.2	75.4	16.9
	(再掲) 結腸	C18	99.7	73.5	12.4	96.2	76.2	15.0	95.2	75.1	17.0
	(再掲) 直腸	C19-C20	95.7	66.5	13.3	95.0	67.0	19.7	95.2	75.9	16.9
	肝・肝内胆管	C22	48.7	14.9	0.0	48.1	13.7	2.6	52.0	15.4	3.4
	胆のう・肝外胆管	C23-C24	-	29.3	2.8	62.6	27.4	4.5	49.0	36.3	6.4
	膵	C25	43.0	12.7	0.9	38.8	6.7	0.4	50.1	10.0	1.0
	喉頭	C32	91.7	50.1	-	97.2	48.8	-	93.0	59.0	-
	肺	C33-C34	76.5	25.1	4.3	74.6	24.4	4.2	75.6	27.5	4.8
	皮膚	C43-C44	-	-	-	91.2	69.9	-	92.1	60.3	-
	乳房	C50	-	-	-	77.1	-	-	-	-	57.6
	前立腺	C61	100.0	98.0	43.5	100.0	97.6	53.0	100.0	97.8	46.4
	精巣	C62	100.0	-	-	100.0	-	-	99.8	87.9	-
	腎・尿路	C64-C66・C68	95.4	58.9	13.9	94.9	51.0	17.3	99.2	53.2	7.3
	膀胱	C67	83.7	34.4	7.7	90.2	41.6	0.0	78.8	39.9	23.6
	脳・中枢神経系	C70-C72	-	-	-	57.6	6.9	-	37.1	16.0	-
	甲状腺	C73	100.0	94.1	-	100.0	87.0	20.3	99.7	99.5	57.4
	悪性リンパ腫	C81-C85・C96	92.4	71.9	45.8	85.5	79.7	52.3	85.0	82.5	52.1
女	全部位	C00-C96	94.0	63.6	12.2	93.3	64.8	14.1	93.1	66.1	16.4
	口腔・咽頭	C00-C14	78.5	52.3	-	80.8	50.7	-	83.9	46.5	-
	食道	C15	92.0	52.1	0.0	79.8	40.4	13.6	87.9	39.9	13.5
	胃	C16	97.5	53.9	4.8	97.2	55.1	7.1	95.6	55.7	4.7
	大腸	C18-C20	95.2	69.0	8.1	100.0	72.2	11.1	95.9	77.0	14.1
	(再掲) 結腸	C18	96.4	69.3	7.8	100.0	71.7	10.6	95.2	77.6	11.5
	(再掲) 直腸	C19-C20	92.6	68.2	9.0	98.9	73.6	12.2	97.3	75.7	22.2
	肝・肝内胆管	C22	38.3	11.7	5.6	41.6	10.8	2.5	40.0	8.8	0.0
	胆のう・肝外胆管	C23-C24	75.3	30.6	2.8	64.1	33.0	0.9	63.4	25.9	3.9
	膵	C25	37.5	10.7	2.4	32.5	11.0	2.0	54.0	13.8	2.0
	喉頭	C32	-	-	-	-	-	-	65.2	-	-
	肺	C33-C34	89.5	28.0	6.9	92.7	32.4	7.0	96.0	46.8	11.5
	皮膚	C43-C44	100.0	72.3	-	98.6	51.3	-	100.0	70.9	-
	乳房	C50	98.0	86.4	35.0	98.3	88.8	33.8	99.8	88.7	35.9
	子宮	C53-C55	93.8	62.0	6.6	93.5	68.6	17.6	93.2	66.1	17.0
	(再掲) 子宮頸部	C53	94.1	61.9	0.0	94.8	68.4	9.8	92.5	59.6	21.0
	(再掲) 子宮体部	C54	94.4	62.0	9.5	93.2	69.3	23.1	93.6	73.7	14.9
	卵巣	C56	92.7	39.5	19.5	86.8	56.7	16.5	84.7	48.7	22.2
	腎・尿路	C64-C66・C68	96.3	55.4	10.7	90.4	50.9	29.5	92.5	51.5	13.2
	膀胱	C67	84.6	32.6	0.0	79.4	46.6	-	67.0	25.4	-
	脳・中枢神経系	C70-C72	-	-	-	47.1	8.4	-	51.1	9.9	-
	甲状腺	C73	100.0	98.7	51.9	97.6	96.3	39.6	100.0	97.3	29.3
	悪性リンパ腫	C81-C85・C96	95.7	74.8	60.6	87.7	79.0	53.8	81.4	74.1	60.3

10例以下は生存率を算出せず

8 市町村別観察 Incidence in Municipalities

- 直近の5年間では、県全体を100とした場合、各市区町村の標準化罹患比は、85.5から126.1の間に分布していた。部位および観察期間により傾向は異なっており、一定の傾向を見出すことは難しいものの、定期的な観察を行っていく必要がある。
- がん検診・健康診断・人間ドックによる発見割合は、市区町村によって大きく異なっていた。

集計結果

図9-1, 図9-2, 付表4-1, 付表4-2…市区町村別・主要部位別の標準化罹患比

図10-1, 図10-2, 付表5-1, 付表5-2…市区町村別・主要部位別検診発見割合

標準化罹患比

全部位

直近の平成25-29年(2013-2017年)の5年間では、県全体を100とした場合、各市区町村の標準化罹患比は、85.5から126.1の間に分布し、違いが見られた(付表4-1)。このうち、統計学的に有意な差が認められた結果を図9-1に示す。6市区町村で有意に高く(石巻市, 女川町, 塩竈市, 宮城野区, 若林区, 名取市), 11市区町村で有意に低かった(気仙沼市, 登米市, 利府町, 泉区, 青葉区, 川崎町, 蔵王町, 村田町, 大河原町, 丸森町, 角田市)。

平成20-24年(2008-2012年)と比較すると、直近の結果と違いがあり、今回も有意に高かったのは3市区町村(塩竈市, 宮城野区, 若林区), 有意に低かったのは4市区町村(気仙沼市, 登米市, 丸森町, 角田市)であった(図9-2)。

部位別

口腔・咽頭は、1市区町村で有意に高く(青葉区), 4市区町村で有意に低かった(加美町, 若林区, 村田町, 白石市)(図9-1)。前回に引き続き有意な結果であった市区町村はなかった(図9-2)。

食道は、1市区町村で有意に高く(若林区), 4

市区町村で有意に低かった(登米市, 亶理町, 角田市, 七ヶ宿町)(図9-1)。若林区は前回に引き続き有意に高く, 登米市は前回に引き続き有意に低かった(図9-2)。

胃は、5市区町村で有意に高く(女川町, 松島町, 塩竈市, 宮城野区, 角田市), 5市区町村で有意に低かった(気仙沼市, 登米市, 南三陸町, 泉区, 青葉区)(図9-1)。松島町, 宮城野区, 角田市は前回に引き続き有意に高く, 気仙沼市, 登米市, 南三陸町は前回に引き続き有意に低かった(図9-2)。

大腸は、5市区町村で有意に高く(気仙沼市, 登米市, 石巻市, 若林区, 白石市), 6市区町村で有意に低かった(栗原市, 東松島市, 青葉区, 村田町, 角田市, 丸森町)(図9-1)。登米市, 若林区は前回に引き続き有意に高く, 東松島市, 丸森町は前回に引き続き有意に低かった(図9-2)。

肝・肝内胆管は、1市区町村で有意に高く(亶理町), 4市区町村で有意に低かった(気仙沼市, 南三陸町, 大和町, 富谷市)(図9-1)。亶理町は前回に引き続き有意に高く, 南三陸町は前回に引き続き有意に低かった(図9-2)。

胆のう・肝外胆管は、1市区町村で有意に高く(女川町), 1市区町村で有意に低かった(七ヶ宿町)(図9-1)。前回に引き続き有意な結果であった市区町村はなかった(図9-2)。

膵は、4市区町村で有意に低かった(利府町, 蔵王町, 角田市, 山元町)(図9-1)。前回に引き続き有意な結果であった市区町村はなかった(図9-2)。

肺は、3市区町村で有意に高く(石巻市, 七ヶ浜町, 宮城野区), 6市区町村で有意に低かつ

た（気仙沼市，登米市，泉区，青葉区，大河原町，岩沼市）（図9-1）。石巻市，七ヶ浜町は前回に引き続き有意に高く，泉区は前回に引き続き有意に低かった（図9-2）。

女性乳房は，6市区町村で有意に高く（石巻市，女川町，泉区，若林区，青葉区，太白区），12市区町村で有意に低かった（登米市，大崎市，大和町，多賀城市，川崎町，蔵王町，村田町，大河原町，角田市，丸森町，山元町，亶理町）（図9-1）。泉区，若林区，青葉区，太白区は前回に引き続き有意に高く，登米市，大崎市，大和町，大河原町，丸森町は前回に引き続き有意に低かった（図9-2）。

子宮頸部は，8市区町村で有意に高く（加美町，大崎市，登米市，南三陸町，涌谷町，石巻市，東松島市，名取市），8市区町村で有意に低かった（松島町，利府町，多賀城市，大郷町，泉区，青葉区，太白区，川崎町）（図9-1）。石巻市は前回に引き続き有意に高く，利府町，泉区，青葉区は前回に引き続き有意に低かった（図9-2）。

子宮体部は，2市区町村で有意に低かった（青葉区，蔵王町）（図9-1）。前回に引き続き有意な結果であった市区町村はなかった（図9-2）。

前立腺は，9市区町村で有意に高く（加美町，栗原市，美里町，涌谷町，石巻市，名取市，亶理町，山元町，白石市），6市区町村で有意に低かった（気仙沼市，青葉区，川崎町，村田町，角田市，柴田町）（図9-1）。加美町，美里町，名取市，亶理町は前回に引き続き有意に高く，村田町は前回に引き続き有意に低かった（図9-2）。

腎・尿路は，1市区町村で有意に高く（石巻市），3市区町村で有意に低かった（大衡村，角田市，白石市）（図9-1）。前回に引き続き有意な結果であった市区町村はなかった（図9-2）。

膀胱は，2市区町村で有意に高く（石巻市，若林区），7市区町村で有意に低かった（南三陸町，登米市，塩竈市，七ヶ浜町，多賀城市，宮城野区，山元町）（図9-1）。石巻市は前回に引き続き有意に高く，南三陸町，山元町は前回に引き続き有意に低かった（図9-2）。

甲状腺は，2市区町村で有意に高く（名取市，

大河原町），5市区町村で有意に低かった（気仙沼市，登米市，石巻市，大郷町，若林区）（図9-1）。登米市は前回に引き続き有意に低かった（図9-2）。

悪性リンパ腫は，1市区町村で有意に高く（七ヶ浜町），1市区町村で有意に低かった（山元町）（図9-1）。前回に引き続き有意な結果であった市区町村はなかった（図9-2）。

白血病は，3市区町村で有意に低かった（色麻町，大郷町，丸森町）（図9-1）。前回に引き続き有意な結果であった市区町村はなかった（図9-2）。

部位，観察期間によって異なっており，一定の傾向を見出すことは難しいものの，定期的な観察を行っていく必要がある。

検診による発見割合

直近の平成25-29年（2013-2017年）の5年間で，がん検診・健康診断・人間ドックで発見された症例の割合を図10-1に示す。

胃は，市区町村別では，13.4%から46.8%に分布していた。県全体よりも高かったのは20市区町村，低かったのも20市区町村であった。

大腸は，市区町村別では，18.8%から45.5%に分布していた。県全体よりも高かったのは24市区町村，低かったのは15市区町村であった。

肺は，市区町村別では，8.2%から44.0%に分布していた。県全体よりも高かったのは21市区町村，低かったのは19市区町村であった。

女性乳房は，市区町村別では，19.6%から66.7%に分布していた。県全体よりも高かったのは22市区町村，低かったのは17市区町村であった。

子宮頸部は，市区町村別では，11.1%から100%に分布していた。県全体よりも高かったのは25市区町村，低かったのは15市区町村であった。

市町村におけるがん登録情報の活用

がん検診については，かねてより受診率の算定方法が市町村間で異なっており，比較でき

ないことが問題となってきた¹⁾。そこで、国では、地域保健・健康増進事業報告におけるがん検診の受診率の対象者については、市町村の住民全体とし（平成28年度以降）、対象者と受診者について、国民健康保険の被保険者の数を併せて報告することとした（平成30年度以降）²⁾。しかし、職域におけるがん検診については、正確に把握する術がない。

がん登録では、がん検診・健康診断・人間ドックで発見された症例の把握が可能である。市町村が把握しているがん検診の受診者数と併せてモニタリングすることで、市町村の実態把握に役立つものと期待される。

がん登録推進法が施行されたことに伴い、市町村長は、がん対策の企画立案や実施に必要ながんに係る調査研究のため、当該市町村のがん登録情報の提供を受けることができ（法第19条）、がん検診の質の向上その他のがん対策の充実に努めるものとする（法第46条第4項）、とされている。手数料は無料となっているが、事前相談が必要なので、宮城県がん登録室までご相談のうえ、是非ご活用いただきたい。

宮城県立がんセンターによる活用支援

市町村長は、当該市町村のがん登録情報の提供を受けることができる。しかし、申請書類は多岐にわたり、国が求める安全管理措置の基準は厳しく、データの集計・分析には専門的な知識を必要とすることもあり、利用のハードルが高いのが実情である。

宮城県立がんセンターでは、このような状況に鑑み、市町村によるがん登録情報の活用支援を目的とした事業を新たに開始することとしている³⁾。今後、がん登録情報を活用する際には、併せてご活用いただきたい。

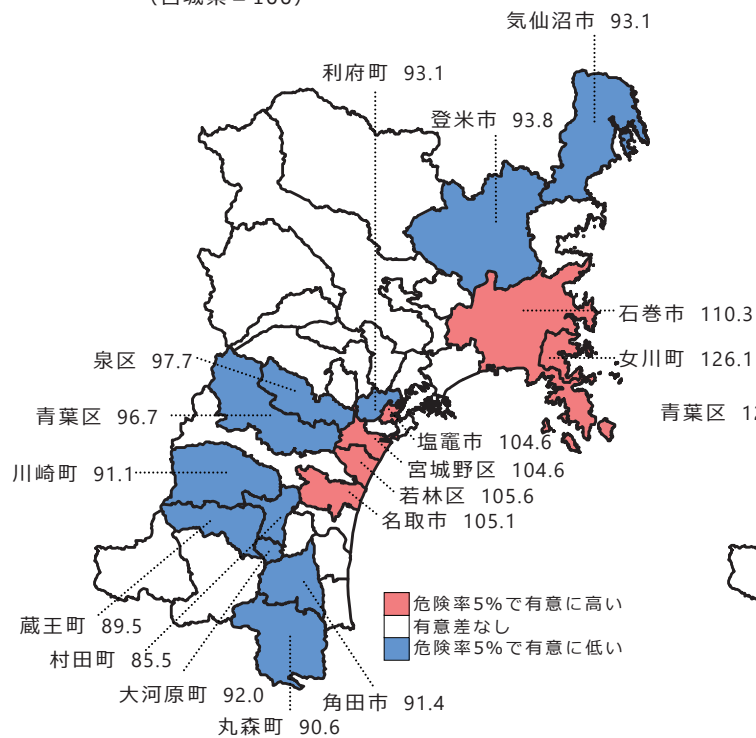
【参考】

- 1) 厚生労働省がん検診のあり方に関する検討会「がん検診のあり方に関する検討会における議論の整理（平成28年11月）」
<https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000147203.html>
- 2) 平成28年11月30日付各都道府県衛生主管部（局）長宛厚生労働省健康局がん・疾病対策課長通知健が発1130第1号「市町村におけるがん検診の受診率の算定方法について」
- 3) 市町村を対象としたがん登録情報活用支援事業（宮城県立がんセンターホームページ）
<https://www.miyagi-pho.jp/mcc/kenkyu/katsudou/ekigaku-yobou/support/index.html>

図9-1 市区町村別・主要部位別がん標準化罹患比 | 平成25-29年(2013-2017年)

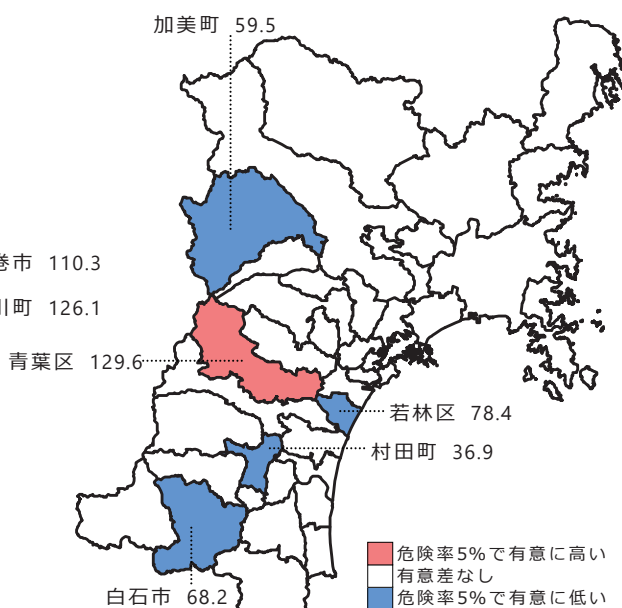
全部位

(宮城県 = 100)



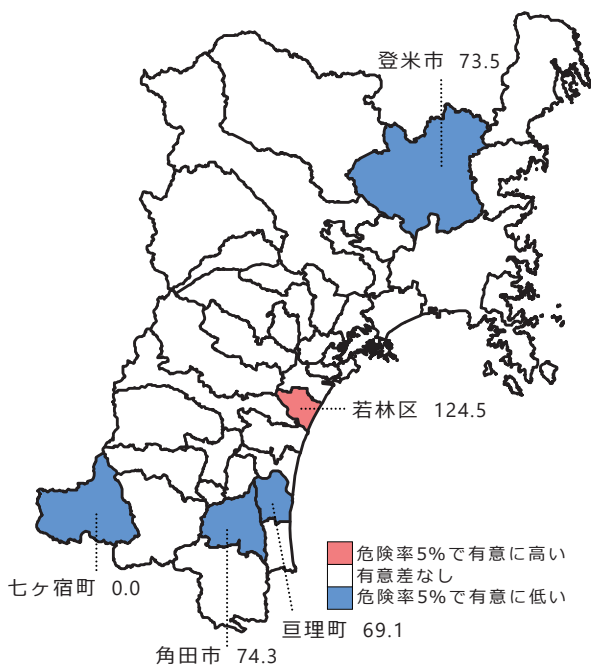
口腔・咽頭

(宮城県 = 100)



食道

(宮城県 = 100)



胃

(宮城県 = 100)

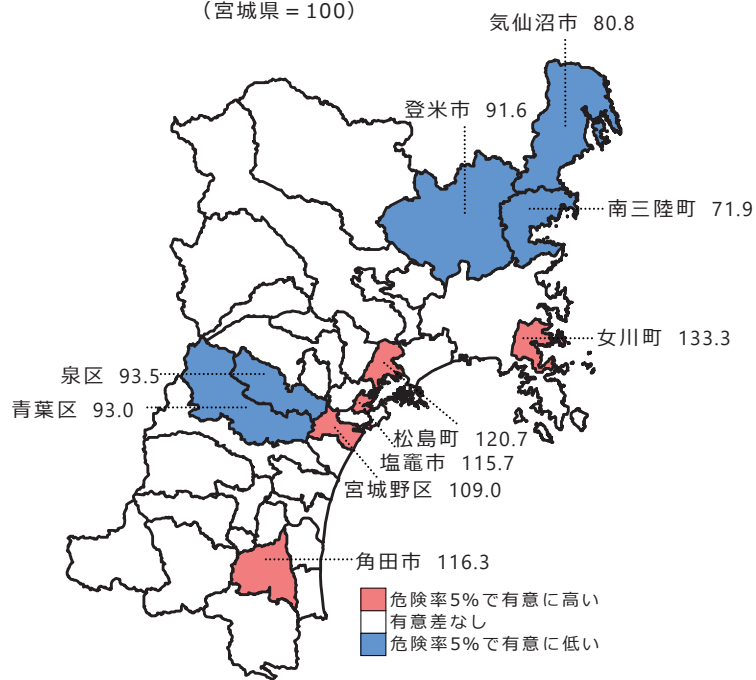
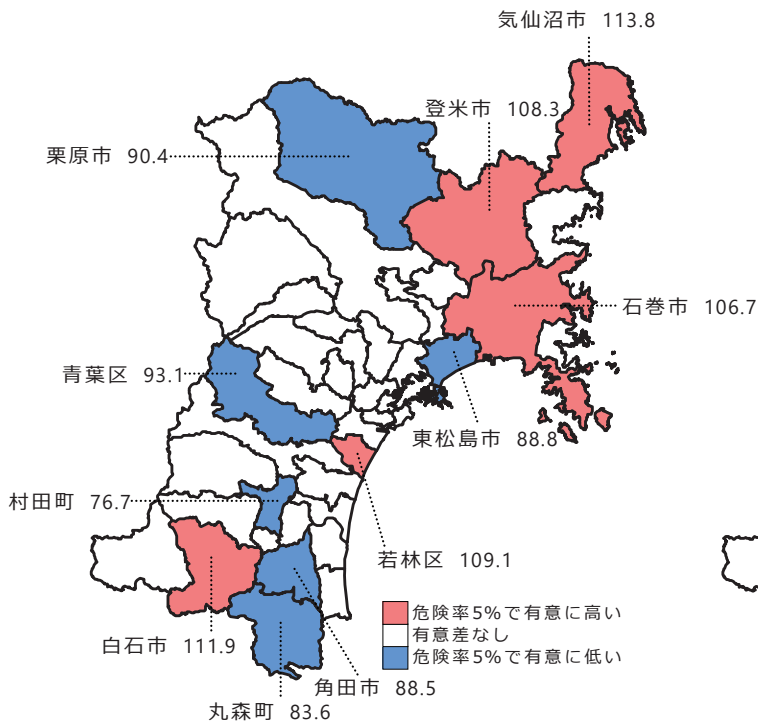


図9-1 (続き)

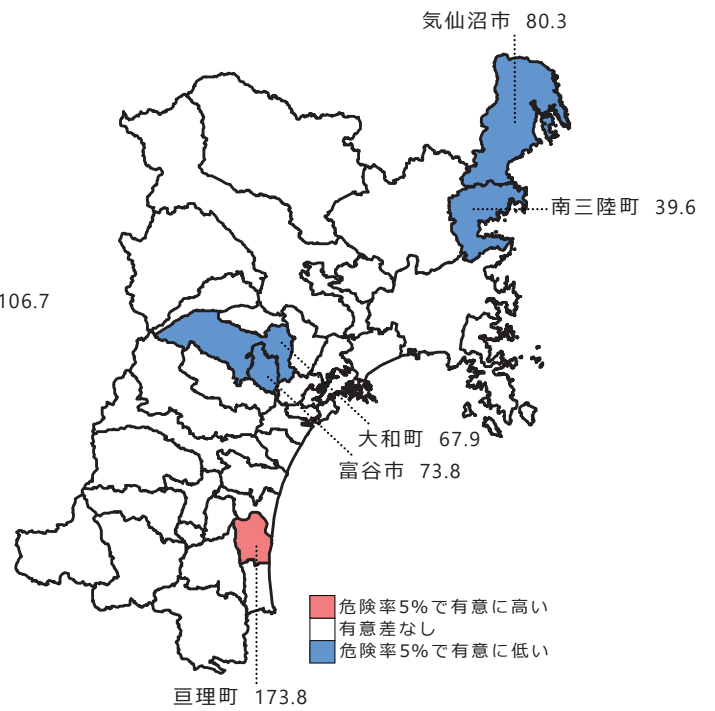
大腸

(宮城県 = 100)



肝・肝内胆管

(宮城県 = 100)



胆のう・肝外胆管

(宮城県 = 100)



膵

(宮城県 = 100)

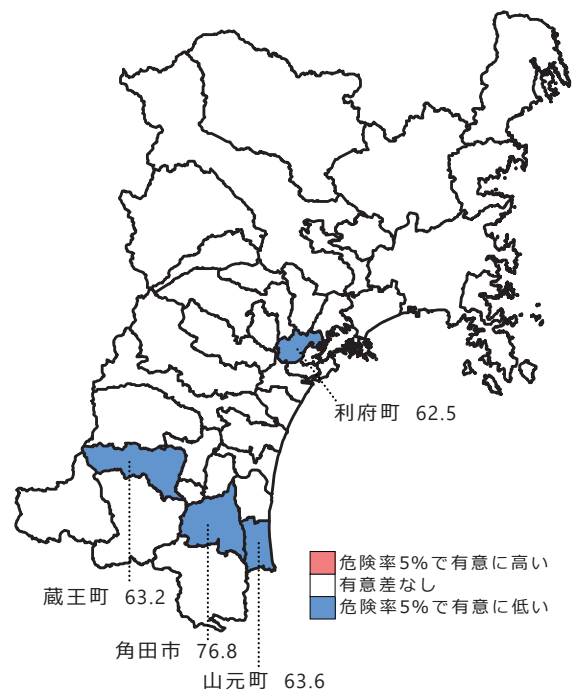
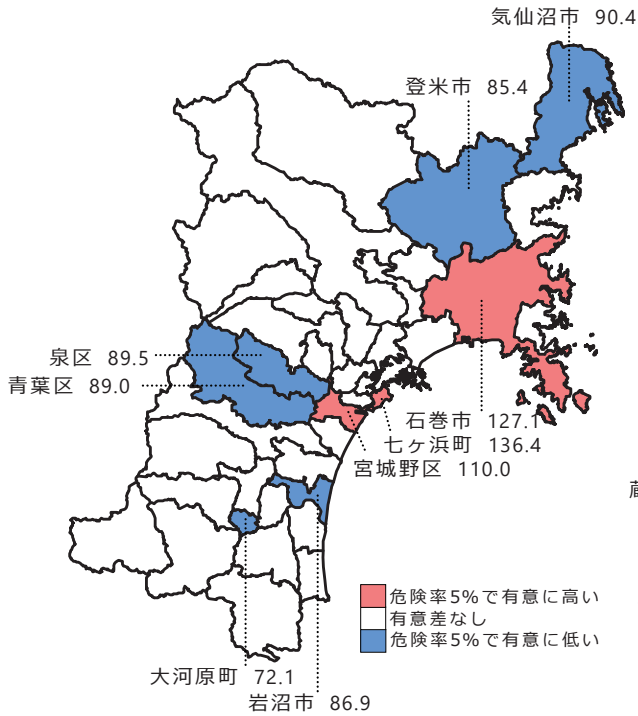


図9-1 (続き)

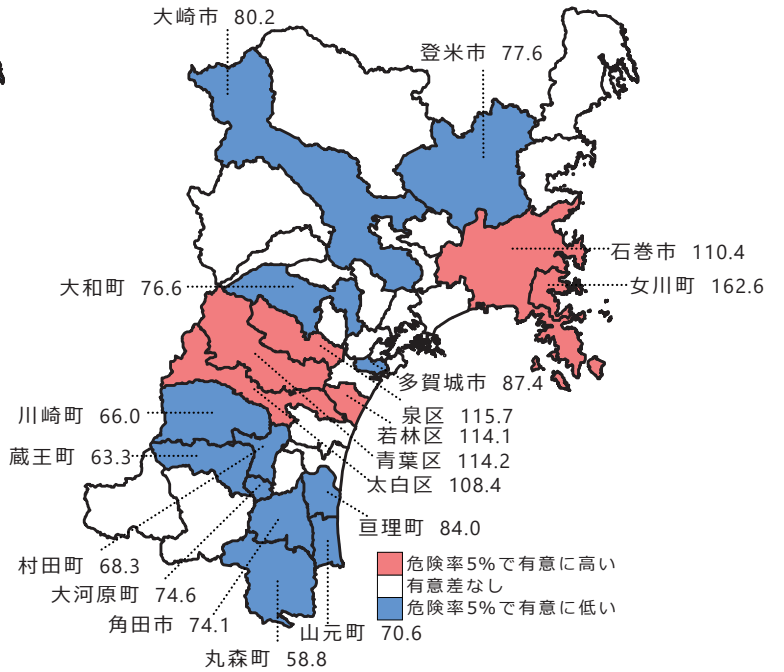
肺

(宮城県 = 100)



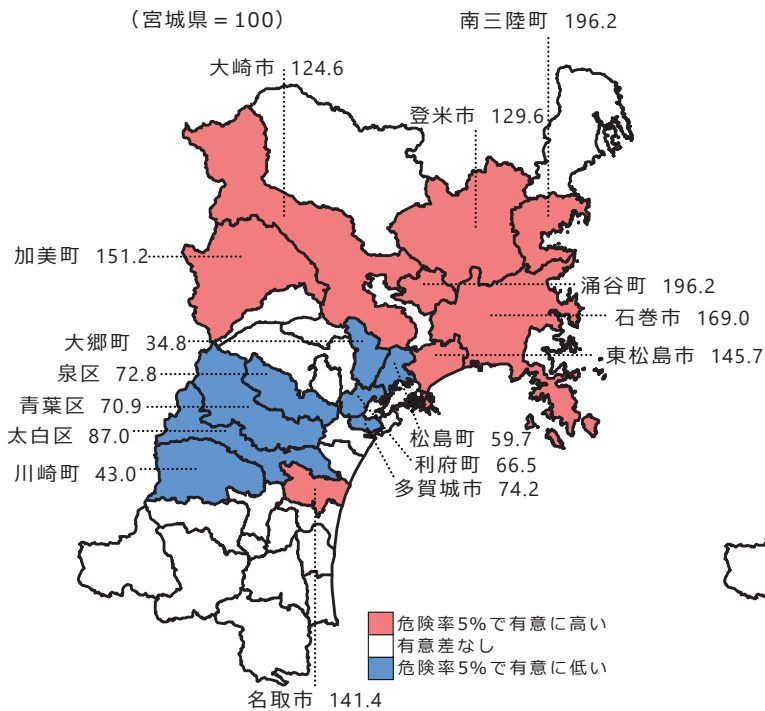
女性乳房

(宮城県 = 100)



子宮頸部

(宮城県 = 100)



子宮体部

(宮城県 = 100)

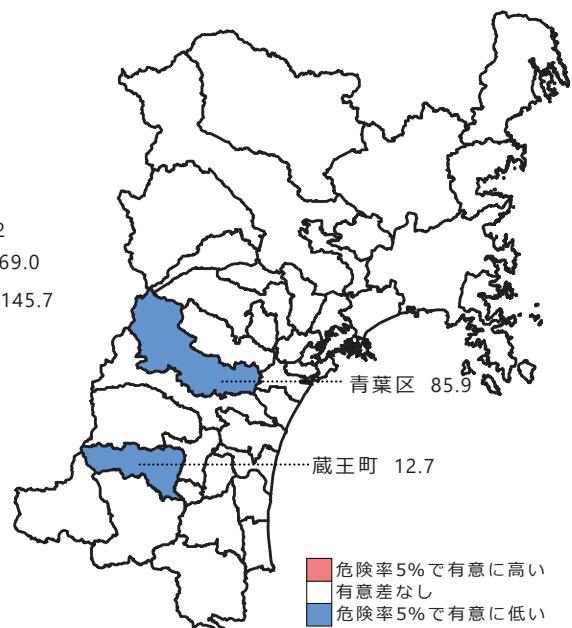
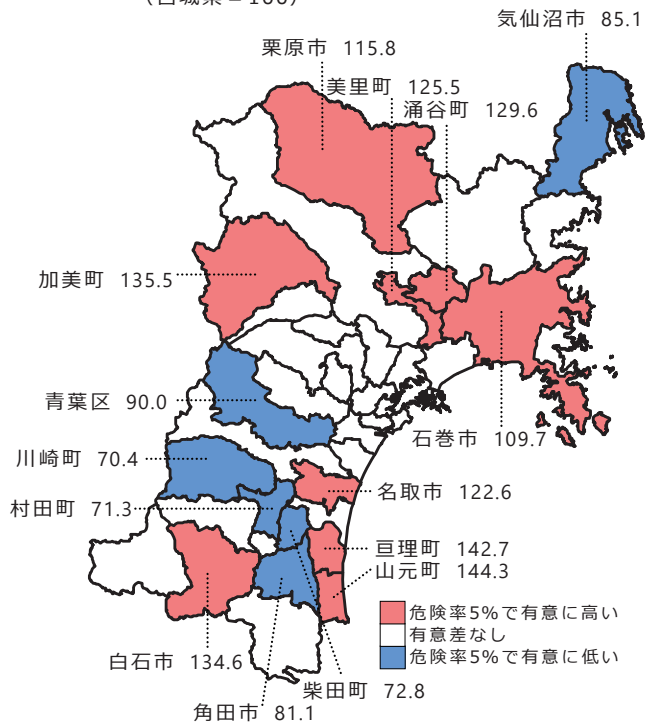


図9-1 (続き)

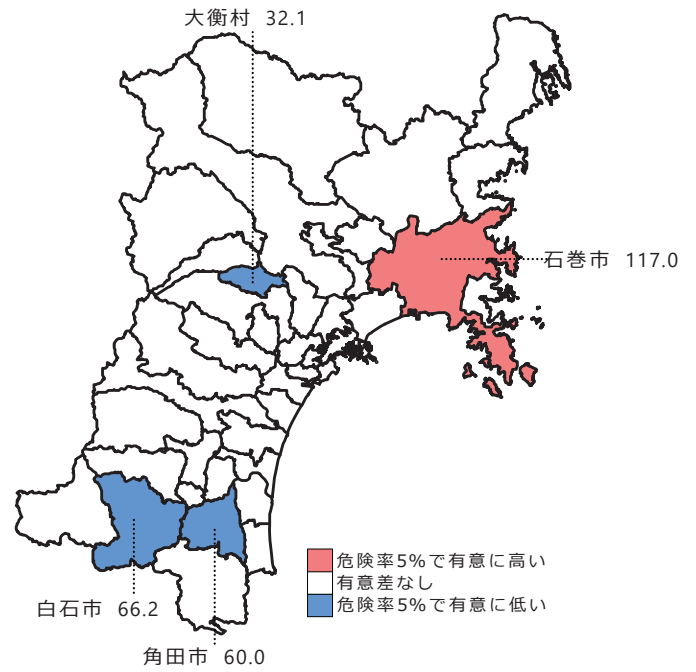
前立腺

(宮城県 = 100)



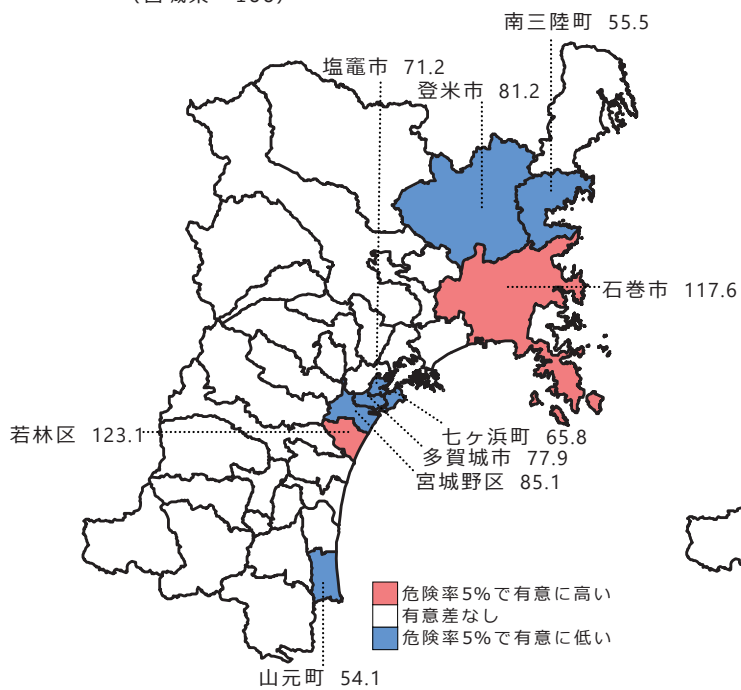
腎・尿路

(宮城県 = 100)



膀胱

(宮城県 = 100)



甲状腺

(宮城県 = 100)

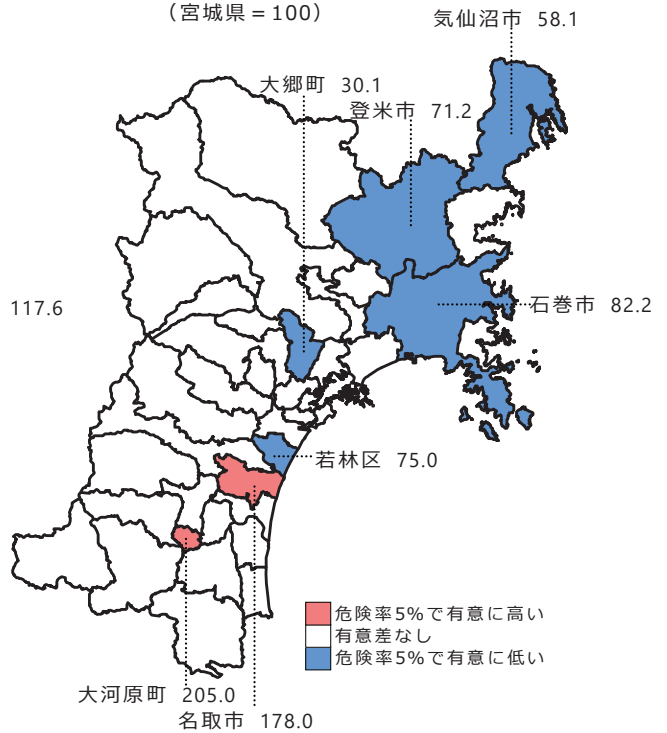


図9-1 (続き)

悪性リンパ腫

(宮城県 = 100)



白血病

(宮城県 = 100)

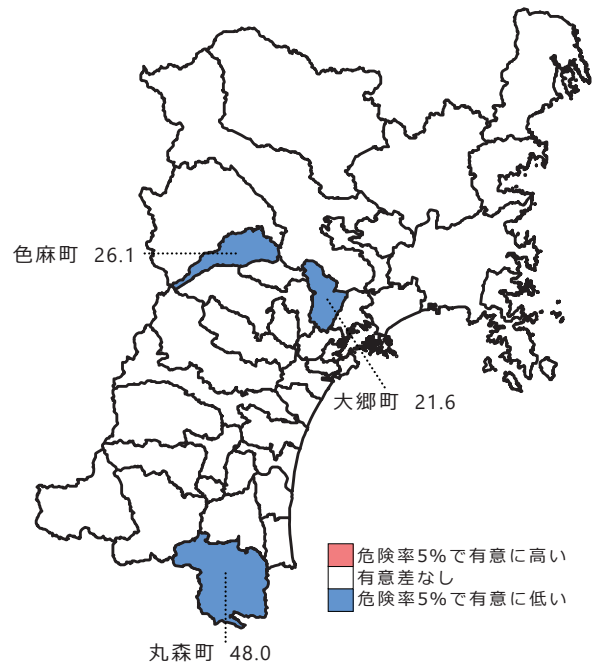
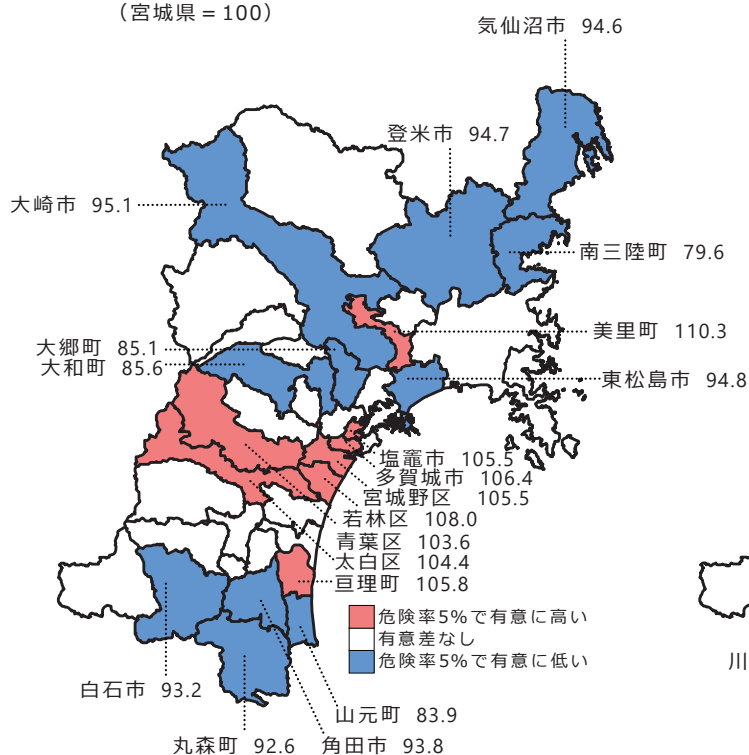


図9-2 市区町村別・主要部位別がん標準化罹患比 | 平成20-24年(2008-2012年)

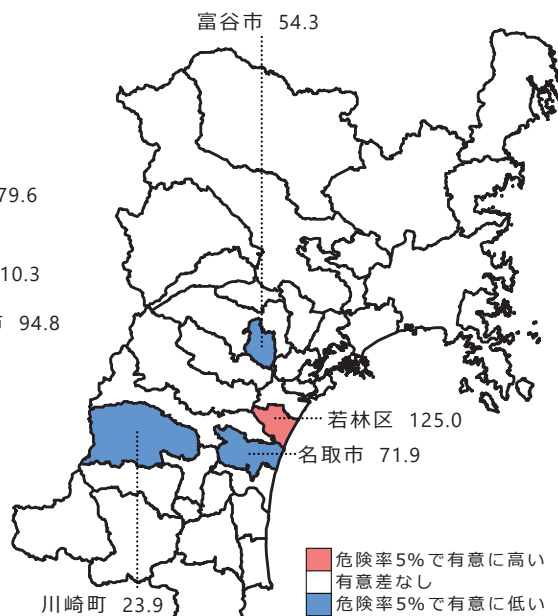
全部位

(宮城県 = 100)



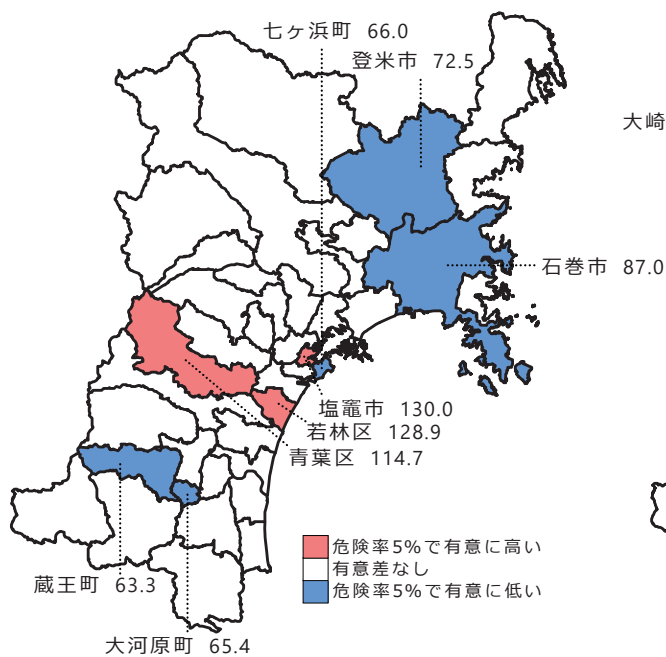
口腔・咽頭

(宮城県 = 100)



食道

(宮城県 = 100)



胃

(宮城県 = 100)

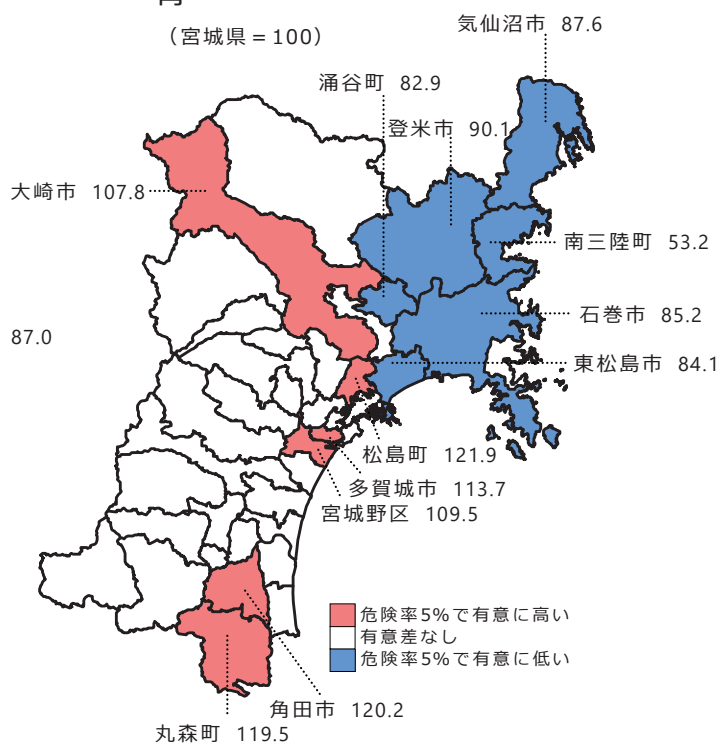
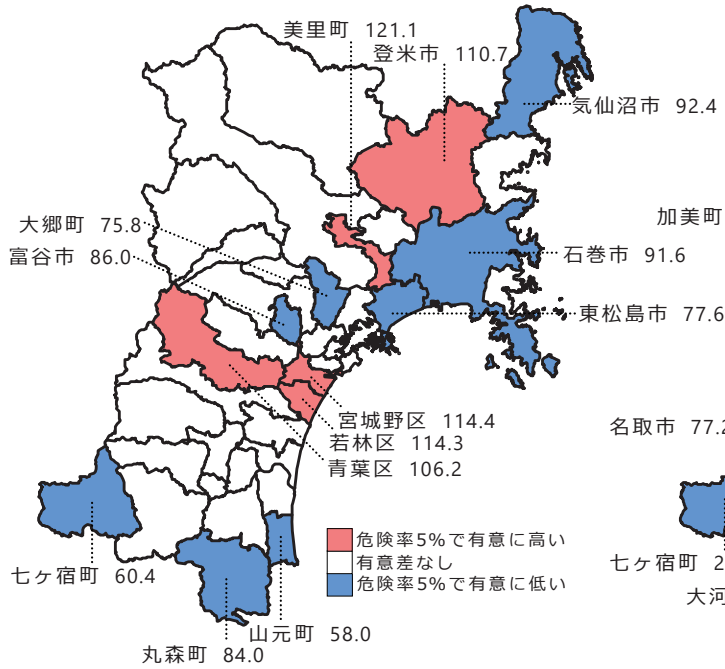


図9-2 (続き)

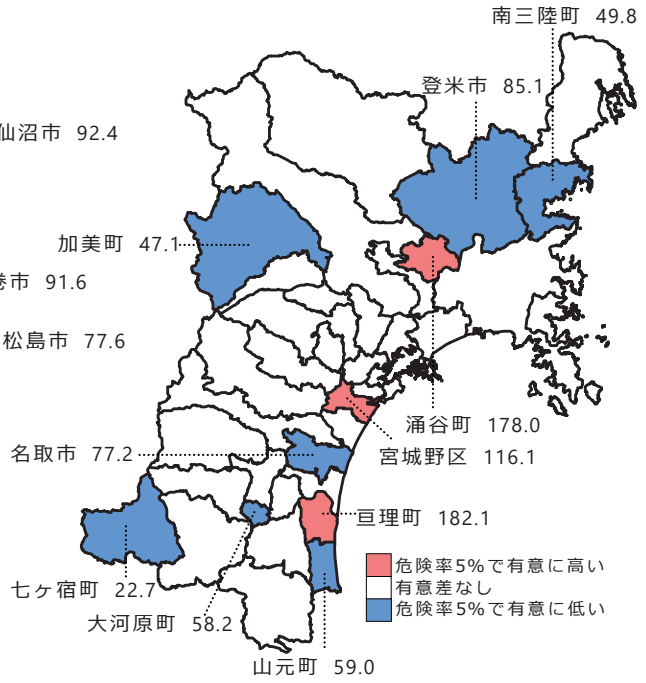
大腸

(宮城県 = 100)



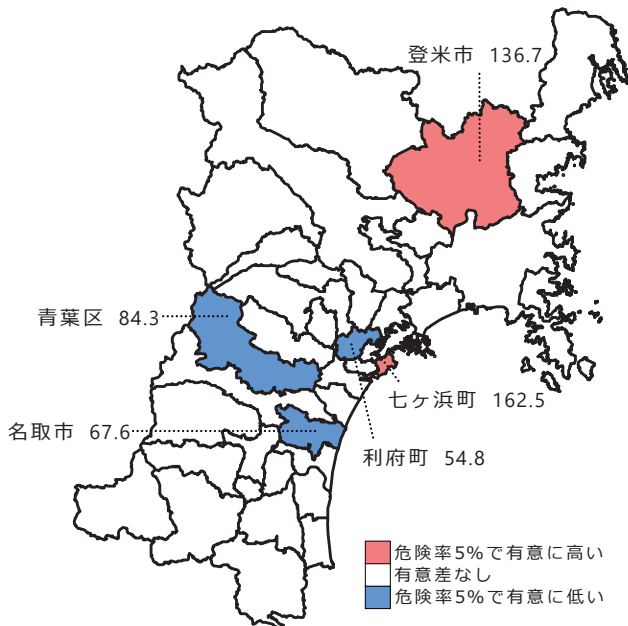
肝・肝内胆管

(宮城県 = 100)



胆のう・肝外胆管

(宮城県 = 100)



膵

(宮城県 = 100)

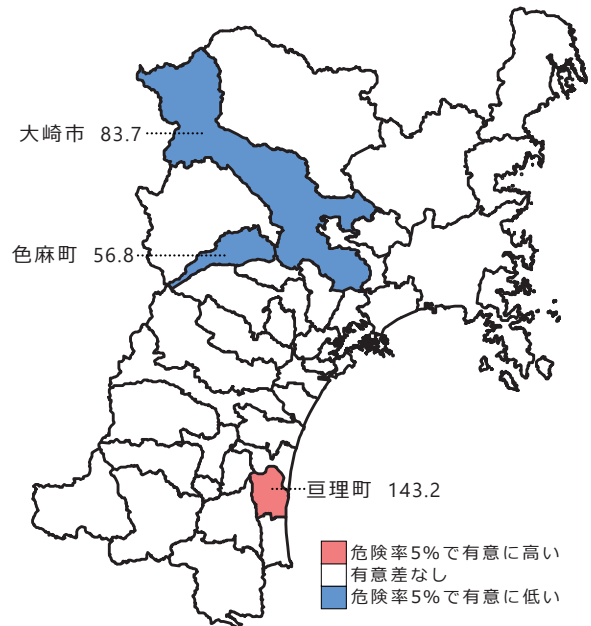
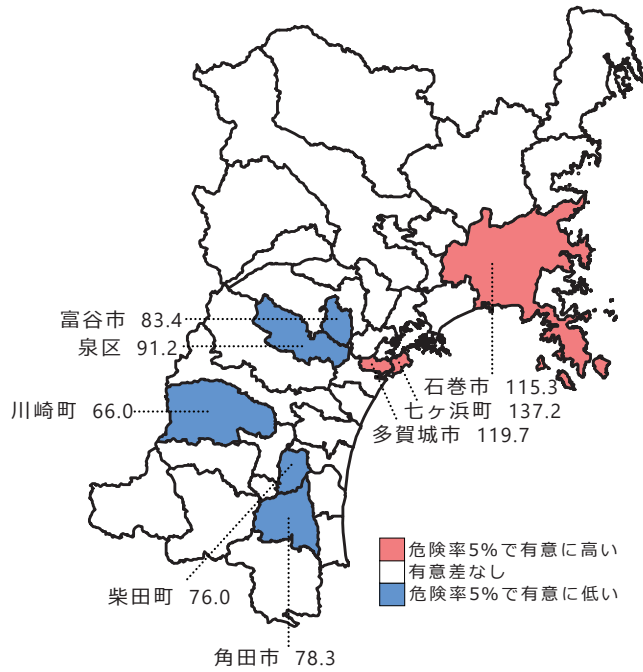


図9-2 (続き)

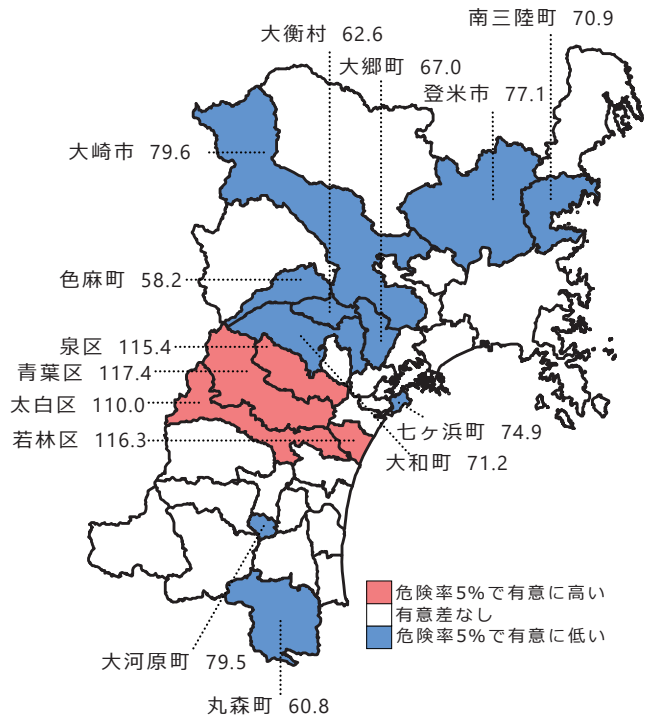
肺

(宮城県 = 100)



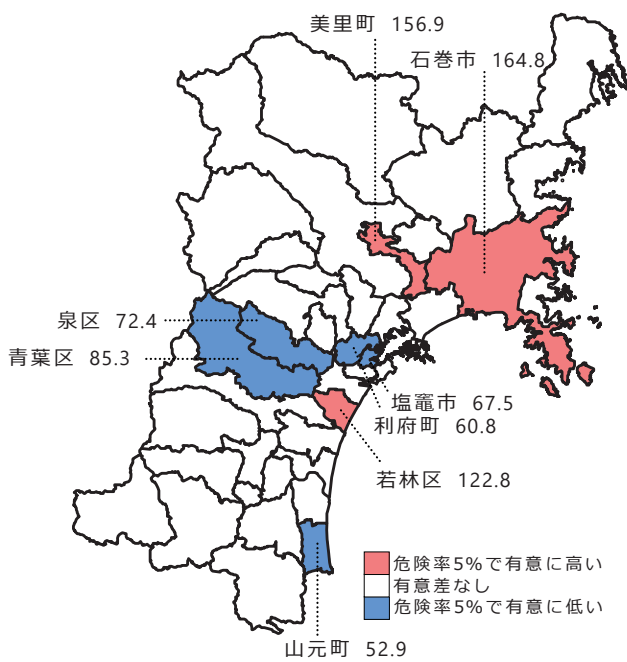
女性乳房

(宮城県 = 100)



子宮頸部

(宮城県 = 100)



子宮体部

(宮城県 = 100)

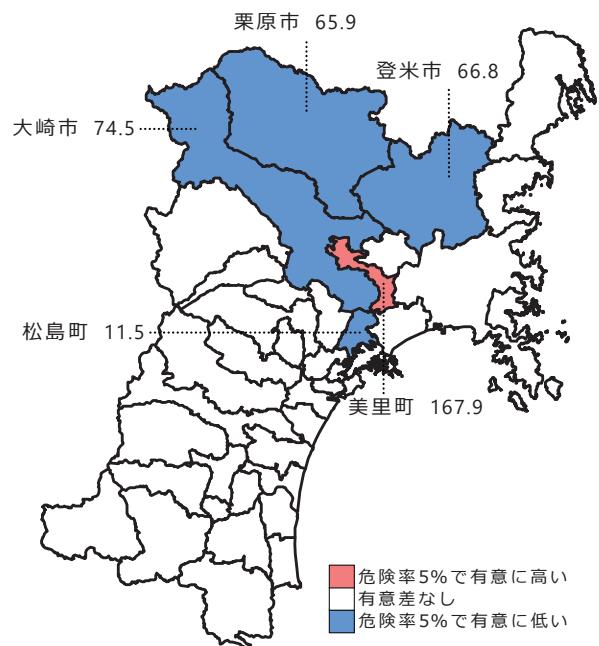
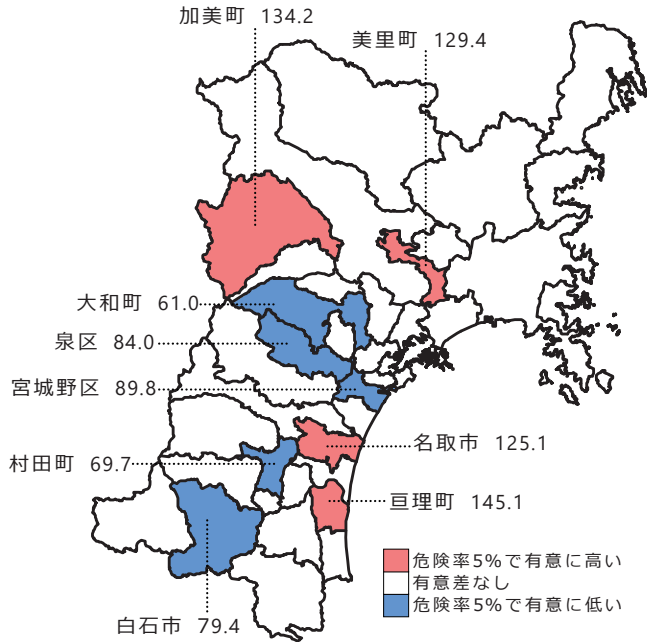


図9-2 (続き)

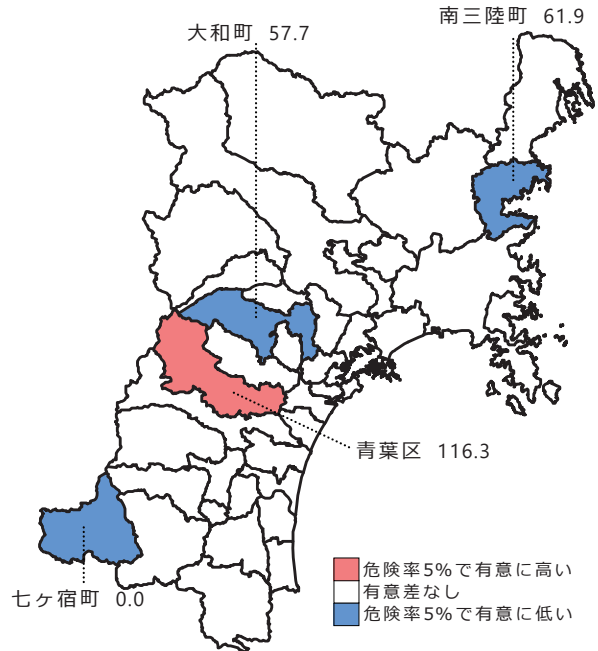
前立腺

(宮城県 = 100)



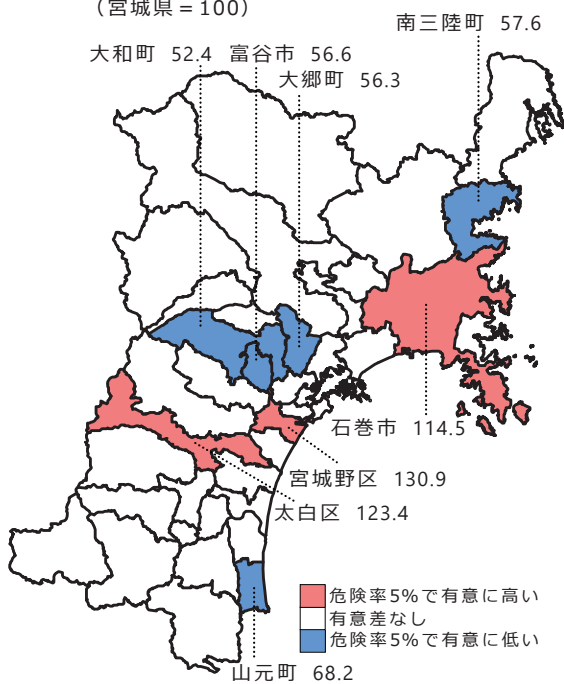
腎・尿路

(宮城県 = 100)



膀胱

(宮城県 = 100)



甲状腺

(宮城県 = 100)

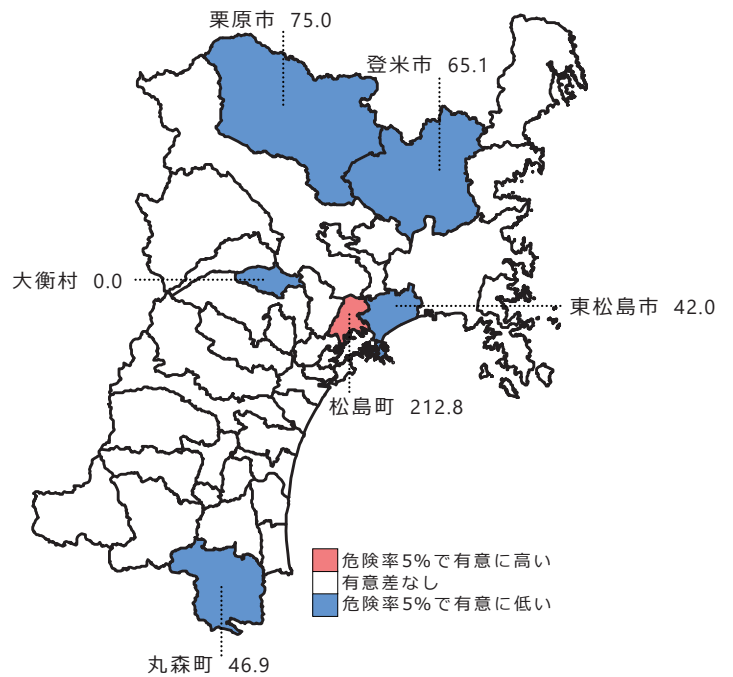
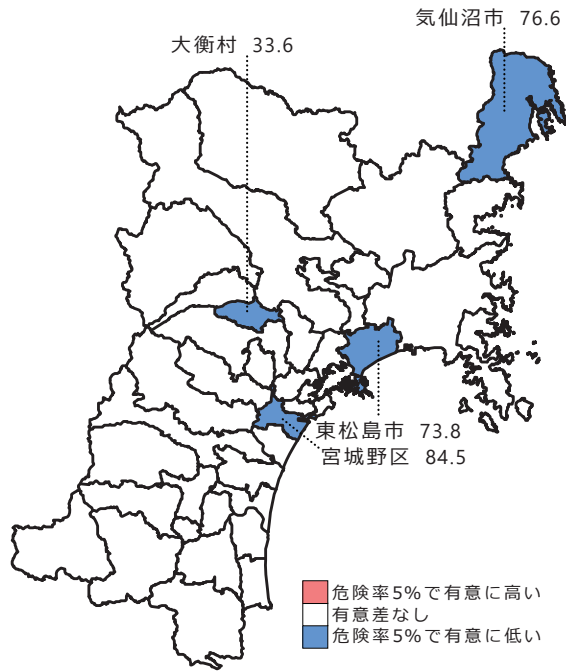


図9-2 (続き)

悪性リンパ腫

(宮城県 = 100)



白血病

(宮城県 = 100)

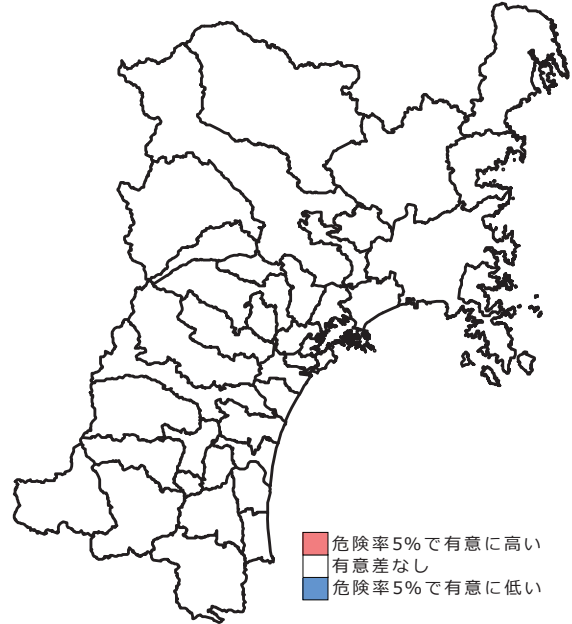
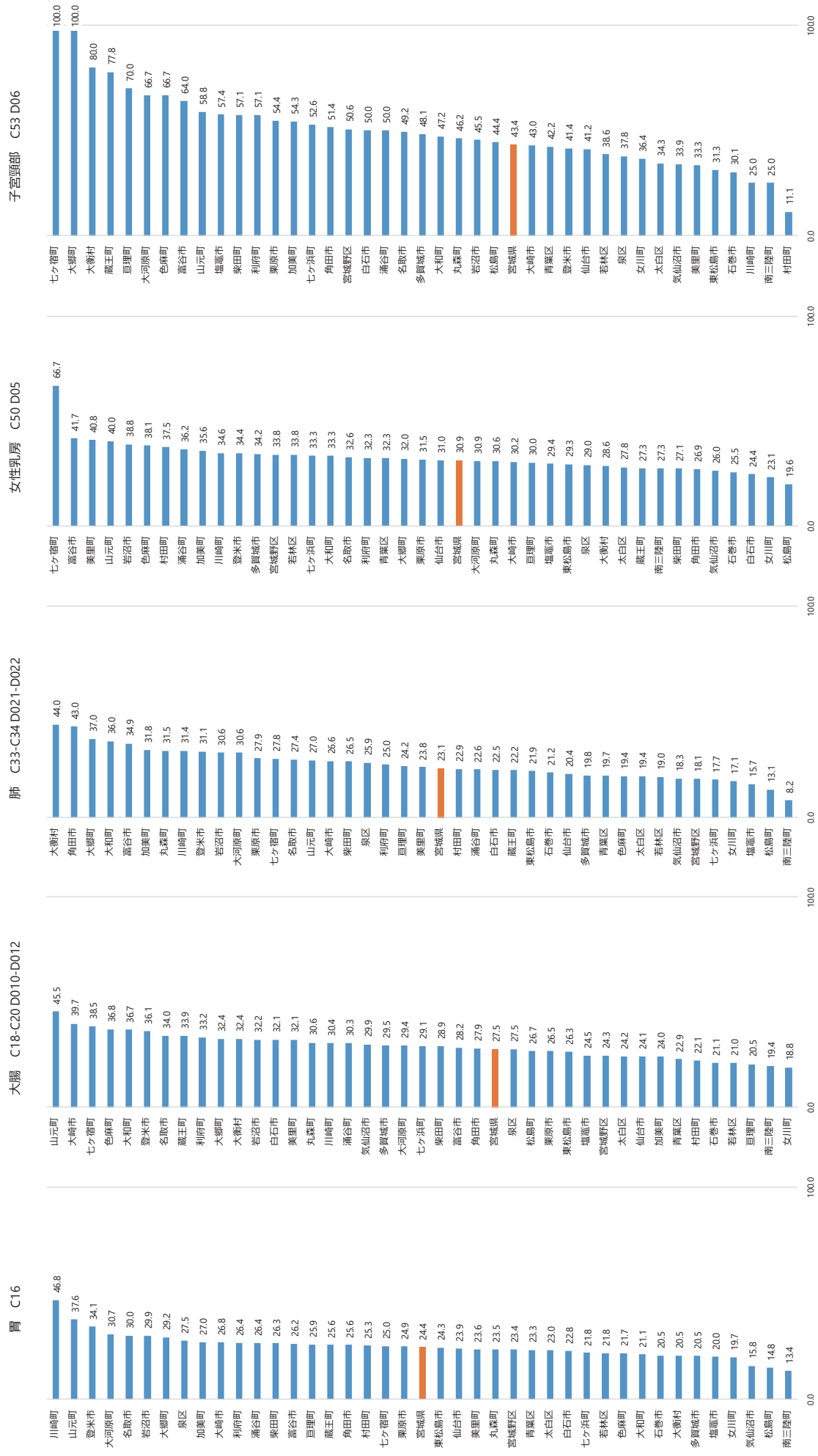
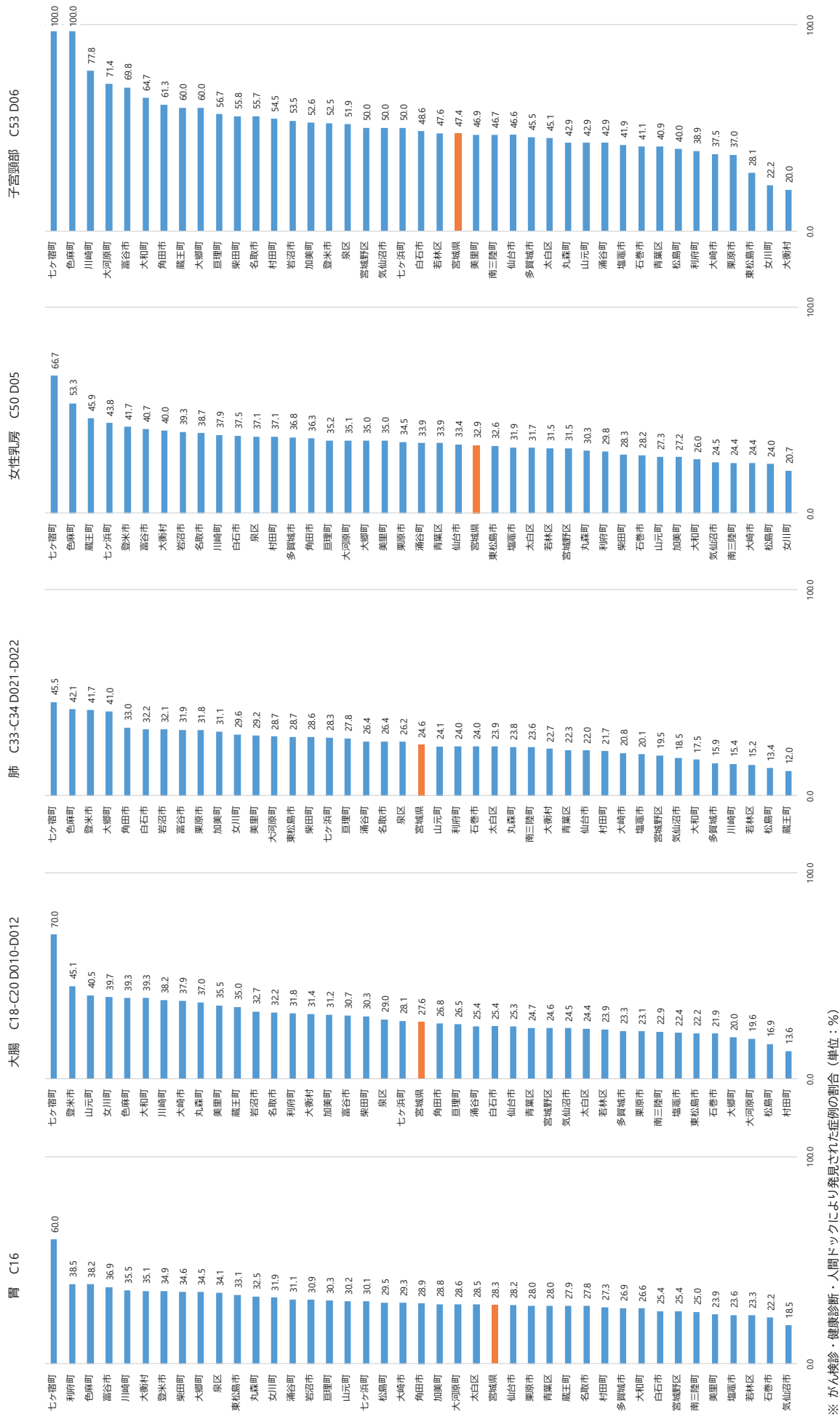


図10-1 市区町村別・主要部位別検診発見割合 | 平成25-29年(2013-2017年)



※ がん検診・健康診断・人間ドックにより発見された症例の割合 (単位: %)

図10-2 市区町村別・主要部位別検診発見割合 | 平成20-24年(2008-2012年)



※ がん検診・健康診断・人間ドックにより発見された症例の割合 (単位: %)

付 表 Detailed Statistics

付表1-1 各部位の年齢階級別罹患数 | 平成25-29年(2013-2017年)

A. 上皮内がんを含まない・男性

部位	ICD-10	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+	不詳	統計
口唇	C00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	2	0	7
舌	C01-C02	0	0	0	1	0	4	3	10	15	20	14	28	48	64	49	42	31	13	0	342
口腔	C03-C06	0	0	0	0	1	0	0	1	1	9	15	22	35	40	36	36	22	21	0	239
唾液腺	C07-C08	0	0	0	0	1	1	2	3	3	7	6	9	7	9	10	4	9	14	0	85
中咽頭	C09-C10	0	0	0	0	0	0	0	1	6	5	8	20	31	41	35	27	14	8	0	196
鼻咽頭	C11	0	0	0	1	0	0	1	0	2	3	1	3	11	7	3	10	2	4	0	48
下咽頭	C12-C13	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	12	29	62	69	78	50	26	15	0	348
その他・不明の口腔・咽頭	C14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	5	2	0	10
食道	C15	0	0	0	0	0	0	0	0	10	17	66	123	279	447	396	381	285	175	0	2,179
胃	C16	0	0	0	0	1	4	10	28	55	135	230	528	1,126	1,724	1,728	1,768	1,375	1,007	0	9,719
小腸	C17	0	0	0	0	0	0	1	0	3	5	6	17	25	27	32	14	23	20	0	178
結腸	C18	0	0	0	1	3	4	13	28	55	89	131	288	533	766	766	744	655	556	0	4,632
直腸	C19-C20	0	0	0	1	1	1	5	28	62	94	158	298	452	523	463	391	248	201	0	2,926
肛門・肛門管	C21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	7	4	2	5	8	8	5	0	43
肝・肝内胆管	C22	1	1	0	1	1	0	4	4	17	26	62	136	265	350	362	349	307	244	0	2,130
胆のう・肝外胆管	C23-C24	0	0	0	0	0	1	1	4	4	6	19	34	113	162	155	204	238	239	0	1,180
膵	C25	0	0	0	0	0	1	1	5	9	33	50	122	208	335	320	305	257	224	0	1,870
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	0	0	0	1	1	0	3	4	4	4	2	15	20	29	16	9	12	10	0	130
喉頭	C32	0	0	0	0	0	0	0	3	2	3	4	29	62	86	63	71	48	30	0	401
肺	C33-C34	0	0	0	0	2	0	1	21	36	85	164	346	738	1,236	1,294	1,235	1,207	1,105	0	7,470
胸腺・胸腔内臓器	C37-C38	1	0	2	1	1	0	1	4	7	7	6	6	5	19	16	14	10	3	0	103
骨	C40-C41	1	1	0	5	5	1	3	5	2	3	2	4	7	8	5	7	6	2	0	67
皮膚の黒色腫	C43	0	0	0	0	0	2	2	5	2	8	1	2	8	13	13	10	14	7	0	87
皮膚その他	C44	0	0	0	1	1	3	2	4	11	14	17	31	63	79	100	128	162	220	0	836
中皮腫	C45	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	14	23	17	19	14	10	0	103
結合組織・軟部組織	C47・C49	1	0	3	4	4	7	12	15	24	18	27	36	44	57	40	24	18	21	0	355
乳房	C50	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	2	2	6	6	8	12	12	6	0	57
陰茎	C60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	4	5	8	6	8	7	0	42
前立腺	C61	0	0	0	0	1	0	0	1	0	13	80	262	714	1,294	1,454	1,360	890	693	1	6,763
精巣	C62	2	0	0	1	13	30	25	35	37	16	18	12	4	2	1	1	2	0	0	199
その他男性生殖器	C63	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	2	2	8	9	4	4	0	35
腎・尿管	C64-C66・C68	0	0	0	1	0	3	6	20	41	57	99	158	220	258	236	260	203	113	0	1,675
膀胱	C67	0	0	0	0	0	1	0	1	8	9	27	73	124	166	179	229	250	237	0	1,304
眼	C69	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	1	3	1	0	0	12
脳・中枢神経系	C70-C72	3	4	6	6	4	7	11	11	20	11	19	24	39	35	29	22	24	24	0	286
甲状腺	C73	0	0	1	5	2	7	15	17	20	27	45	41	61	65	34	30	26	21	0	417
副腎・その他内分泌腺	C74-C75	4	3	2	4	3	2	2	0	2	1	1	0	5	4	1	1	1	1	0	37
ホジキン病	C81	0	0	1	2	5	3	4	6	3	4	5	3	8	9	6	6	5	4	0	74
非ホジキンリンパ腫	C82-C85・C96	0	6	2	4	7	10	17	14	24	40	67	99	169	192	197	199	198	141	0	1,386
多発性骨髄腫	C88・C90	0	0	0	0	0	0	0	0	5	7	12	20	32	57	57	66	51	34	0	341
リンパ性白血病	C91	16	10	4	6	4	2	5	3	6	9	10	12	14	17	31	19	17	11	0	196
骨髄性白血病	C92	3	1	1	1	2	13	8	15	15	20	23	22	38	50	46	51	35	32	0	376
単球性白血病	C93	1	0	1	0	1	0	0	1	1	2	0	3	1	2	1	3	3	0	0	20
その他の白血病	C94	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
細胞形態不明の白血病	C95	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2	1	2	3	2	1	8	6	0	27
他および部位不明	上記以外	0	0	0	0	1	2	1	2	8	6	15	25	32	62	51	85	71	101	0	462
全部位	C00-C96	36	26	23	48	66	112	159	305	526	825	1,421	2,894	5,622	8,352	8,359	8,221	6,806	5,593	1	49,395

付表1-1 各部位の年齢階級別罹患数 | 平成25-29年(2013-2017年)

部位	ICD-10	年齢階級 (年)																	不詳	総計		
		0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84			85+	
口唇	C00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	2	0	7
舌	C01-C02	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	14	28	48	64	49	42	31	13	0	0	342
口腔	C03-C06	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	15	22	35	40	36	22	21	0	0	0	239
唾液腺	C07-C08	0	0	0	0	0	1	2	3	3	6	9	7	9	10	4	9	14	0	0	0	85
中咽頭	C09-C10	0	0	0	0	0	0	0	1	6	5	8	20	31	41	35	27	14	8	0	0	196
鼻咽頭	C11	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	3	11	7	3	10	2	4	0	0	0	48
下咽頭	C12-C13	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	12	29	62	69	78	50	26	15	0	0	348
その他・不明の口腔・咽頭	C14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	2	0	0	10	
食道	C15-D001	0	0	0	0	0	0	0	0	1	19	69	132	306	473	427	410	314	188	0	0	2,350
胃	C16	0	0	0	0	1	4	10	28	55	135	230	528	1,126	1,724	1,728	1,768	1,375	1,007	0	0	9,719
小腸	C17	0	0	0	0	0	0	1	0	3	5	6	17	25	27	32	14	23	20	0	0	178
結腸	C18-D010	0	0	0	0	1	3	4	13	41	92	139	245	437	820	1,097	1,062	1,003	815	612	0	6,384
直腸	C19-C20 D011-D012	0	0	0	1	1	1	9	38	79	120	209	378	593	674	589	505	311	224	0	0	3,732
肛門・肛門管	C21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	7	4	2	5	8	8	5	0	0	43
肝・肝内胆管	C22	1	1	0	1	1	0	4	17	26	62	136	265	350	362	349	307	244	0	0	0	2,130
胆のう・肝外胆管	C23-C24	0	0	0	0	0	0	1	4	4	6	19	34	113	162	155	204	238	239	0	0	1,180
膵	C25	0	0	0	0	0	1	1	5	9	33	50	122	208	335	320	305	257	224	0	0	1,870
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	0	0	0	0	1	1	0	0	1	4	4	2	15	20	29	16	9	12	10	0	130
喉頭	C32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	4	4	29	62	86	63	71	48	30	0	401
肺	C33-C34 D021-D022	0	0	0	0	2	0	1	21	36	85	164	347	740	1,239	1,298	1,238	1,208	1,108	0	0	7,487
胸腺・胸腺内臓器	C37-C38	1	0	2	1	1	0	1	0	1	4	7	6	5	19	16	14	10	3	0	0	103
骨	C40-C41	1	1	0	5	1	0	5	1	3	5	2	4	7	8	5	7	6	2	0	0	67
皮膚の黒色腫	C43-D03	0	0	0	0	1	3	2	6	2	4	12	14	14	14	12	14	9	9	0	0	103
皮膚その他	C44-D04	0	0	0	1	2	3	2	4	15	17	17	37	68	93	135	174	207	259	0	0	1,034
中皮腫	C45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	14	23	17	19	14	10	0	103
結合組織・軟部組織	C47・C49	1	0	3	4	4	7	12	15	24	18	27	36	44	57	40	24	18	21	0	0	355
乳房	C50-D05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	6	6	6	8	13	12	6	0	59
陰茎	C60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	4	5	8	6	8	7	0	0	42
前立腺	C61	0	0	0	0	1	13	30	25	35	37	16	18	12	4	2	1	2	1	2	0	199
精巣	C62	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
その他男性生殖腺	C63	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	4	2	2	8	9	4	4	0	35
腎・尿管	C64-C66・C68	0	0	0	1	0	3	6	20	41	57	99	158	220	258	236	260	203	113	0	0	1,675
膀胱	C67-D090	0	0	0	0	0	5	3	7	23	34	71	148	274	335	395	423	405	378	0	0	2,501
眼	C69	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1	3	1	0	0	0	12
脳・中枢神経系	C70-C72	3	4	6	6	4	7	11	11	20	11	19	24	39	35	29	22	24	24	0	0	286
甲状腺	C73	0	0	1	5	2	7	15	17	20	27	45	41	61	65	34	30	26	21	0	0	417
副腎・その他内分泌腺	C74-C75	4	3	2	4	3	2	2	0	2	1	0	5	4	1	1	1	1	1	0	0	37
ホジキン病	C81	0	0	1	2	5	3	4	6	3	4	5	3	8	9	6	6	5	4	0	0	74
非ホジキンリンパ腫	C82-C85・C96	0	6	2	4	7	10	17	14	24	40	67	99	169	192	197	199	198	141	0	0	1,386
多発性骨髄腫	C88・C90	0	0	0	0	0	0	0	0	5	7	12	20	32	57	57	66	51	34	0	0	341
リンパ性白血病	C91	16	10	4	6	4	2	5	3	6	9	10	12	14	17	31	19	17	11	0	0	196
骨髄性白血病	C92	3	1	1	1	1	13	8	15	15	20	23	22	38	50	46	51	35	32	0	0	376
単球性白血病	C93	1	0	1	0	1	0	0	1	1	2	0	3	1	2	1	3	3	0	0	0	20
その他の白血病	C94	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
細胞形態不明の白血病	C95	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	1	2	3	2	1	8	6	6	0	0	27
他および部位不明	上記以外	0	0	0	0	1	2	5	7	16	20	43	65	97	141	132	149	112	116	0	0	906
全部位	C00-C96 D00-D09	36	26	23	48	68	117	170	342	608	945	1,662	3,256	6,303	9,126	9,149	8,933	7,300	5,885	1	0	53,998

付表1-1 各部位の年齢階級別罹患数 | 平成25-29年(2013-2017年)

A. 上皮内がんを含まない・女性

部位	ICD-10	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+	不詳	総計
口腔	C00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	1	3	0	8
舌	C01-C02	0	0	0	0	0	3	3	8	14	14	10	13	21	19	22	33	30	31	0	221
口腔	C03-C06	0	0	0	0	0	2	1	1	2	4	8	10	14	14	28	28	38	53	0	203
唾液腺	C07-C08	0	0	1	0	0	0	2	1	6	3	3	6	12	7	9	1	7	0	0	59
中咽頭	C09-C10	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	7	8	6	10	6	3	4	5	0	54
鼻咽頭	C11	0	0	0	0	0	1	1	1	3	1	0	0	4	1	0	2	2	3	0	19
下咽頭	C12-C13	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	1	3	8	5	6	3	1	0	34
その他・不明の口腔・咽頭	C14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	3
食道	C15	0	0	0	0	0	0	2	2	12	2	12	21	38	74	64	74	69	72	0	429
胃	C16	0	0	0	2	5	17	28	66	73	82	82	202	352	531	566	723	747	880	0	4,274
小腸	C17	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	4	5	5	8	17	3	15	23	0	84
結腸	C18	0	0	0	0	5	1	9	29	58	87	128	194	394	457	525	668	781	1,118	0	4,454
直腸	C19-C20	0	0	0	1	0	1	9	23	43	59	103	151	187	224	194	226	230	266	0	1,717
肛門・肛門管	C21	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	3	5	2	4	5	8	11	0	41
肝・肝内胆管	C22	2	0	0	0	0	0	2	2	8	12	32	50	99	139	178	238	299	0	0	1,063
胆のう・肝外胆管	C23-C24	0	0	0	1	0	0	0	0	4	4	12	27	47	83	104	174	193	379	0	1,028
脾	C25	0	0	0	1	3	1	3	18	30	67	130	187	220	288	309	472	0	0	1,746	
鼻・中耳・副鼻腔	C30-C31	0	0	0	0	1	1	1	3	1	4	3	4	5	10	8	7	9	20	0	77
喉頭	C32	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	2	4	5	3	6	5	3	0	32
肺	C33-C34	0	1	0	0	0	0	4	16	37	49	94	164	300	513	532	534	539	659	0	3,442
胸腺・胸腔内臓器	C37-C38	1	0	1	0	1	1	2	1	6	3	6	2	11	17	14	11	2	6	0	85
骨	C40-C41	0	1	4	4	0	2	3	2	3	6	3	0	2	6	8	6	4	4	0	58
皮膚の悪性腫	C43	0	0	1	2	2	2	5	3	7	4	1	2	4	9	9	5	10	21	0	85
皮膚その他	C44	0	0	0	0	2	5	1	13	9	6	23	18	38	53	59	105	132	365	0	830
中皮腫	C45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3	4	1	4	4	0	19
結合組織・軟部組織	C47・C49	1	0	1	1	3	7	10	19	25	22	27	28	42	55	32	24	26	9	0	332
乳房	C50	0	0	0	0	5	28	119	267	617	883	799	840	1,020	1,018	775	635	530	512	0	8,048
外陰・膣・その他女性生殖器	C51-C52・C57・C53	0	0	0	0	1	0	2	1	3	1	6	14	16	12	13	9	16	35	0	129
子宮頸部	C54	0	0	0	1	1	19	52	84	88	92	64	66	76	57	45	49	37	41	0	772
子宮体部	C55	0	0	0	0	7	21	45	85	117	175	198	195	158	111	111	97	76	69	0	1,354
子宮部位不明	C56	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	3	1	2	7	9	5	9	27	0	68
卵巣	C57	0	1	3	4	15	20	30	52	80	97	120	128	125	119	107	81	57	91	0	1,130
胎盤	C58	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
腎・尿管	C64-C66・C68	0	0	0	0	2	2	5	5	13	18	25	45	65	102	113	126	127	156	0	804
膀胱	C67	0	0	0	0	1	1	2	2	1	7	8	14	24	29	42	77	87	203	0	498
眼	C69	3	0	0	0	0	0	2	0	1	0	2	0	1	0	1	1	0	0	0	11
脳・中枢神経系	C70-C72	7	7	3	7	7	3	6	8	11	14	10	9	22	27	23	21	22	33	0	240
甲状腺	C73	0	0	1	8	20	31	78	101	134	117	121	117	144	130	105	85	54	53	0	1,299
副腎・その他内分泌腺	C74-C75	2	0	0	0	0	0	2	1	1	1	3	1	1	2	4	4	0	1	0	23
ホントン病	C81	0	0	1	1	3	4	1	2	1	2	2	3	1	6	3	4	1	3	0	38
非ホリモンケリン腫	C82-C85・C96	1	1	5	4	2	10	11	17	28	40	61	82	139	166	165	169	174	161	0	1,236
多発性骨髄腫	C88・C90	0	0	0	0	0	0	0	2	1	6	8	17	29	40	30	67	58	50	0	308
リンパ性白血病	C91	14	5	10	6	1	0	3	4	7	4	9	8	5	23	18	21	11	15	0	164
骨髄性白血病	C92	3	2	3	6	4	2	10	10	6	6	17	19	27	29	14	35	33	34	0	260
単球性白血病	C93	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0	0	0	3	1	0	0	10
その他の白血病	C94	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	7
細胞形態不明の白血病	C95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	0	2	5	17	29
上記以外		1	0	0	1	0	1	0	7	3	8	12	16	35	49	44	53	90	159	0	479
全部位	C00-C96	41	18	34	48	81	165	419	768	1,385	1,793	2,022	2,538	3,597	4,378	4,192	4,666	4,789	6,375	0	37,309

付表1-1 各部位の年齢階級別罹患数 | 平成25-29年(2013-2017年)

部位	ICD-10	年齢階級																不詳	合計		
		0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79			80-84	85+
口腔	C00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	3	0	8
舌	C01-C02	0	0	0	0	0	3	3	8	14	14	10	13	21	19	22	33	30	31	0	221
口腔	C03-C06	0	0	0	0	2	1	2	1	1	2	4	8	10	14	28	28	38	53	0	203
唾液腺	C07-C08	0	0	1	0	0	2	1	1	6	3	3	6	6	12	7	9	1	7	0	59
中咽頭	C09-C10	0	0	0	0	1	0	0	1	3	7	8	6	6	10	6	3	4	5	0	54
鼻咽喉頭	C11	0	0	0	0	1	1	1	1	3	1	0	4	1	0	2	2	3	0	0	19
下咽頭	C12-C13	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	1	3	8	5	6	3	1	0	0	34
その他・不明の口腔・咽頭	C14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3
食道	C15-D001	0	0	0	0	0	0	1	3	3	14	23	40	85	74	88	79	75	0	485	
胃	C16	0	0	0	0	2	5	17	28	66	73	82	202	352	531	566	723	747	880	0	4,274
小腸	C17	0	0	0	1	0	1	0	0	1	4	5	5	5	8	17	3	15	23	0	84
結腸	C18-D010	0	0	0	0	5	3	13	42	81	121	179	265	496	605	679	824	906	1,167	0	5,386
直腸	C19-C20-D011-D012	0	0	0	1	1	1	10	28	51	72	138	186	231	275	272	285	280	291	0	2,122
肛門・肛門管	C21	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3	5	2	4	5	8	11	0	41
肝・肝内胆管	C22	2	0	0	0	0	2	2	2	8	12	32	50	99	139	178	238	299	0	1,063	
胆のう・肝外胆管	C23-C24	0	0	0	1	0	0	0	4	4	12	27	47	83	104	174	193	379	0	1,028	
脾	C25	0	0	0	1	3	1	6	13	18	30	67	130	187	220	288	309	472	0	1,746	
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	0	0	0	0	1	1	3	1	4	3	4	5	10	10	8	7	9	20	0	77
喉頭	C32	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	1	2	4	5	3	6	5	3	0	32
肺	C33-C34-D021-D022	0	1	0	0	0	0	4	16	37	50	95	165	300	517	532	534	540	659	0	3,450
胸腺・胸腺内臓器	C37-C38	1	0	1	0	1	2	1	6	3	6	2	11	17	14	11	11	2	6	0	85
骨	C40-C41	0	1	4	4	0	2	3	2	3	6	3	0	2	6	8	6	4	4	0	58
皮膚の黒色腫	C43-D03	0	0	1	3	4	6	5	7	4	1	3	7	14	11	6	16	22	0	110	
皮膚その他	C44-D04	0	0	1	0	2	5	1	13	10	6	25	21	50	64	98	141	186	464	0	1,087
中皮腫	C45	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3	4	1	4	4	0	0	19
結合組織・軟部組織	C47・C49	1	0	1	1	3	7	10	19	25	22	27	42	55	32	24	26	9	0	332	
乳房	C50-D05	0	0	0	0	6	33	143	327	755	1,065	954	1,169	1,148	883	707	581	531	0	9,253	
外陰・膣・その他女性生殖器	C51-C52・C57	0	0	0	0	1	0	2	1	3	6	14	16	12	13	9	16	35	0	129	
子宮頸部	C53-D06	0	0	0	4	38	216	442	493	413	269	151	126	130	100	70	78	50	44	0	2,624
子宮体部	C54	0	0	0	0	7	21	45	85	117	175	198	195	158	111	97	76	69	0	1,354	
子宮部位不明	C55	0	0	0	0	1	0	1	1	1	3	1	2	7	9	5	9	27	0	68	
卵巣	C56	0	1	3	4	15	20	30	52	80	97	120	128	125	119	107	81	57	91	0	1,130
胎盤	C58	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
腎・尿管	C64-C66・C68	0	0	0	0	2	5	5	13	18	25	45	65	102	113	126	127	156	0	804	
膀胱	C67-D090	0	0	1	0	3	1	5	5	6	14	20	37	54	58	84	121	125	241	0	775
眼	C69	3	0	0	0	0	0	2	0	1	0	2	0	1	0	1	1	0	0	0	11
脳・中枢神経系	C70-C72	7	7	3	7	7	3	6	8	11	14	10	9	22	27	23	21	22	33	0	240
甲状腺	C73	0	0	1	8	20	31	78	101	134	117	121	117	144	130	105	85	54	53	0	1,299
副腎・その他内分泌腺	C74-C75	2	0	0	0	0	0	2	1	1	1	3	1	1	2	4	4	0	1	0	23
ホジキン病	C81	0	0	1	1	3	4	1	2	1	2	3	1	6	3	4	1	3	0	0	38
非ホジキンリンパ腫	C82-C85・C96	1	1	5	4	2	10	11	17	28	40	61	82	139	166	165	169	174	161	0	1,236
多発性骨髄腫	C88・C90	0	0	0	0	0	0	0	2	1	6	8	17	29	40	30	67	58	50	0	308
リンパ性白血病	C91	14	5	10	6	1	0	3	4	7	4	9	8	5	23	18	21	11	15	0	164
骨髄性白血病	C92	3	2	3	6	4	2	10	10	6	6	17	19	27	29	14	35	33	34	0	260
単球性白血病	C93	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	0	0	3	1	0	0	10
その他の白血病	C94	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	7
細胞形態不明の白血病	C95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	3	0	2	5	17	0	29
他および部位不明	上記以外	1	0	0	1	1	1	1	15	9	16	28	41	72	99	87	93	128	179	0	772
全部位	C00-C96-D00-D09	41	18	35	51	124	371	843	1,268	1,892	2,216	2,380	2,873	4,050	4,860	4,693	5,117	5,175	6,632	0	42,619

付表1-2 各部位の年齢階級別罹患数 | 平成20-24年(2008-2012年)

A. 上皮内がんを含まない・男性

部位	ICD-10	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+	不詳	総計
口唇	C00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	2	0	6
舌	C01-C02	0	0	0	0	1	5	5	13	9	7	18	25	39	40	36	31	17	13	0	259
口腔	C03-C06	0	0	0	0	0	1	0	1	3	7	14	15	34	28	40	32	27	13	0	215
唾液腺	C07-C08	0	0	1	0	0	0	0	2	3	1	3	7	8	12	8	12	13	6	0	76
中咽頭	C09-C10	0	0	0	0	0	0	0	2	8	8	9	18	32	28	30	28	17	3	0	183
鼻咽頭	C11	0	0	0	0	1	1	1	2	3	10	2	7	8	4	2	3	2	3	0	49
下咽頭	C12-C13	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	15	32	51	54	59	43	29	14	0	300
その他・不明の口腔・咽頭	C14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	4	1	3	0	13
食道	C15	0	0	0	0	0	0	1	4	10	28	73	173	316	374	416	380	233	141	0	2,149
胃	C16	0	0	0	1	2	3	9	27	62	135	296	736	1,285	1,403	1,785	1,788	1,304	788	0	9,624
小腸	C17	0	0	0	1	0	0	0	2	3	6	12	18	24	18	18	12	15	18	0	132
結腸	C18	0	0	0	0	1	5	17	32	34	77	135	313	540	617	684	717	630	459	0	4,261
直腸	C19-C20	0	0	0	0	0	2	7	30	29	81	141	313	441	387	407	390	254	147	0	2,629
肛門・肛門管	C21	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3	6	2	1	7	2	5	0	29
肝・肝内胆管	C22	1	0	0	2	0	2	4	9	19	29	81	188	287	295	391	380	288	150	0	2,126
胆のう・肝外胆管	C23-C24	0	0	0	0	0	0	0	2	8	10	16	63	109	143	204	231	228	203	0	1,217
膵	C25	0	0	0	0	1	2	4	8	20	20	57	146	202	226	269	274	226	166	0	1,601
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	0	0	0	0	0	1	2	0	1	5	8	14	18	17	25	24	15	14	0	144
喉頭	C32	0	0	0	0	0	0	1	0	2	4	9	44	65	78	59	62	55	23	0	402
肺	C33-C34	0	0	0	0	2	3	3	12	31	81	191	410	827	947	1,164	1,333	1,219	807	0	7,030
胸腺・胸腔内臓器	C37-C38	1	0	0	0	1	3	1	8	3	5	7	8	9	13	3	9	5	7	0	83
骨	C40-C41	0	1	3	3	0	4	2	2	4	2	5	4	2	4	5	8	3	3	0	55
皮膚の黒色腫	C43	0	2	0	0	0	1	1	1	3	2	2	10	14	13	7	8	11	10	0	85
皮膚その他	C44	0	1	0	0	0	1	6	9	6	12	36	24	49	51	89	120	131	123	0	658
中皮腫	C45	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	14	14	18	27	18	15	6	0	118
結合組織・軟部組織	C47・C49	1	0	0	2	3	3	8	10	9	10	13	30	32	23	25	18	18	10	0	215
乳房	C50	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	2	8	7	12	7	10	0	0	56
陰茎	C60	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	4	8	8	7	9	0	41
前立腺	C61	1	0	0	0	3	12	22	37	27	17	6	11	2	0	2	3	0	0	0	164
精巣	C62	2	0	0	0	0	1	1	2	1	17	93	326	832	1,151	1,445	1,382	834	458	0	6,544
その他男性生殖器	C63	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	6	7	6	4	4	0	32
腎・尿路	C64-C66・C68	2	1	0	0	1	3	10	16	31	53	86	165	188	178	201	200	164	95	0	1,394
膀胱	C67	0	0	0	1	0	2	3	5	15	27	81	124	146	180	229	207	207	209	0	1,229
眼	C69	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	2	0	0	0	0	10
脳・中枢神経系	C70-C72	2	4	2	5	5	8	11	20	16	15	19	26	24	27	21	34	18	13	0	270
甲状腺	C73	0	0	0	0	1	4	11	18	19	17	33	39	43	31	51	34	18	8	0	327
副腎・その他内分泌腺	C74-C75	4	3	4	1	1	0	1	1	1	1	0	1	1	3	7	3	5	0	0	37
ホジキン病	C81	1	1	0	5	0	8	2	4	2	3	2	1	6	11	3	2	2	0	0	53
非ホジキンリンパ腫	C82-C85・C96	2	0	7	3	5	9	10	22	30	37	62	104	149	126	156	207	148	94	0	1,171
多発性骨髄腫	C88・C90	0	0	0	0	0	0	1	4	1	4	1	16	13	39	43	45	63	30	0	304
リンパ性白血病	C91	14	13	6	3	2	4	1	5	3	7	9	12	10	11	28	18	15	9	0	170
骨髄性白血病	C92	1	2	2	4	9	8	6	7	11	22	19	37	44	43	46	63	42	28	0	394
単球性白血病	C93	0	0	1	0	0	1	1	1	2	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	12
その他の白血病	C94	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	5
細胞形態不明の白血病	C95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	1	1	4	6	6	0	23
他および部位不明	上記以外	1	0	0	0	1	0	3	5	8	7	15	42	39	52	56	89	86	69	0	473
全部位	C00-C96	37	26	28	33	49	104	149	316	422	756	1,532	3,478	5,925	6,645	8,030	8,274	6,385	4,179	0	46,368

付表1-2 各部位の年齢階級別罹患数 | 平成20-24年(2008-2012年)

B. 上皮がんを含む・男性

部位	ICD-10	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+	不詳	総計
口唇	C00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	2	0	6
舌	C01-C02	0	0	0	0	1	5	5	13	9	7	18	25	39	40	36	31	17	13	0	259
口腔	C03-C06	0	0	0	0	0	1	0	1	3	7	14	15	34	28	40	32	27	13	0	215
唾液腺	C07-C08	0	0	1	0	0	0	0	2	3	1	3	7	8	12	8	12	13	6	0	76
中咽頭	C09-C10	0	0	0	0	0	0	0	2	8	8	9	18	32	28	30	28	17	3	0	183
鼻咽頭	C11	0	0	0	0	1	1	1	2	3	10	2	7	8	4	2	3	2	3	0	49
下咽頭	C12-C13	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	15	32	51	54	59	43	29	14	0	300
その他・不明の口腔・咽頭	C14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	4	1	3	0	13
食道	C15-D001	0	0	0	0	0	1	1	4	11	28	78	183	336	416	460	413	247	145	0	2,323
胃	C16	0	0	0	1	2	3	9	27	62	135	296	736	1,285	1,403	1,785	1,788	1,304	788	0	9,624
小腸	C17	0	0	0	0	1	0	0	2	3	3	6	12	18	24	18	12	15	18	0	132
結腸	C18-D010	0	0	0	0	0	1	6	19	40	61	126	217	465	788	843	964	776	495	0	5,747
直腸	C19-C20	0	0	0	0	0	3	7	36	42	101	186	394	559	493	517	474	300	162	0	3,274
肛門・肛門管	C21	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3	6	2	1	7	2	5	0	29
肝・肝内胆管	C22	1	0	0	2	0	2	4	9	19	29	81	188	287	295	391	380	288	150	0	2,126
胆のう・肝外胆管	C23-C24	0	0	0	0	0	0	0	2	8	10	16	63	109	143	204	231	228	203	0	1,217
膵	C25	0	0	0	0	1	2	4	8	20	57	146	202	226	269	274	226	166	166	0	1,601
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	0	0	0	0	0	0	1	2	0	5	8	14	18	17	25	24	15	14	0	144
喉頭	C32	0	0	0	0	0	0	1	2	0	4	9	44	65	78	59	62	55	23	0	402
肺	C33-C34	0	0	0	0	2	3	3	12	31	81	191	410	828	948	1,166	1,382	1,221	807	0	7,041
胸腺・胸腺内臓器	C37-C38	1	0	0	0	1	3	1	8	3	5	7	8	9	13	3	9	5	7	0	83
骨	C40-C41	0	1	3	3	0	4	2	2	4	2	5	4	2	4	5	8	3	3	0	55
皮膚の黒色腫	C43-D03	0	0	3	0	0	2	1	2	3	5	3	11	18	15	11	9	14	10	0	107
皮膚その他	C44-D04	0	1	0	0	0	0	1	6	11	6	12	39	54	70	112	145	152	150	0	789
中皮腫	C45	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	14	14	18	27	18	15	6	0	118
C47・C49		1	0	0	2	3	3	8	10	9	10	13	30	32	23	25	18	18	10	0	215
C50-D05		0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	2	9	7	8	12	7	10	0	59
C60		0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	2	4	8	8	7	9	0	41
C61		1	0	0	0	3	12	22	37	27	17	6	11	2	0	2	3	0	0	0	164
C62		2	0	0	0	0	0	1	2	1	17	93	326	832	1,151	1,445	1,382	834	458	0	6,544
C63		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	6	7	6	4	4	0	32
C64-C66・C68		2	1	0	0	1	3	10	16	31	53	86	165	188	178	201	200	164	95	0	1,394
C67-D090		0	0	0	1	2	5	4	13	19	39	66	159	257	253	321	370	324	272	0	2,105
C69		3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	2	0	0	0	0	10
C70-C72		2	4	2	5	8	11	20	16	15	15	19	26	24	27	21	34	18	13	0	270
C73		0	0	0	0	1	4	11	18	19	17	33	39	43	31	51	34	18	8	0	327
C74-C75		4	3	4	1	0	1	1	1	1	1	0	1	1	3	7	3	5	0	0	37
ホルモン病	C81	1	1	0	5	0	8	2	4	2	3	2	1	6	11	3	2	2	0	0	53
非ホジキンリンパ腫	C82-C85・C96	2	0	7	3	5	9	10	22	30	37	62	104	149	126	156	207	148	94	0	1,171
多発性骨髄腫	C88・C90	0	0	0	0	0	0	1	4	1	4	1	16	13	39	43	45	63	30	0	304
リンパ性白血病	C91	14	13	6	3	2	4	1	5	3	7	9	12	10	11	28	18	15	9	0	170
骨髄性白血病	C92	1	2	2	4	9	8	6	7	11	22	19	37	44	43	46	63	42	28	0	394
単球性白血病	C93	0	0	1	0	0	1	1	1	2	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	12
その他の白血病	C94	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	5
細胞形態不明の白血病	C95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	1	1	4	6	6	0	23
他および部位不明	上記以外	1	0	0	0	1	0	4	5	11	13	22	57	77	87	101	134	107	78	0	698
全部位	C00-C96	37	26	29	34	50	113	154	343	480	859	1,714	3,821	6,493	7,183	8,680	8,837	6,755	4,333	0	49,941

付表1-2 各部位の年齢階級別罹患数 | 平成20-24年(2008-2012年)

ICD-10	部位	年齢階級																	不詳	合計				
		0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84			85+			
C00	口唇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
C01-C02	舌	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	172
C03-C06	口腔	0	0	1	0	0	1	4	8	6	3	7	15	13	19	33	24	20	19	0	0	0	0	183
C07-C08	唾液腺	0	0	0	0	0	0	1	7	2	2	3	5	2	7	3	3	6	9	0	0	0	0	50
C09-C10	中咽頭	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	6	8	2	1	0	1	3	0	0	0	0	25
C11	鼻咽頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	5	2	3	0	0	1	0	0	0	0	15
C12-C13	下咽頭	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	4	4	3	3	6	2	3	0	0	0	0	31
C14	その他・不明の口腔・咽頭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
C15	食道	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	17	31	47	53	64	62	57	60	0	0	0	0	399
C16	胃	1	0	0	0	1	5	19	25	54	90	143	264	377	439	632	751	747	760	0	0	0	0	4,308
C17	小腸	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	4	13	4	13	5	14	12	17	0	0	0	0	85
C18	結腸	0	0	0	0	1	2	9	10	25	41	57	145	231	313	383	608	657	715	820	0	0	0	4,017
C19-C20	直腸	0	0	0	0	2	1	4	16	31	55	93	153	195	236	216	228	261	0	0	0	0	1,649	
C21	肛門・肛門管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	6	4	6	5	4	6	0	0	0	0	36
C22	肝・肝内胆管	2	0	0	2	0	1	1	4	8	9	8	37	88	107	203	272	216	202	0	0	0	0	1,160
C23-C24	胆のう・肝外胆管	0	0	0	0	0	0	0	2	5	3	20	33	63	75	133	190	245	376	0	0	0	0	1,145
C25	脾	0	0	0	0	0	0	1	1	2	9	21	43	83	134	169	207	253	287	343	0	0	0	1,553
C30-C31	鼻腔・中耳・副鼻腔	1	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	2	4	3	8	4	13	15	0	0	0	0	54
C32	喉頭	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	2	1	6	6	1	3	0	0	0	0	29
C33-C34	肺	0	0	0	0	0	0	2	5	16	25	61	86	215	355	473	513	461	560	0	0	0	0	3,131
C37-C38	胸腺・胸腺内臓器	1	0	0	1	0	0	0	1	2	4	7	5	6	3	5	8	1	4	0	0	0	0	48
C40-C41	骨	0	2	4	3	2	1	1	3	0	1	2	4	3	3	4	3	5	5	0	0	0	0	46
C43	皮膚の黒色腫	0	0	1	0	0	1	3	4	3	2	6	6	7	11	10	10	16	13	0	0	0	0	93
C44	皮膚その他	0	0	0	0	2	7	3	6	9	9	13	27	31	39	63	105	124	222	0	0	0	0	660
C45	中皮腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	3	3	2	5	5	0	0	0	0	25
C47・C49	結合組織・軟部組織	2	0	2	0	1	10	7	4	9	10	24	24	21	13	16	8	13	7	0	0	0	0	171
C50	乳房	0	0	0	0	3	30	105	247	498	836	702	823	851	637	617	503	377	313	0	0	0	0	6,542
C51-C52・C57	外陰・膣・その他女性生殖器	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	2	8	13	14	11	18	19	9	28	0	0	0	126
C53	子宮頸部	0	0	0	0	2	35	65	86	79	83	68	79	55	44	53	45	40	56	0	0	0	0	790
C54	子宮体部	0	0	0	0	2	6	10	33	50	100	142	215	187	123	101	96	60	34	0	0	0	0	1,159
C55	子宮部位不明	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	1	2	2	5	10	19	25	0	0	0	0	69
C56	卵巣	0	2	0	3	13	10	19	30	57	94	113	129	102	92	86	90	50	76	0	0	0	0	966
C58	胎盤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
C64-C66・C68	腎・尿管	2	0	0	1	2	4	2	4	8	12	27	48	71	56	111	119	101	94	0	0	0	0	662
C67	膀胱	0	0	0	0	0	1	3	0	0	3	6	10	17	34	63	67	114	150	0	0	0	0	488
C69	眼	3	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	8
C70-C72	脳・中枢神経系	4	2	5	3	4	12	5	10	6	7	8	12	10	13	23	22	19	21	0	0	0	0	186
C73	甲状腺	0	0	0	5	15	19	44	67	71	91	103	154	145	102	98	80	50	40	0	0	0	0	1,084
C74-C75	副腎・その他内分泌腺	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	1	3	3	2	0	0	0	0	0	16
C81	ホジキン病	0	1	0	4	5	5	2	1	4	2	0	1	3	4	1	5	4	1	0	0	0	0	43
C82-C85・C96	非ホジキンリンパ腫	1	4	4	2	3	5	15	12	15	34	83	103	116	110	146	170	140	150	0	0	0	0	1,113
C88・C90	多発性骨髄腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	10	20	33	31	46	71	64	51	0	0	0	333
C91	リンパ性白血病	17	6	4	2	4	1	2	1	2	4	10	11	13	9	16	10	12	0	0	0	0	0	128
C92	骨髄性白血病	4	0	2	7	1	4	7	9	6	8	13	20	27	27	31	41	30	28	0	0	0	0	265
C93	単球性白血病	1	0	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	1	1	2	1	1	0	0	0	0	0	11
C94	その他白血病	5	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
C95	細胞形不明の白血病	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	4	5	15	0	0	0	31
上記以外	他および部位不明	0	0	0	1	1	0	5	0	5	5	17	23	33	33	51	79	102	167	0	0	0	0	522
C00-C96	全部位	45	18	24	36	68	177	350	634	1,023	1,631	1,940	2,833	3,386	3,223	4,210	4,597	4,423	5,009	0	0	0	0	33,627

付表1-2 各部位の年齢階級別罹患数 | 平成20-24年(2008-2012年)

B. 上肢内がんを含む・女性

部位	ICD-10	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+	不詳	統計
口腔	C00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3	2	0	0	9
舌	C01-C02	0	0	0	0	0	0	4	8	6	3	7	15	13	19	33	24	20	19	0	172
口腔	C03-C06	0	0	1	0	1	0	2	0	1	2	5	10	10	14	19	40	45	33	0	183
唾液腺	C07-C08	0	0	0	0	0	0	1	7	2	2	3	5	2	7	3	3	6	9	0	50
中咽頭	C09-C10	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	1	6	8	2	1	0	1	3	0	25
鼻咽頭	C11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	5	2	3	0	0	1	0	15
下咽頭	C12-C13	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	4	4	3	3	6	2	3	0	31
その他・不明の口腔・咽頭	C14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
食道	C15-D001	0	0	0	0	0	0	0	0	1	8	17	37	55	56	72	71	65	63	0	445
胃	C16	1	0	0	0	1	5	19	25	54	90	143	264	377	439	632	751	747	760	0	4,308
小腸	C17	0	0	0	0	0	0	2	1	1	3	4	13	4	13	5	14	12	17	0	85
結腸	C18-D010	0	0	0	1	2	10	12	33	52	71	189	314	412	493	744	782	805	851	0	4,771
直腸	C19-C20 D011-D012	0	0	0	1	2	10	12	33	52	71	189	314	412	493	744	782	805	851	0	4,771
肛門・肛門管	C21	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	2	4	6	5	4	6	0	36
肝・肝内胆管	C22	2	0	0	2	0	1	1	4	8	9	8	37	88	107	203	272	216	202	0	1,160
胆のう・肝外胆管	C23-C24	0	0	0	0	0	0	0	2	5	3	20	33	63	75	133	190	245	376	0	1,145
脾	C25	0	0	0	0	0	1	1	2	9	21	43	83	134	169	207	253	287	343	0	1,553
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	1	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	2	4	3	8	4	13	15	0	54
喉頭	C32	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	2	1	6	6	6	1	3	0	29
肺	C33-C34 D021-D022	0	0	0	0	0	2	5	16	25	62	86	216	355	359	473	513	461	560	0	3,133
胸腺・胸腺内臓器	C37-C38	1	0	0	1	0	0	1	2	4	7	5	6	3	5	8	1	4	0	0	48
骨	C40-C41	0	2	4	3	2	1	1	3	0	1	2	4	3	3	4	3	5	5	0	46
皮膚の黒色腫	C43 D03	0	0	1	0	0	2	3	6	3	5	8	11	7	13	12	13	19	13	0	116
皮膚その他	C44-D04	0	0	0	0	2	7	3	8	10	9	15	31	39	55	87	137	167	275	0	845
中皮腫	C45	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	2	1	3	3	2	5	5	0	25
結合組織・軟部組織	C47・C49	2	0	2	0	1	10	7	4	9	10	24	24	21	13	16	8	13	7	0	171
乳房	C50-D05	0	0	0	0	4	39	137	298	634	1,028	837	944	988	721	692	548	404	328	0	7,602
外陰・膣・その他女性生殖器	C51-C52・C57	0	0	0	0	0	0	1	3	0	2	8	13	14	11	18	19	9	28	0	126
子宮頸部	C53-D06	0	0	0	0	37	199	326	356	254	181	121	127	99	77	80	68	45	58	0	2,028
子宮体部	C54	0	0	0	0	2	6	10	33	50	100	142	215	187	123	101	96	60	34	0	1,159
子宮部位不明	C55	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	1	2	2	5	10	19	25	0	69
卵巣	C56	0	2	0	3	13	10	19	30	57	94	113	129	102	92	86	90	50	76	0	966
生殖器	C58	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
腎・尿管	C64-C66・C68	2	0	0	1	2	4	2	4	8	12	27	48	71	56	111	119	101	94	0	662
膀胱	C67-D090	0	0	1	0	0	2	3	2	2	9	18	34	31	60	90	119	147	176	0	694
眼	C69	3	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	8
脳・中枢神経系	C70-C72	4	2	5	3	4	12	5	10	6	7	8	12	10	13	23	22	19	21	0	186
甲状腺	C73	0	0	0	5	15	19	44	67	71	91	103	154	145	102	98	80	50	40	0	1,084
副腎・その他内分泌腺	C74-C75	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	2	0	1	3	3	2	0	0	16
ホジキン病	C81	0	1	0	4	5	5	2	1	4	2	0	1	3	4	1	5	4	1	0	43
非ホジキンリンパ腫	C82-C85・C96	1	4	4	2	3	5	15	12	15	34	83	103	116	110	146	170	140	150	0	1,113
多発性骨髄腫	C88・C90	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1	10	20	33	31	46	71	64	51	0	333
リンパ性白血病	C91	17	6	4	2	4	1	2	1	2	4	10	11	13	9	16	10	12	0	0	128
骨髄性白血病	C92	4	0	2	7	1	4	7	9	6	8	13	20	27	27	31	41	30	28	0	265
単球性白血病	C93	1	0	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	1	1	2	1	1	0	0	11
その他の白血病	C94	5	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
細胞形態不明の白血病	C95	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	4	5	15	0	31
他および部位不明	上記以外	0	0	0	1	1	1	6	1	7	9	26	29	43	49	58	108	112	169	0	620
全部位	C00-C96 D00-D09	45	18	25	36	104	354	646	974	1,351	1,961	2,222	3,170	3,748	3,547	4,558	4,952	4,674	5,155	0	37,540

付表2-1 各部位の年齢階級別罹患率・粗罹患率・年齢調整罹患率 | 平成25-29年(2013-2017年)

A. 上皮下肉がんを含まない・男性

部位	ICD-10	年齢階級												粗罹患率 ※1	年齢調整 罹患率 ※2								
		0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59			60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+		
口腔	C00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2	0.2	-	-	-	1.7	1.4	0.1	0.0
舌	C01-C02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.5	15.4	16.4	17.6	17.4	17.4	9.3	6.1	2.9
口腔	C03-C06	-	-	-	-	-	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.9	2.5	3.5	5.4	7.6	9.6	12.1	15.1	12.4	15.1	4.3	1.8
唾液腺	C07-C08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
中咽頭	C09-C10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.7	2.4	3.4	3.4	3.4	1.7	5.1	10.0	1.5
鼻咽頭	C11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3	2.2	5.4	9.8	11.7	11.3	7.9	5.7	3.5
下咽頭	C12-C13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.8	2.6	1.7	1.0	4.2	1.1	2.9	0.4
その他・不明の口腔・咽頭	C14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2	0.3	0.4	2.8	1.4	0.2
食道	C15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3	4.6	18.4	33.4	67.0	107.3	132.7	159.7	160.0
胃	C16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12.8	36.2	64.1	143.3	270.4	413.8	579.3	740.9	772.0
小腸	C17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.2	1.3	1.7	4.6	6.0	6.5	10.7	5.9	12.9
結腸	C18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.2	2.3	3.8	7.1	12.8	183.8	256.8	311.8	367.8
直腸	C19-C20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.4	25.2	44.1	80.9	108.5	125.5	155.2	163.9	139.2
肛門・肛門管	C21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	0.6	1.9	1.0	0.5	1.7	3.4	4.5	3.6
肝・肝内胆管	C22	0.4	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.0	7.0	17.3	36.9	63.6	84.0	121.4	146.3	172.4
胆のう・肝外胆管	C23-C24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.9	1.6	5.3	9.2	27.1	38.9	52.0	85.5	133.6
膵	C25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.1	8.8	13.9	33.1	49.9	80.4	107.3	127.8	144.3
膵	C30-C31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.9	1.1	0.6	4.1	4.8	7.0	5.4	3.8	6.7
喉頭	C32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	0.8	1.1	7.9	14.9	20.6	21.1	29.8	27.0
肺	C33-C34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.4	22.8	45.7	93.9	177.2	296.6	433.8	517.5	677.7
肺腺・胸腔内臓器	C37-C38	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.6	1.9	1.7	1.6	1.2	4.6	5.4	5.9	5.6
骨	C40-C41	0.4	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.5	0.8	0.6	1.1	1.7	1.9	1.7	2.9	3.4
皮膚の黒色腫	C43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.3	0.5	2.1	0.3	1.9	3.1	4.4	4.2	7.9
皮膚その他	C44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6	0.6	1.0	0.6	1.9	3.1	4.4	4.2	7.9
中皮腫	C45	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.6	3.7	4.7	8.4	15.1	19.0	33.5	53.6	91.0
結合組織・軟部組織	C47・C49	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.6	4.8	7.5	9.8	10.6	13.7	13.4	10.1	10.1
乳房	C50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.6	0.5	1.4	1.4	1.4	2.7	5.0	6.7
陰茎	C60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2	0.3	0.6	0.5	1.4	1.4	2.7	5.0	6.7
前立腺	C61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.8	0.8	1.0	1.2	1.2	1.2	2.7	2.5	4.5
精巣	C62	0.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.2	8.9	8.6	4.3	1.0	0.5	0.3	0.4	1.1
その他男性生殖器	C63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.5	0.5	0.7	3.8
腎・尿路	C64-C66・C68	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9.5	15.3	27.6	42.9	52.8	61.9	79.1	109.0	114.0
膀胱	C67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.9	2.4	7.5	19.8	29.8	39.8	60.0	96.0	140.4
眼	C69	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.3	1.3	0.6
脳	C70-C72	1.3	1.6	2.3	2.0	1.3	2.3	2.3	2.3	2.3	2.3	3.2	3.2	4.6	2.9	3.1	5.2	5.8	9.4	11.7	12.2	12.4	17.2
脳脊髄・その他内分泌腺	C74-C75	1.8	1.2	0.8	1.3	1.0	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
副腎	C81	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.7	1.1	1.4	0.8	1.9	2.2	2.0	2.5	2.8
非ホルモン性	C82-C85・C96	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.4	3.3	4.9	3.6	5.6	10.7	18.7	26.9	40.6
多発性骨髄腫	C88・C90	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.2	1.9	3.3	5.4	7.7	13.7	19.1	27.7	28.6
リンパ性白血病	C91	7.1	4.1	1.5	2.0	1.3	0.7	1.4	0.8	1.4	2.4	2.8	3.3	3.4	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1
骨髄性白血病	C92	1.3	0.4	0.4	0.3	0.7	4.3	2.3	3.8	3.5	5.4	6.4	6.0	9.1	12.0	15.4	21.4	19.7	23.0	23.0	23.0	23.0	23.0
単球性白血病	C93	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.5	-	0.8	0.2	0.5	0.3	1.3	1.7
その他の白血病	C94	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
細胞形態不明の白血病	C95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.5	-	0.6	0.3	0.5	0.7	0.4	4.5
おおよそ部位不明	上記以外	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.5	1.9	1.6	7.7	14.9	17.1	35.6	72.5
全部位	C00-C96	16.0	10.5	8.7	16.1	22.2	36.9	45.9	77.3	122.2	221.0	396.2	785.2	1,350.0	2,004.5	2,802.1	3,445.1	4,012.9	4,882.8	5,882.8	6,882.8	7,882.8	8,882.8

※1 人口10万対

※2 人口10万対、基準人口は世界人口

付表2-1 各部位の年齢階級別罹患率・粗罹患率・年齢調整罹患率 | 平成25-29年(2013-2017年)

A. 上皮内がんを含まない・女性

部位	ICD-10	年齢階級 (年齢調整罹患率 ※2)																									
		0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+	粗罹患率 ※1	年齢調整罹患率 ※2						
口唇	C00																										
舌	C01-C02																										
口腔	C03-C06																										
唾液腺	C07-C08																										
中咽頭	C09-C10																										
鼻咽頭	C11																										
下咽頭	C12-C13																										
その他、不明の口腔・咽頭	C14																										
食道	C15																										
胃	C16																										
小腸	C17																										
結腸	C18																										
直腸	C19-C20																										
肛門・肛門管	C21																										
肝・肝内胆管	C22																										
胆のう・肝外胆管	C23-C24																										
膵	C25																										
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31																										
喉頭	C32																										
肺	C33-C34																										
胸腺・胸腔内臓器	C37-C38																										
骨	C40-C41																										
皮膚その他	C44																										
中皮腫	C45																										
結合組織・軟部組織	C47・C49																										
乳房	C50																										
外陰・膣・その他女性生殖器	C51-C52・C57																										
子宮頸部	C53																										
子宮体部	C54																										
子宮部位不明	C55																										
卵巢	C56																										
胎盤	C58																										
腎・尿管	C64-C66・C68																										
膀胱	C67																										
眼	C69																										
脳・中枢神経系	C70-C72																										
中脳線	C73																										
副腎・その他内分泌腺	C74-C75																										
ホルモン系	C81																										
非ホルモリンリンパ腫	C82-C85・C96																										
多発性骨髄腫	C88・C90																										
リンパ性白血病	C91																										
骨髄性白血病	C92																										
単球性白血病	C93																										
その他の白血病	C94																										
細胞形態不明の白血病	C95																										
他および部位不明	上記以外																										
全部位	C00-C96	18.6	7.7	13.5	17.3	28.2	54.6	119.7	197.7	329.6	486.6	559.6	670.1	833.0	1,006.5	1,242.9	1,473.6	1,685.3	1,946.3	624.6	256.5						

※1 人口10万対

※2 人口10万対, 基準人口は世界人口

付表2-2 各部位の年齢階級別罹患率・年齢調整罹患率 | 平成20-24年(2008-2012年)

B. 上肢内がんを含む・男性

部位	年齢階級別罹患率 ※1												年齢調整罹患率 ※2											
	0-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74	75-79	80-84	85+						
口唇	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2	-	-	-	0.4	0.8	-	2.0	0.1	0.0				
舌	-	-	-	-	0.3	1.4	1.3	3.0	2.4	1.9	4.8	5.9	8.9	12.3	12.9	13.1	10.4	12.9	4.5	2.4				
口腔	-	-	-	-	-	0.3	-	0.2	0.8	1.9	3.7	3.5	7.8	8.6	14.3	13.6	16.5	12.9	3.8	1.7				
唾液腺	-	-	0.4	-	-	-	-	0.5	0.8	0.3	0.8	1.6	1.8	3.7	2.9	5.1	7.9	6.0	1.3	0.6				
中咽頭	-	-	-	-	-	-	0.5	2.1	2.2	2.4	4.2	7.3	8.6	10.8	11.9	10.4	3.0	3.2	1.5	-				
鼻咽頭	-	-	-	-	0.3	0.3	0.5	0.8	2.8	0.5	1.6	1.8	1.2	0.7	1.3	1.2	3.0	0.9	0.6	-				
下咽頭	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.6	4.0	7.5	11.7	16.6	21.2	18.2	17.7	13.9	5.3	2.3	-				
その他・不明の口腔・咽頭	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2	0.2	-	-	1.1	1.7	0.6	3.0	0.2	0.1				
食道	-	-	-	-	0.3	0.3	0.9	2.9	7.7	20.8	42.8	77.1	127.6	164.9	175.0	150.7	144.2	40.8	16.9	-				
胃	-	-	-	0.3	0.6	0.9	2.3	6.3	16.5	37.2	78.7	172.3	294.7	430.5	639.9	757.5	795.5	783.5	168.9	67.7				
小腸	-	-	-	0.3	-	-	-	0.5	0.8	0.8	1.6	2.8	4.1	7.4	6.5	5.1	9.2	17.9	2.3	1.0				
結腸	-	-	-	-	0.3	1.7	4.8	9.3	16.3	34.7	57.7	108.9	180.7	258.6	345.6	400.8	473.4	492.2	100.9	42.0				
直腸	-	-	-	-	0.9	1.8	8.4	11.2	27.8	49.5	92.2	128.2	151.3	185.3	200.8	183.0	161.1	57.5	26.3	-				
肛門・肛門管	-	-	-	-	-	-	0.5	-	-	-	0.3	0.7	1.4	0.6	0.4	3.0	1.2	5.0	0.5	0.2				
肝・肝内胆管	0.4	-	-	0.6	-	0.6	1.0	2.1	5.1	8.0	21.5	44.0	65.8	90.5	140.2	161.0	175.7	149.1	37.3	15.3				
胆のう・肝外胆管	-	-	-	-	-	-	0.5	2.1	2.8	4.3	14.7	25.0	43.9	73.1	97.9	139.1	201.8	21.4	7.6	-				
膵	-	-	-	-	0.3	0.5	0.9	2.1	5.5	15.2	34.2	46.3	69.3	96.4	116.1	137.9	165.1	28.1	11.2	-				
膵臓	-	-	-	-	0.3	0.5	0.5	0.3	1.4	2.1	3.3	4.1	5.2	9.0	10.2	9.2	13.9	2.5	1.1	-				
鼻頭	-	-	-	-	-	-	0.3	-	-	1.1	2.4	10.3	14.9	23.9	21.2	26.3	33.6	22.9	7.1	2.9				
鼻	-	-	-	-	0.6	0.9	0.8	2.8	8.3	22.3	50.8	96.0	189.9	290.9	418.0	566.9	744.9	802.4	123.6	46.6				
副鼻腔	0.4	-	-	-	0.3	0.9	0.3	1.9	0.8	1.4	1.9	1.9	2.1	4.0	1.1	3.8	3.1	7.0	1.5	0.9				
肺	-	0.4	1.1	1.0	-	-	0.5	1.1	0.6	1.3	0.9	0.5	1.2	1.8	3.4	1.8	3.0	1.0	0.7	-				
皮膚の黒色腫	-	-	1.1	-	-	0.6	0.3	0.5	0.8	1.4	0.8	2.6	4.1	4.6	3.9	3.8	8.5	9.9	1.9	1.0				
皮膚その他	-	0.4	-	-	-	0.3	1.5	2.6	1.6	3.3	10.4	7.0	12.4	21.5	40.1	61.4	92.7	149.1	13.8	5.2				
中皮腫	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.6	0.8	3.3	3.2	3.2	5.5	9.7	7.6	9.2	6.0	2.1	0.9				
結合組織・軟部組織	0.4	-	-	0.6	0.9	0.9	2.0	2.3	2.4	2.8	3.5	7.0	7.3	2.1	2.9	5.1	4.3	9.9	1.0	0.4				
乳房	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.6	0.3	0.5	2.1	2.1	2.1	2.9	5.1	4.3	9.9	1.0	0.4				
陰茎	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.6	0.3	0.5	2.1	2.1	2.1	2.9	5.1	4.3	9.9	1.0	0.4				
前立腺	0.4	-	-	-	-	0.3	0.3	0.5	0.3	4.7	24.7	76.3	190.8	353.1	518.0	585.5	508.8	455.4	114.9	44.0				
精巣	0.8	-	-	1.0	3.5	6.3	5.1	8.6	7.2	4.7	1.6	2.6	0.5	-	0.7	1.3	-	-	2.9	2.7				
その他男性生殖器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.5	0.5	1.8	2.5	2.5	2.4	4.0	0.6	0.2				
腎・尿管	0.8	0.4	-	-	0.3	0.9	2.5	3.7	8.3	14.6	22.9	38.6	43.1	54.6	72.1	84.7	100.0	94.5	24.5	11.3				
膀胱	-	-	-	0.3	0.6	1.4	1.0	3.0	5.1	10.7	17.6	37.2	58.9	77.6	115.1	156.8	197.7	270.4	36.9	14.6				
眼	1.2	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	-	0.2	-	-	0.9	0.7	-	-	0.2	0.2				
脳・中枢神経系	0.8	1.5	0.7	1.6	1.5	2.3	2.8	4.7	4.3	4.1	5.1	6.1	5.5	8.3	7.5	14.4	11.0	12.9	4.7	3.1				
甲状腺	-	-	-	-	0.3	1.1	2.8	4.2	5.1	4.7	8.8	9.1	9.9	9.5	18.3	14.4	11.0	8.0	5.7	3.2				
副腎・その他内分泌腺	1.6	1.1	1.4	0.3	0.3	-	0.3	0.2	0.3	0.3	-	0.2	0.2	0.9	2.5	1.3	3.1	-	0.6	0.7				
ホリケニン病	0.4	0.4	-	1.6	-	2.3	0.5	0.9	0.5	0.8	0.5	0.2	1.4	3.4	1.1	0.8	1.2	-	0.9	0.8				
非ホリケニン病	0.8	-	2.5	1.0	1.5	2.6	2.5	5.1	8.0	10.2	16.5	24.3	34.2	38.7	55.9	87.7	90.3	93.5	20.6	9.5				
多発性骨髄腫	-	-	-	-	-	-	-	0.2	1.1	0.3	4.3	3.0	8.9	13.2	17.6	19.1	38.4	29.8	5.3	2.1				
リンパ白血腫	5.7	4.9	2.1	1.0	0.6	1.1	0.3	1.2	0.8	1.9	2.4	2.8	2.3	3.4	10.0	7.6	9.2	8.9	3.0	2.6				
骨髄性白血腫	0.4	0.8	0.7	1.3	2.7	2.3	1.5	1.6	2.9	6.1	5.1	8.7	10.1	13.2	16.5	26.7	25.6	27.8	6.9	3.7				
単球性白血腫	-	-	0.4	-	-	0.3	0.3	0.2	0.5	-	-	0.3	-	0.3	0.4	0.4	0.6	-	0.2	0.2				
その他の白血腫	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	0.2	0.2	-	0.4	-	-	-	0.1	0.1				
細胞形態不明の白血腫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.3	-	0.2	0.7	0.3	0.4	1.7	3.7	6.0	0.4	0.1				
おおよそ部位不明	0.4	-	-	-	0.3	-	1.0	1.2	2.9	3.6	5.9	13.3	17.7	26.7	36.2	56.8	65.3	77.6	12.3	4.9				
全部位	15.1	9.8	10.3	10.9	14.7	32.1	39.1	80.0	128.0	236.6	456.0	894.6	1,489.0	2,203.8	3,111.6	3,743.9	4,120.8	4,308.2	876.5	363.6				

※1 人口10万対

※2 人口10万対, 基準人口は世界人口

付表3 年齢調整罹患率の推移

A. 上皮内がんを含まない・男性

部位	ICD-10	昭34-36 (1959-1961)	昭37-39 (1962-1964)	昭40-42 (1965-1967)	昭43-47 (1968-1972)	昭48-52 (1973-1977)	昭53-57 (1978-1982)	昭58-62 (1983-1987)	昭63-平4 (1988-1992)	平5-9 (1993-1997)	平10-14 (1998-2002)	平15-19 (2003-2007)	平20-24 (2008-2012)	平25-29 (2013-2017)
全部位	C00-C96	193.2	194.2	192.1	192.8	208.9	230.1	261.2	288.8	292.4	303.0	323.6	335.4	332.9
口腔・咽頭	C00-C14	3.3	3.0	2.2	2.7	2.7	4.1	5.0	5.5	6.4	7.1	7.4	9.1	10.0
食道	C15	14.3	14.5	12.7	13.2	13.8	13.7	14.4	14.1	15.1	16.2	15.2	15.6	14.2
胃	C16	95.4	95.3	91.2	86.9	88.0	83.3	86.1	85.4	72.4	69.0	67.9	67.7	62.3
大腸	C18-C20	-	-	-	-	-	21.5	30.7	43.5	45.2	47.7	49.2	51.0	53.4
(再掲) 結腸	C18	3.9	4.1	4.7	5.5	8.3	10.8	17.3	25.9	26.7	27.9	28.7	30.2	30.7
(再掲) 直腸	C19-C20	5.3	4.8	7.0	6.9	9.2	10.7	13.3	17.6	18.6	19.9	20.5	20.9	22.7
肝・肝内胆管	C22	1.0	1.2	1.5	1.9	2.5	11.7	14.0	16.1	19.2	18.1	16.5	15.3	14.0
胆のう・肝外胆管	C23-C24	5.1	5.4	5.1	5.7	5.9	6.3	7.2	8.1	8.3	7.3	7.6	7.6	6.6
膵	C25	5.2	6.7	6.4	7.2	7.4	8.7	10.8	11.1	10.6	10.5	10.7	11.2	12.2
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	3.0	3.4	2.7	2.5	2.1	1.9	1.5	1.5	1.2	1.1	1.0	1.1	1.1
喉頭	C32	2.8	2.4	2.7	2.1	2.2	2.7	3.5	3.7	3.9	3.4	3.2	2.9	2.7
肺	C33-C34	14.9	15.6	17.9	21.5	25.5	30.7	36.9	40.1	43.5	42.5	42.8	46.6	45.5
皮膚	C43-C44	2.4	1.8	1.6	1.8	1.8	2.3	2.4	3.1	3.2	3.7	4.1	5.1	5.5
乳房	C50	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4
子宮	C53-C55	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(再掲) 子宮頸部	C53	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(再掲) 子宮体部	C54	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卵巣	C56	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前立腺	C61	3.7	3.2	3.4	3.4	4.9	7.1	8.3	10.1	14.7	24.3	46.3	44.0	40.8
精巣	C62	0.7	0.4	0.8	0.8	0.8	1.1	1.3	1.6	1.7	2.6	2.3	2.7	3.5
腎・尿路	C64-C66・C68	0.8	1.8	1.2	1.7	2.6	3.4	5.2	6.9	7.6	9.5	10.1	11.3	12.7
膀胱	C67	3.7	5.0	4.8	3.9	5.3	7.0	8.2	9.4	9.2	9.3	8.3	8.0	7.6
脳・中枢神経系	C70-C72	0.4	1.1	1.0	1.1	0.9	2.3	2.4	2.5	3.0	2.8	2.9	3.1	3.2
甲状腺	C73	0.9	0.8	1.0	0.7	1.0	1.1	1.5	1.6	1.7	2.2	2.5	3.2	4.3
悪性リンパ腫	C82-C85・C96	-	-	-	-	-	5.0	6.2	7.2	6.9	8.3	8.4	10.3	11.5
多発性骨髄腫	C88・C90	0.3	0.2	0.6	0.7	1.1	1.6	1.7	1.7	2.1	2.0	2.1	2.1	2.2
白血病	C91-C95	3.7	4.4	4.2	4.6	4.6	5.6	6.0	6.3	6.3	5.9	6.1	6.7	7.1

B. 上皮内がんを含む・男性

部位	ICD-10	昭34-36 (1959-1961)	昭37-39 (1962-1964)	昭40-42 (1965-1967)	昭43-47 (1968-1972)	昭48-52 (1973-1977)	昭53-57 (1978-1982)	昭58-62 (1983-1987)	昭63-平4 (1988-1992)	平5-9 (1993-1997)	平10-14 (1998-2002)	平15-19 (2003-2007)	平20-24 (2008-2012)	平25-29 (2013-2017)
全部位	C00-C96 D00-D09	-	-	-	-	-	230.4	261.9	293.1	307.8	321.3	346.7	363.6	367.1
食道	C15 D001	-	-	-	-	-	13.7	14.4	14.1	15.4	16.6	16.2	16.9	15.4
大腸	C18-C20 D010-D020	-	-	-	-	-	21.5	30.9	45.9	58.6	62.5	65.4	68.3	73.5
(再掲) 結腸	C18 D010	-	-	-	-	-	10.8	17.5	27.6	36.2	38.2	40.0	42.0	44.3
(再掲) 直腸	C19-C20 D011-D020	-	-	-	-	-	10.7	13.4	18.3	22.3	24.3	25.4	26.3	29.2
肺	C33-C34 D021-D022	-	-	-	-	-	30.7	36.9	40.2	43.6	42.5	42.9	46.6	45.6
皮膚	C43-C44 D030-D049	-	-	-	-	-	2.4	2.5	3.4	3.9	4.3	5.1	6.1	6.7
乳房	C50 D05	-	-	-	-	-	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.4	0.4
子宮	C53-C55 D06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(再掲) 子宮頸部	C53 D06	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膀胱	C67 D090	-	-	-	-	-	7.1	8.3	9.6	10.0	11.2	12.3	14.6	15.7

人口10万対、基準人口は世界人口

1) 部位不明の口腔を除く、2) 膀胱性と明示されたもののみ、3) 腎のみ、4) 腎以外のその他の泌尿器を含む

付表3 年齢調整罹患率の推移

A. 上皮内がんを含まない・女性

部位	ICD-10	昭34-36 (1959-1961)	昭37-39 (1962-1964)	昭40-42 (1965-1967)	昭43-47 (1968-1972)	昭48-52 (1973-1977)	昭53-57 (1978-1982)	昭58-62 (1983-1987)	昭63-64 (1988-1992)	平5-9 (1993-1997)	平10-14 (1998-2002)	平15-19 (2003-2007)	平20-24 (2008-2012)	平25-29 (2013-2017)
全部位	C00-C96	153.2	141.2	153.4	131.8	139.0	150.6	167.5	179.4	177.7	193.6	207.8	236.2	256.5
口腔・咽頭	C00-C14	1.5	1.7	1.4	1.2	1.2 ¹⁾	1.6	1.9	2.1	2.3	2.3	2.1	3.1	4.1
食道	C15	5.7	4.9	4.0	4.3	3.2	3.1	2.4	2.2	2.3	2.3	2.3	2.3	2.2
胃	C16	47.2	44.7	43.9	40.9	42.0	36.6	36.6	33.6	27.8	25.1	23.3	23.7	21.5
大腸	C18-C20	-	-	-	-	-	17.7	22.2	25.8	26.0	28.6	30.1	31.8	33.1
(再掲) 結腸	C18	4.1	4.0	4.9	5.6	7.3	9.9	13.5	16.5	17.0	18.7	20.3	21.2	21.9
(再掲) 直腸	C19-C20	4.9	5.0	5.0	5.3	6.5	7.8	8.8	9.3	9.0	9.9	9.7	10.6	11.1
肝・肝内胆管	C22	0.3 ²⁾	0.8 ²⁾	0.4 ²⁾	0.7 ²⁾	0.9 ²⁾	4.2	4.5	5.8	6.1	6.1	5.6	5.6	4.2
胆のう・肝外胆管	C23-C24	4.8	5.3	5.3	4.8	5.5	5.6	7.0	6.9	6.2	5.5	4.9	4.5	3.7
膵	C25	3.9	3.8	4.5	4.5	4.2	5.1	6.1	5.7	5.6	6.4	6.2	7.8	7.8
鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	2.1	1.9	1.6	1.3	0.8	0.8	0.8	0.7	0.5	0.5	0.5	0.3	0.5
喉頭	C32	0.5	0.3	0.5	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
肺	C33-C34	5.4	5.9	6.7	7.2	7.2	8.9	11.2	10.8	12.0	13.2	13.9	17.6	17.8
皮膚	C43-C44	1.2	1.6	2.0	1.5	1.3	1.4	1.8	2.0	2.0	2.8	3.0	3.7	4.1
乳房	C50	12.6	11.0	13.9	13.9	17.5	22.6	28.8	32.7	35.1	44.9	55.5	64.3	74.9
子宮	C53-C55	34.2	27.1	32.1	17.2	17.0	12.9	10.7	12.2	11.2	13.2	14.5	20.1	22.1
(再掲) 子宮頸部	C53	24.5	20.6	25.4	12.9	12.1	9.1	6.4	7.1	6.1	6.2	7.0	8.9	8.7
(再掲) 子宮体部	C54	2.0	1.3	1.2	1.2	2.0	2.9	3.3	4.3	4.5	6.2	7.0	10.9	13.0
卵巣	C56	2.3 ³⁾	1.9 ³⁾	2.9 ³⁾	2.9 ³⁾	3.4 ³⁾	4.4	5.5	6.5	7.3	7.4	8.0	9.3	11.4
前立腺	C61	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
精巣	C62	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
腎・尿路	C64-C66・C68	0.7 ⁴⁾	0.7 ⁴⁾	0.8 ⁴⁾	1.1	1.1	1.8	2.2	2.5	3.2	3.5	4.1	4.0	4.4
膀胱	C67	1.9 ⁵⁾	1.7 ⁵⁾	2.2 ⁵⁾	1.3	2.4	2.1	2.4	2.7	2.4	2.3	2.1	1.8	1.9
脳・中枢神経系	C70-C72	0.6	0.8	1.0	1.0	0.8	1.8	1.6	1.9	2.0	1.9	1.6	2.0	2.8
甲状腺	C73	2.9	2.0	3.2	2.3	2.7	4.4	6.0	9.4	9.7	9.6	10.9	11.2	14.6
悪性リンパ腫	C82-C85・C96	-	-	-	-	-	2.8	3.7	4.6	4.2	5.8	6.6	8.4	8.9
多発性骨髄腫	C88・C90	0.2	0.4	0.3	0.5	0.7	1.3	1.4	1.4	1.4	1.5	1.4	1.7	1.5
白血病	C91-C95	2.7	2.7	3.7	3.6	3.9	4.3	3.9	3.6	4.1	4.1	4.9	5.0	5.4

B. 上皮内がんを含む・女性

部位	ICD-10	昭34-36 (1959-1961)	昭37-39 (1962-1964)	昭40-42 (1965-1967)	昭43-47 (1968-1972)	昭48-52 (1973-1977)	昭53-57 (1978-1982)	昭58-62 (1983-1987)	昭63-64 (1988-1992)	平5-9 (1993-1997)	平10-14 (1998-2002)	平15-19 (2003-2007)	平20-24 (2008-2012)	平25-29 (2013-2017)
全部位	C00-C96 D00-D09	-	-	-	-	-	154.4	173.6	190.6	195.0	214.2	235.9	278.1	313.7
食道	C15 D001	-	-	-	-	-	3.1	2.4	2.2	2.3	2.3	2.4	2.6	2.5
大腸	C18-C20 D010-D020	-	-	-	-	-	17.7	22.5	26.6	30.7	34.6	36.9	39.1	42.2
(再掲) 結腸	C18 D010	-	-	-	-	-	9.9	13.6	17.0	20.3	22.8	25.2	26.4	28.3
(再掲) 直腸	C19-C20 D011-D020	-	-	-	-	-	7.8	8.9	9.6	10.4	11.7	11.7	12.6	14.0
肺	C33-C34 D021-D022	-	-	-	-	-	8.9	11.2	10.8	12.0	13.2	13.9	17.6	17.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	-	-	-	-	-	1.5	2.0	2.1	2.4	3.5	3.7	4.7	5.1
乳房	C50 D05	-	-	-	-	-	23.2	30.6	34.8	37.6	48.8	64.3	76.6	87.9
子宮	C53-C55 D06	-	-	-	-	-	16.1	14.5	18.4	20.3	22.2	25.0	39.0	51.8
(再掲) 子宮頸部	C53 D06	-	-	-	-	-	12.2	10.2	13.3	15.2	15.2	17.5	27.8	38.5
膀胱	C67 D090	-	-	-	-	-	2.1	2.5	2.7	2.6	2.8	2.9	3.2	3.7

人口10万対、基準人口は世界人口

1) 部位不明の口腔を除く、2) 膀胱性と明示されたもののみ、3) その他の女性生殖器を含む、4) 腎のみ、5) 腎以外のその他の泌尿器を含む

付表4-1 市区町村別・主要部位別がん標準化罹患比 | 平成25-29年(2013-2017年)

	全部位 C00-C96 D00-D09				口腔・咽頭 C00-C14				食道 C15 D001			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県 (合計)	96,619	100.0			1,876	100.0			2,836	100.0		
仙台市	39,645	100.3	99.3 - 101.3		858	110.7	103.3 - 118.2	+	1,227	107.2	101.2 - 113.2	+
青葉区	10,824	96.7	94.9 - 98.5	-	283	129.6	114.5 - 144.7	+	357	111.1	99.6 - 122.6	
宮城野区	6,899	104.6	102.1 - 107.1	+	148	114.3	95.9 - 132.7		213	112.7	97.5 - 127.8	
若林区	5,076	105.6	102.7 - 108.5	+	74	78.4	60.5 - 96.3	-	173	124.5	106.0 - 143.1	+
太白区	8,854	101.2	99.1 - 103.3		178	104.3	89.0 - 119.6		246	96.7	84.6 - 108.8	
泉区	7,992	97.7	95.6 - 99.9	-	175	108.2	92.2 - 124.2		238	98.6	86.1 - 111.2	
石巻市	7,705	110.3	107.9 - 112.8	+	125	93.0	76.7 - 109.3		208	99.7	86.2 - 113.3	
塩竈市	2,760	104.6	100.7 - 108.5	+	62	121.7	91.4 - 152.0		99	124.5	100.0 - 149.0	
気仙沼市	3,232	93.1	89.9 - 96.3	-	65	97.6	73.9 - 121.3		95	90.2	72.1 - 108.3	
白石市	1,762	99.8	95.2 - 104.5		23	68.2	40.3 - 96.1	-	51	97.2	70.5 - 123.8	
名取市	2,912	105.1	101.3 - 108.9	+	44	80.8	56.9 - 104.6		88	110.6	87.5 - 133.7	
角田市	1,367	91.4	86.5 - 96.2	-	27	94.6	58.9 - 130.3		33	74.3	49.0 - 99.7	-
多賀城市	2,343	101.1	97.0 - 105.2		55	120.4	88.6 - 152.3		59	87.5	65.2 - 109.8	
岩沼市	1,689	96.7	92.1 - 101.3		31	90.6	58.7 - 122.5		44	86.3	60.8 - 111.8	
登米市	3,838	93.8	90.8 - 96.7	-	63	80.8	60.9 - 100.8		89	73.5	58.2 - 88.7	-
栗原市	3,864	99.3	96.1 - 102.4		73	99.8	76.9 - 122.7		110	94.5	76.9 - 112.2	
東松島市	1,718	102.2	97.3 - 107.0		40	121.8	84.1 - 159.6		54	108.2	79.3 - 137.0	
大崎市	5,823	98.5	96.0 - 101.1		95	83.5	66.7 - 100.3		160	92.3	78.0 - 106.6	
富谷市	1,588	96.1	91.3 - 100.8		28	84.0	52.9 - 115.2		51	108.5	78.7 - 138.3	
蔵王町	573	89.5	82.2 - 96.8	-	16	131.3	67.0 - 195.6		23	120.3	71.1 - 169.5	
七ヶ宿町	104	105.0	84.8 - 125.2		2	113.0	-43.6 - 269.5		0	0.0	0.0 - 0.0	-
大河原町	904	92.0	86.0 - 98.0	-	13	68.2	31.1 - 105.3		33	115.0	75.7 - 154.2	
村田町	484	85.5	77.9 - 93.1	-	4	36.9	0.7 - 73.2	-	12	71.7	31.1 - 112.3	
柴田町	1,619	99.0	94.1 - 103.8		23	71.9	42.5 - 101.3		47	96.2	68.7 - 123.7	
川崎町	444	91.1	82.6 - 99.6	-	6	64.5	12.9 - 116.1		10	69.0	26.2 - 111.8	
丸森町	730	90.6	84.0 - 97.1	-	14	92.7	44.2 - 141.3		27	112.6	70.1 - 155.1	
亶理町	1,572	104.6	99.4 - 109.8		34	116.0	77.0 - 155.0		31	69.1	44.8 - 93.5	-
山元町	655	96.4	89.1 - 103.8		18	138.2	74.3 - 202.0		17	82.1	43.1 - 121.2	
松島町	793	102.2	95.1 - 109.3		19	128.5	70.7 - 186.2		26	110.7	68.2 - 153.3	
七ヶ浜町	839	102.4	95.4 - 109.3		13	80.2	36.6 - 123.8		18	72.9	39.2 - 106.6	
利府町	1,208	93.1	87.9 - 98.4	-	19	73.7	40.5 - 106.8		33	88.3	58.2 - 118.5	
大和町	985	94.6	88.7 - 100.5		16	79.4	40.5 - 118.4		22	74.6	43.4 - 105.8	
大郷町	426	97.8	88.5 - 107.1		7	84.8	22.0 - 147.6		13	100.6	45.9 - 155.3	
大衡村	222	91.0	79.0 - 103.0		6	128.3	25.6 - 230.9		7	97.7	25.3 - 170.0	
色麻町	318	90.4	80.5 - 100.4		5	75.0	9.3 - 140.7		13	125.7	57.4 - 194.0	
加美町	1,241	100.2	94.7 - 105.8		14	59.5	28.3 - 90.7	-	41	110.9	77.0 - 144.9	
涌谷町	903	105.9	99.0 - 112.8		16	97.7	49.8 - 145.5		25	97.2	59.1 - 135.4	
美里町	1,305	104.9	99.2 - 110.5		20	83.9	47.1 - 120.7		34	91.4	60.7 - 122.1	
女川町	412	126.1	113.9 - 138.3	+	5	79.7	9.8 - 149.5		15	152.2	75.2 - 229.2	
南三陸町	630	96.2	88.7 - 103.7		17	136.7	71.7 - 201.7		21	108.6	62.1 - 155.0	

※1 性別不詳を含む

※2 宮城県 (合計) を100とする

※3 +危険率5%で有意に高い, -危険率5%で有意に低い

付表4-1 (続き)

	胃 C16				大腸 C18-20 D010-D012				肝・肝内胆管 C22			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県 (合計)	13,993	100.0			17,624	100.0			3,194	100.0		
仙台市	5,534	98.5	96.0 - 101.1		7,050	98.6	96.3 - 100.9		1,276	100.4	94.9 - 106.0	
青葉区	1,475	93.0	88.3 - 97.8	-	1,880	93.1	88.9 - 97.3	-	351	97.4	87.2 - 107.6	
宮城野区	1,011	109.0	102.3 - 115.7	+	1,246	105.0	99.2 - 110.8		235	112.2	97.9 - 126.6	
若林区	711	104.5	96.8 - 112.2		948	109.1	102.2 - 116.1	+	174	113.2	96.4 - 130.0	
太白区	1,243	99.3	93.8 - 104.8		1,554	98.1	93.2 - 102.9		275	96.8	85.4 - 108.3	
泉区	1,094	93.5	88.0 - 99.1	-	1,422	95.6	90.6 - 100.5		241	91.7	80.1 - 103.3	
石巻市	999	96.8	90.8 - 102.8		1,369	106.7	101.1 - 112.4	+	265	112.0	98.5 - 125.4	
塩竈市	453	115.7	105.0 - 126.4	+	463	95.4	86.7 - 104.1		103	115.2	92.9 - 137.4	
気仙沼市	421	80.8	73.1 - 88.6	-	730	113.8	105.5 - 122.0	+	96	80.3	64.3 - 96.4	-
白石市	268	102.3	90.1 - 114.6		364	111.9	100.4 - 123.4	+	53	87.4	63.8 - 110.9	
名取市	410	105.1	94.9 - 115.2		506	101.1	92.3 - 109.9		80	90.7	70.8 - 110.6	
角田市	258	116.3	102.1 - 130.5	+	244	88.5	77.4 - 99.6	-	42	81.6	56.9 - 106.3	
多賀城市	358	108.9	97.6 - 120.2		417	99.5	90.0 - 109.1		82	110.8	86.8 - 134.8	
岩沼市	243	97.2	85.0 - 109.4		348	109.7	98.2 - 121.2		60	105.9	79.1 - 132.7	
登米市	556	91.6	83.9 - 99.2	-	818	108.3	100.9 - 115.7	+	159	112.6	95.1 - 130.1	
栗原市	610	103.8	95.6 - 112.0		652	90.4	83.5 - 97.3	-	140	101.7	84.8 - 118.5	
東松島市	236	96.6	84.2 - 108.9		273	88.8	78.3 - 99.3	-	52	93.7	68.3 - 119.2	
大崎市	860	99.8	93.1 - 106.5		1,143	105.6	99.5 - 111.8		195	98.3	84.5 - 112.1	
富谷市	227	100.3	87.3 - 113.4		273	92.0	81.1 - 102.9		37	73.8	50.0 - 97.6	-
蔵王町	89	93.0	73.7 - 112.4		115	97.1	79.4 - 114.9		16	72.0	36.7 - 107.2	
七ヶ宿町	19	124.7	68.6 - 180.7		16	87.2	44.5 - 129.9		5	135.1	16.7 - 253.6	
大河原町	143	100.7	84.2 - 117.2		174	97.3	82.8 - 111.7		28	86.3	54.4 - 118.3	
村田町	93	111.1	88.5 - 133.7		80	76.7	59.9 - 93.5	-	15	77.2	38.1 - 116.3	
柴田町	240	100.8	88.0 - 113.5		326	109.1	97.2 - 120.9		56	103.9	76.7 - 131.1	
川崎町	84	115.7	91.0 - 140.5		89	98.6	78.1 - 119.1		20	118.4	66.5 - 170.4	
丸森町	126	103.4	85.4 - 121.5		125	83.6	69.0 - 98.3	-	23	80.2	47.4 - 113.0	
亘理町	235	106.9	93.3 - 120.6		272	98.6	86.8 - 110.3		87	173.8	137.2 - 210.3	+
山元町	107	104.6	84.8 - 124.5		122	97.0	79.8 - 114.2		30	127.6	81.9 - 173.2	
松島町	141	120.7	100.8 - 140.7	+	135	94.2	78.3 - 110.1		24	89.2	53.5 - 124.9	
七ヶ浜町	131	109.7	90.9 - 128.5		130	86.2	71.4 - 101.0		29	108.0	68.7 - 147.3	
利府町	178	98.0	83.6 - 112.4		221	93.7	81.3 - 106.0		38	92.6	63.2 - 122.1	
大和町	152	103.2	86.8 - 119.6		180	95.7	81.7 - 109.6		23	67.9	40.2 - 95.7	-
大郷町	70	107.7	82.4 - 132.9		76	94.3	73.1 - 115.6		14	92.0	43.8 - 140.2	
大衡村	41	114.7	79.6 - 149.8		41	91.6	63.5 - 119.6		6	72.5	14.5 - 130.6	
色麻町	51	97.9	71.0 - 124.8		62	95.6	71.8 - 119.4		8	65.7	20.2 - 111.3	
加美町	186	100.5	86.1 - 115.0		232	101.4	88.3 - 114.4		33	76.7	50.5 - 102.9	
涌谷町	128	100.6	83.2 - 118.1		147	93.1	78.1 - 108.2		38	129.7	88.4 - 170.9	
美里町	210	113.5	98.1 - 128.8		253	110.2	96.6 - 123.8		44	103.0	72.6 - 133.5	
女川町	65	133.3	100.9 - 165.7	+	69	114.7	87.7 - 141.8		8	71.6	22.0 - 121.2	
南三陸町	70	71.9	55.1 - 88.8	-	107	88.4	71.6 - 105.1		9	39.6	13.7 - 65.5	-

※1 性別不詳を含む

※2 宮城県 (合計) を100とする

※3 +危険率5%で有意に高い, -危険率5%で有意に低い

付表4-1（続き）

	胆のう・肝外胆管 C23-C24				膵 C25				肺 C33-C34 D021-D022			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県（合計）	2,208	100.0			3,616	100.0			10,937	100.0		
仙台市	802	93.7	87.2 - 100.2		1,439	100.2	95.0 - 105.4		4,254	97.4	94.5 - 100.4	
青葉区	226	91.8	79.9 - 103.8		398	97.5	87.9 - 107.1		1,100	89.0	83.7 - 94.3	-
宮城野区	136	97.1	80.8 - 113.5		243	102.8	89.9 - 115.7		791	110.0	102.3 - 117.7	+
若林区	103	100.0	80.6 - 119.3		179	103.1	88.0 - 118.2		565	107.0	98.1 - 115.8	
太白区	182	94.1	80.4 - 107.8		317	98.7	87.8 - 109.5		986	101.1	94.8 - 107.4	
泉区	155	89.4	75.3 - 103.5		302	101.9	90.4 - 113.4		812	89.5	83.4 - 95.7	-
石巻市	163	98.2	83.1 - 113.2		296	110.4	97.9 - 123.0		1,029	127.1	119.3 - 134.8	+
塩竈市	56	90.2	66.6 - 113.8		97	96.0	76.9 - 115.1		340	110.9	99.2 - 122.7	
気仙沼市	86	102.1	80.6 - 123.7		120	88.7	72.8 - 104.6		370	90.4	81.2 - 99.6	-
白石市	49	112.4	81.0 - 143.9		59	85.6	63.8 - 107.4		192	92.8	79.7 - 105.9	
名取市	58	98.2	72.9 - 123.4		103	103.4	83.4 - 123.4		300	99.2	87.9 - 110.4	
角田市	37	99.4	67.4 - 131.5		45	76.8	54.4 - 99.3	-	178	101.5	86.6 - 116.4	
多賀城市	59	120.2	89.5 - 150.9		95	113.8	90.9 - 136.7		280	109.9	97.1 - 122.8	
岩沼市	33	85.8	56.5 - 115.1		68	106.1	80.9 - 131.3		169	86.9	73.8 - 100.0	-
登米市	111	108.4	88.2 - 128.6		158	98.5	83.2 - 113.9		409	85.4	77.1 - 93.7	-
栗原市	102	100.1	80.6 - 119.5		180	115.0	98.2 - 131.8		453	97.1	88.2 - 106.1	
東松島市	42	111.0	77.4 - 144.6		62	98.8	74.2 - 123.4		212	111.3	96.3 - 126.3	
大崎市	144	102.7	86.0 - 119.5		211	93.8	81.2 - 106.5		643	95.1	87.7 - 102.4	
富谷市	34	107.0	71.0 - 143.0		51	90.1	65.4 - 114.8		178	102.5	87.4 - 117.5	
蔵王町	13	80.4	36.7 - 124.0		16	63.2	32.2 - 94.2	-	73	96.5	74.3 - 118.6	
七ヶ宿町	0	0.0	0.0 - 0.0	-	3	70.4	-9.3 - 150.1		19	153.1	84.3 - 222.0	
大河原町	23	102.4	60.6 - 144.3		30	81.6	52.4 - 110.9		80	72.1	56.3 - 87.9	-
村田町	16	114.1	58.2 - 170.1		19	86.0	47.3 - 124.6		53	80.2	58.6 - 101.8	
柴田町	43	117.6	82.4 - 152.7		58	95.1	70.7 - 119.6		187	100.8	86.3 - 115.2	
川崎町	10	81.1	30.8 - 131.3		21	108.9	62.3 - 155.5		50	87.0	62.9 - 111.1	
丸森町	23	106.9	63.2 - 150.5		40	122.2	84.3 - 160.1		82	84.5	66.2 - 102.7	
亶理町	40	116.1	80.1 - 152.0		48	84.6	60.7 - 108.5		172	100.1	85.1 - 115.0	
山元町	20	119.3	67.0 - 171.6		17	63.6	33.3 - 93.8	-	75	93.0	72.0 - 114.1	
松島町	24	124.9	74.9 - 174.8		33	108.2	71.3 - 145.1		92	100.1	79.7 - 120.6	
七ヶ浜町	27	152.3	94.9 - 209.8		42	139.0	97.0 - 181.0		126	136.4	112.6 - 160.2	+
利府町	21	77.5	44.3 - 110.6		29	62.5	39.8 - 85.3	-	148	105.1	88.1 - 122.0	
大和町	23	96.7	57.2 - 136.3		49	127.4	91.8 - 163.1		104	90.2	72.9 - 107.6	
大郷町	17	151.6	79.6 - 223.7		18	103.9	55.9 - 151.9		67	129.8	98.8 - 160.9	
大衡村	5	84.2	10.4 - 158.0		7	74.4	19.3 - 129.5		29	103.0	65.5 - 140.5	
色麻町	6	67.0	13.4 - 120.6		12	86.5	37.6 - 135.5		41	99.4	69.0 - 129.8	
加美町	29	93.0	59.1 - 126.8		49	100.4	72.3 - 128.5		156	106.8	90.0 - 123.5	
涌谷町	18	86.8	46.7 - 126.9		41	123.7	85.8 - 161.6		111	111.2	90.5 - 131.9	
美里町	32	104.8	68.5 - 141.1		49	101.0	72.7 - 129.3		136	93.4	77.7 - 109.1	
女川町	19	242.2	133.3 - 351.2	+	16	126.5	64.5 - 188.5		42	109.7	76.5 - 142.9	
南三陸町	22	132.2	76.9 - 187.4		35	135.2	90.4 - 179.9		86	111.4	87.9 - 135.0	

※1 性別不詳を含む
 ※2 宮城県（合計）を100とする
 ※3 + 危険率5%で有意に高い，-危険率5%で有意に低い

付表4-1 (続き)

	女性乳房 C50 D05				子宮頸部 C53 D06				子宮体部 C54			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県 (合計)	9,253	100.0			2,624	100.0			1,354	100.0		
仙台市	4,495	111.1	107.9 - 114.4	+	1,063	84.1	79.0 - 89.1	-	610	103.6	95.4 - 111.8	
青葉区	1,314	114.2	108.0 - 120.3	+	261	70.9	62.3 - 79.5	-	144	85.9	71.9 - 99.9	-
宮城野区	699	101.8	94.3 - 109.4		243	107.1	93.6 - 120.5		111	111.2	90.5 - 131.9	
若林区	553	114.1	104.6 - 123.6	+	145	94.6	79.2 - 109.9		81	114.8	89.8 - 139.8	
太白区	955	108.4	101.6 - 115.3	+	234	87.0	75.8 - 98.1	-	132	103.3	85.6 - 120.9	
泉区	974	115.7	108.5 - 123.0	+	180	72.8	62.2 - 83.4	-	142	115.4	96.4 - 134.3	
石巻市	695	110.4	102.2 - 118.6	+	266	169.0	148.7 - 189.3	+	96	104.4	83.5 - 125.3	
塩竈市	255	105.5	92.5 - 118.4		47	79.7	56.9 - 102.5		47	133.0	95.0 - 171.0	
気仙沼市	294	97.6	86.4 - 108.7		59	89.7	66.8 - 112.6		43	97.7	68.5 - 126.9	
白石市	137	88.5	73.7 - 103.3		40	107.4	74.1 - 140.6		23	101.1	59.8 - 142.4	
名取市	290	101.4	89.7 - 113.0		130	141.4	117.1 - 165.6	+	56	133.6	98.6 - 168.6	
角田市	95	74.1	59.2 - 89.0	-	35	112.0	74.9 - 149.1		14	74.1	35.3 - 112.9	
多賀城市	205	87.4	75.5 - 99.4	-	54	74.2	54.4 - 94.0	-	33	96.6	63.7 - 129.6	
岩沼市	151	88.0	74.0 - 102.1		44	84.8	59.7 - 109.8		26	103.6	63.8 - 143.4	
登米市	276	77.6	68.5 - 86.8	-	111	129.6	105.5 - 153.7	+	45	85.3	60.4 - 110.2	
栗原市	298	93.5	82.9 - 104.1		79	114.6	89.3 - 139.9		43	91.4	64.1 - 118.7	
東松島市	156	97.7	82.4 - 113.0		64	145.7	110.0 - 181.4	+	25	106.8	64.9 - 148.6	
大崎市	438	80.2	72.7 - 87.7	-	184	124.6	106.6 - 142.6	+	78	97.0	75.5 - 118.6	
富谷市	181	96.3	82.3 - 110.3		51	81.3	59.0 - 103.6		34	124.2	82.4 - 165.9	
蔵王町	34	63.3	42.0 - 84.6	-	9	72.6	25.2 - 120.1		1	12.7	-12.2 - 37.5	-
七ヶ宿町	6	88.4	17.7 - 159.1		3	249.0	-32.8 - 530.9		1	102.4	-98.3 - 303.1	
大河原町	70	74.6	57.1 - 92.1	-	24	87.3	52.4 - 122.2		10	72.9	27.7 - 118.0	
村田町	33	68.3	45.0 - 91.7	-	9	76.1	26.4 - 125.9		5	70.0	8.6 - 131.4	
柴田町	161	105.3	89.0 - 121.6		42	98.5	68.7 - 128.3		16	71.2	36.3 - 106.1	
川崎町	27	66.0	41.1 - 90.9	-	4	43.0	0.9 - 85.2	-	5	82.5	10.2 - 154.9	
丸森町	37	58.8	39.8 - 77.7	-	13	97.2	44.4 - 150.0		9	97.4	33.8 - 161.0	
亶理町	117	84.0	68.8 - 99.2	-	31	84.2	54.5 - 113.8		15	73.1	36.1 - 110.2	
山元町	39	70.6	48.4 - 92.7	-	18	150.5	81.0 - 220.0		5	61.8	7.6 - 115.9	
松島町	58	87.2	64.8 - 109.6		9	59.7	20.7 - 98.7	-	8	82.2	25.2 - 139.1	
七ヶ浜町	68	86.1	65.7 - 106.6		19	95.5	52.6 - 138.5		13	111.6	50.9 - 172.3	
利府町	138	100.3	83.5 - 117.0		28	66.5	41.9 - 91.1	-	16	78.0	39.8 - 116.2	
大和町	75	76.6	59.3 - 93.9	-	36	112.8	75.9 - 149.6		15	104.2	51.4 - 156.9	
大郷町	27	73.9	46.0 - 101.8		3	34.8	-4.6 - 74.1	-	3	55.2	-7.3 - 117.6	
大衡村	15	69.5	34.3 - 104.7		5	85.7	10.6 - 160.9		3	93.9	-12.4 - 200.1	
色麻町	22	72.5	42.2 - 102.8		6	80.2	16.0 - 144.3		6	133.5	26.7 - 240.4	
加美町	89	85.1	67.4 - 102.7		36	151.2	101.8 - 200.6	+	16	103.7	52.9 - 154.5	
涌谷町	70	93.8	71.8 - 115.7		34	196.2	130.3 - 262.2	+	8	72.2	22.2 - 122.2	
美里町	104	95.0	76.8 - 113.3		33	125.1	82.4 - 167.8		14	87.0	41.4 - 132.5	
女川町	41	162.6	112.8 - 212.4	+	11	197.7	80.9 - 314.6		5	136.6	16.9 - 256.3	
南三陸町	56	101.2	74.7 - 127.7		24	196.2	117.7 - 274.7	+	7	85.9	22.3 - 149.6	

※1 性別不詳を含む

※2 宮城県 (合計) を100とする

※3 + 危険率5%で有意に高い, - 危険率5%で有意に低い

付表4-1（続き）

	前立腺 C61				腎・尿路 C64-C66・C68				膀胱 C67 D090			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県（合計）	6,763	100.0			2,479	100.0			3,276	100.0		
仙台市	2,519	93.4	89.7 - 97.0	-	1,020	100.8	94.6 - 107.0		1,302	99.9	94.5 - 105.4	
青葉区	666	90.0	83.2 - 96.8	-	258	90.3	79.2 - 101.3		353	95.2	85.3 - 105.1	
宮城野区	410	93.2	84.2 - 102.2		172	101.9	86.7 - 117.2		183	85.1	72.8 - 97.5	-
若林区	330	99.3	88.6 - 110.0		142	115.2	96.3 - 134.2		194	123.1	105.7 - 140.4	+
太白区	563	93.3	85.6 - 101.0		227	101.4	88.2 - 114.6		302	103.7	92.0 - 115.4	
泉区	550	94.6	86.7 - 102.5		221	105.0	91.1 - 118.8		270	100.7	88.7 - 112.7	
石巻市	547	109.7	100.5 - 118.9	+	210	117.0	101.1 - 132.8	+	285	117.6	104.0 - 131.3	+
塩竈市	180	95.3	81.4 - 109.2		66	97.0	73.6 - 120.5		65	71.2	53.9 - 88.5	-
気仙沼市	217	85.1	73.7 - 96.4	-	86	96.0	75.7 - 116.3		122	100.0	82.2 - 117.7	
白石市	171	134.6	114.5 - 154.8	+	30	66.2	42.5 - 90.0	-	70	112.4	86.1 - 138.7	
名取市	234	122.6	106.9 - 138.3	+	82	115.4	90.4 - 140.4		100	110.3	88.7 - 131.9	
角田市	89	81.1	64.2 - 97.9	-	23	60.0	35.5 - 84.6	-	49	92.7	66.7 - 118.6	
多賀城市	172	107.2	91.2 - 123.3		57	95.9	71.0 - 120.9		59	77.9	58.0 - 97.8	-
岩沼市	115	94.7	77.4 - 112.0		34	76.0	50.5 - 101.6		59	101.6	75.7 - 127.5	
登米市	255	89.1	78.2 - 100.1		104	98.8	79.8 - 117.8		118	81.2	66.5 - 95.8	-
栗原市	322	115.8	103.1 - 128.4	+	104	104.1	84.1 - 124.1		154	108.8	91.6 - 126.0	
東松島市	111	92.0	74.9 - 109.1		37	85.6	58.0 - 113.2		70	123.4	94.5 - 152.3	
大崎市	446	109.7	99.5 - 119.9		156	102.8	86.7 - 119.0		233	114.2	99.6 - 128.9	
富谷市	117	103.4	84.6 - 122.1		54	127.5	93.5 - 161.5		45	87.5	62.0 - 113.1	
蔵王町	51	106.9	77.6 - 136.3		12	73.1	31.7 - 114.4		20	87.5	49.2 - 125.9	
七ヶ宿町	12	157.2	68.3 - 246.2		1	40.0	-38.4 - 118.5		4	103.8	2.1 - 205.6	
大河原町	64	91.2	68.9 - 113.5		21	83.5	47.8 - 119.2		38	114.1	77.8 - 150.4	
村田町	30	71.3	45.8 - 96.8	-	18	124.1	66.8 - 181.4		19	95.0	52.3 - 137.8	
柴田町	88	72.8	57.6 - 88.0	-	34	81.0	53.8 - 108.2		61	110.9	83.1 - 138.8	
川崎町	25	70.4	42.8 - 98.0	-	16	128.1	65.3 - 190.9		12	69.0	29.9 - 108.0	
丸森町	57	93.6	69.3 - 117.9		24	116.5	69.9 - 163.1		23	77.8	46.0 - 109.6	
亶理町	157	142.7	120.4 - 165.1	+	37	95.7	64.9 - 126.6		67	130.9	99.6 - 162.3	
山元町	76	144.3	111.8 - 176.7	+	17	97.5	51.1 - 143.8		13	54.1	24.7 - 83.5	-
松島町	57	99.5	73.7 - 125.4		25	125.2	76.1 - 174.3		25	90.8	55.2 - 126.4	
七ヶ浜町	50	83.0	60.0 - 106.0		19	89.1	49.1 - 129.2		18	65.8	35.4 - 96.2	-
利府町	82	93.0	72.9 - 113.1		35	104.6	70.0 - 139.3		37	87.8	59.5 - 116.1	
大和町	62	85.6	64.3 - 106.9		36	135.6	91.3 - 179.9		33	94.2	62.0 - 126.3	
大郷町	35	113.3	75.8 - 150.9		8	71.8	22.1 - 121.6		14	89.4	42.6 - 136.2	
大衡村	12	69.0	30.0 - 108.0		2	32.1	-12.4 - 76.5	-	5	58.7	7.2 - 110.1	
色麻町	27	112.7	70.2 - 155.2		5	55.5	6.9 - 104.1		12	95.5	41.5 - 149.6	
加美町	121	135.5	111.4 - 159.7	+	27	84.8	52.8 - 116.8		37	83.7	56.8 - 110.7	
涌谷町	78	129.6	100.9 - 158.4	+	22	99.8	58.1 - 141.5		34	113.4	75.3 - 151.5	
美里町	110	125.5	102.0 - 148.9	+	28	87.6	55.1 - 120.0		43	98.2	68.8 - 127.5	
女川町	25	101.3	61.6 - 141.0		12	142.7	62.0 - 223.5		17	148.9	78.1 - 219.7	
南三陸町	48	100.1	71.8 - 128.4		17	101.1	53.0 - 149.2		13	55.5	25.3 - 85.7	-

※1 性別不詳を含む

※2 宮城県（合計）を100とする

※3 +危険率5%で有意に高い，-危険率5%で有意に低い

付表4-1（続き）

	甲状腺 C73				悪性リンパ腫 C81-C85・C96				白血病 C91-C95			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県（合計）	1,716	100.0			2,734	100.0			1,091	100.0		
仙台市	715	94.4	87.5 - 101.4		1,109	98.7	92.9 - 104.5		442	95.8	86.9 - 104.8	
青葉区	203	94.1	81.1 - 107.0		315	98.7	87.8 - 109.6		112	85.3	69.5 - 101.1	
宮城野区	118	90.1	73.9 - 106.4		206	109.7	94.7 - 124.6		71	90.2	69.2 - 111.2	
若林区	70	75.0	57.5 - 92.6	-	118	86.3	70.8 - 101.9		68	121.2	92.4 - 150.0	
太白区	168	103.1	87.5 - 118.7		249	100.5	88.0 - 112.9		111	109.7	89.3 - 130.2	
泉区	156	101.2	85.3 - 117.1		221	95.2	82.7 - 107.8		80	85.1	66.5 - 103.8	
石巻市	94	82.2	65.6 - 98.8	-	223	113.4	98.6 - 128.3		85	111.9	88.1 - 135.7	
塩竈市	44	102.8	72.4 - 133.1		79	106.4	82.9 - 129.9		30	105.7	67.9 - 143.6	
気仙沼市	31	58.1	37.6 - 78.5	-	94	96.7	77.1 - 116.2		36	98.8	66.5 - 131.1	
白石市	31	111.0	71.9 - 150.1		40	80.7	55.7 - 105.7		28	148.3	93.4 - 203.3	
名取市	97	178.0	142.6 - 213.5	+	68	86.2	65.7 - 106.7		27	81.1	50.5 - 111.7	
角田市	30	126.7	81.4 - 172.1		37	88.1	59.7 - 116.4		14	87.1	41.5 - 132.7	
多賀城市	49	109.2	78.6 - 139.8		75	113.9	88.1 - 139.6		31	113.3	73.4 - 153.1	
岩沼市	41	125.9	87.4 - 164.5		45	90.9	64.4 - 117.5		15	74.1	36.6 - 111.6	
登米市	46	71.2	50.6 - 91.8	-	109	94.5	76.8 - 112.2		47	106.6	76.1 - 137.0	
栗原市	53	93.9	68.6 - 119.1		129	118.2	97.8 - 138.6		48	118.3	84.8 - 151.7	
東松島市	28	94.3	59.4 - 129.2		48	101.0	72.5 - 129.6		20	105.6	59.3 - 151.8	
大崎市	97	95.9	76.8 - 115.0		162	97.0	82.0 - 111.9		66	100.1	75.9 - 124.2	
富谷市	33	92.5	60.9 - 124.1		43	91.2	63.9 - 118.4		23	110.9	65.6 - 156.2	
蔵王町	12	122.7	53.3 - 192.1		21	116.8	66.9 - 166.8		5	73.4	9.1 - 137.8	
七ヶ宿町	4	331.5	6.6 - 656.3		1	36.4	-35.0 - 107.9		1	100.5	-96.5 - 297.4	
大河原町	36	205.0	138.1 - 272.0	+	30	108.0	69.4 - 146.7		7	62.5	16.2 - 108.8	
村田町	16	177.1	90.3 - 263.9		16	100.6	51.3 - 149.8		4	65.7	1.3 - 130.0	
柴田町	34	117.2	77.8 - 156.7		47	101.4	72.4 - 130.4		23	124.6	73.7 - 175.5	
川崎町	9	120.1	41.6 - 198.5		11	80.6	33.0 - 128.3		7	136.7	35.4 - 237.9	
丸森町	13	113.3	51.7 - 174.9		21	93.3	53.4 - 133.1		4	48.0	1.0 - 95.0	-
亶理町	34	131.8	87.5 - 176.1		43	101.4	71.1 - 131.7		13	78.3	35.8 - 120.9	
山元町	10	97.7	37.1 - 158.3		11	58.0	23.7 - 92.3	-	9	128.0	44.4 - 211.7	
松島町	17	144.6	75.9 - 213.3		22	101.2	58.9 - 143.5		14	172.0	81.9 - 262.2	
七ヶ浜町	15	103.3	51.0 - 155.6		35	150.5	100.6 - 200.3	+	11	121.4	49.7 - 193.2	
利府町	26	100.9	62.1 - 139.6		38	102.6	70.0 - 135.2		14	90.6	43.1 - 138.0	
大和町	13	65.6	29.9 - 101.2		32	108.1	70.7 - 145.6		15	120.5	59.5 - 181.5	
大郷町	2	30.1	-11.6 - 71.8	-	10	81.7	31.1 - 132.3		1	21.6	-20.7 - 63.9	-
大衡村	6	147.5	29.5 - 265.5		5	72.6	9.0 - 136.2		3	109.4	-14.4 - 233.3	
色麻町	7	126.4	32.8 - 220.0		7	70.6	18.3 - 122.9		1	26.1	-25.0 - 77.2	-
加美町	18	94.9	51.0 - 138.7		41	117.7	81.7 - 153.7		13	98.8	45.1 - 152.5	
涌谷町	12	89.2	38.7 - 139.7		22	91.4	53.2 - 129.6		8	88.1	27.0 - 149.1	
美里町	25	126.9	77.2 - 176.6		26	74.4	45.8 - 103.0		14	104.9	50.0 - 159.9	
女川町	3	58.0	-7.6 - 123.7		16	174.5	89.0 - 260.0		2	58.0	-22.4 - 138.5	
南三陸町	15	148.6	73.4 - 223.9		18	98.0	52.7 - 143.3		10	144.4	54.9 - 233.9	

※1 性別不詳を含む

※2 宮城県（合計）を100とする

※3 + 危険率5%で有意に高い，-危険率5%で有意に低い

付表4-2 市区町村別・主要部位別がん標準化罹患比 | 平成20-24年(2008-2012年)

	全部位 C00-C96 D00-D09				口腔・咽頭 C00-C14				食道 C15 D001			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県 (合計)	87,483	100.0			1,587	100.0			2,768	100.0		
仙台市	34,782	103.7	102.6 - 104.8	+	681	110.6	102.3 - 118.9	+	1,125	107.0	100.8 - 113.3	+
青葉区	9,664	103.6	101.5 - 105.7	+	195	114.8	98.7 - 130.9		333	114.7	102.3 - 127.0	+
宮城野区	5,963	105.5	102.8 - 108.2	+	108	103.6	84.1 - 123.2		172	98.5	83.8 - 113.2	
若林区	4,563	108.0	104.8 - 111.1	+	97	125.0	100.1 - 149.8	+	170	128.9	109.5 - 148.2	+
太白区	7,877	104.4	102.1 - 106.7	+	143	103.6	86.6 - 120.6		229	96.2	83.7 - 108.6	
泉区	6,715	99.0	96.6 - 101.3		138	109.4	91.1 - 127.6		221	102.3	88.8 - 115.8	
石巻市	7,020	100.9	98.5 - 103.3		137	109.4	91.1 - 127.7		195	87.0	74.8 - 99.2	-
塩竈市	2,600	105.5	101.4 - 109.5	+	44	98.7	69.5 - 127.8		104	130.0	105.0 - 154.9	+
気仙沼市	3,328	94.6	91.4 - 97.8	-	62	98.1	73.7 - 122.5		106	92.6	75.0 - 110.2	
白石市	1,573	93.2	88.6 - 97.8	-	29	96.6	61.4 - 131.7		45	84.2	59.6 - 108.9	
名取市	2,428	100.0	96.0 - 104.0		32	71.9	47.0 - 96.8	-	79	103.6	80.7 - 126.4	
角田市	1,304	93.8	88.7 - 98.9	-	21	84.9	48.6 - 121.2		46	105.1	74.7 - 135.5	
多賀城市	2,151	106.4	101.9 - 110.9	+	43	115.1	80.7 - 149.5		55	85.7	63.1 - 108.4	
岩沼市	1,572	103.5	98.3 - 108.6		25	89.9	54.6 - 125.1		47	98.0	70.0 - 126.0	
登米市	3,649	94.7	91.7 - 97.8	-	64	93.6	70.7 - 116.6		88	72.5	57.3 - 87.6	-
栗原市	3,723	97.4	94.3 - 100.5		54	80.1	58.7 - 101.4		142	116.8	97.6 - 136.0	
東松島市	1,564	94.8	90.1 - 99.5	-	35	116.8	78.1 - 155.5		42	79.7	55.6 - 103.8	
大崎市	5,201	95.1	92.5 - 97.7	-	84	85.4	67.2 - 103.7		194	112.4	96.6 - 128.3	
富谷市	1,207	95.2	89.8 - 100.6		13	54.3	24.8 - 83.8	-	46	116.7	83.0 - 150.4	
蔵王町	576	96.1	88.2 - 103.9		10	94.0	35.8 - 152.3		12	63.3	27.5 - 99.1	-
七ヶ宿町	97	89.6	71.8 - 107.5		2	108.7	-41.9 - 259.3		6	178.3	35.6 - 320.9	
大河原町	902	103.6	96.9 - 110.4		16	101.3	51.7 - 151.0		18	65.4	35.2 - 95.6	-
村田町	520	97.7	89.3 - 106.1		10	105.4	40.1 - 170.7		16	95.4	48.6 - 142.1	
柴田町	1,374	95.5	90.4 - 100.5		21	79.8	45.7 - 114.0		36	77.9	52.5 - 103.4	
川崎町	447	94.3	85.5 - 103.0		2	23.9	-9.2 - 56.9	-	13	87.7	40.0 - 135.4	
丸森町	747	92.6	86.0 - 99.3	-	11	78.1	31.9 - 124.3		21	83.0	47.5 - 118.5	
亶理町	1,446	105.8	100.3 - 111.2	+	22	88.4	51.5 - 125.3		33	75.3	49.6 - 101.0	
山元町	696	83.9	77.7 - 90.1	-	10	67.7	25.7 - 109.6		27	101.2	63.0 - 139.4	
松島町	753	103.8	96.4 - 111.3		10	77.2	29.3 - 125.0		32	136.4	89.1 - 183.6	
七ヶ浜町	801	106.5	99.1 - 113.9		16	115.6	58.9 - 172.2		16	66.0	33.7 - 98.3	-
利府町	1,008	96.5	90.6 - 102.5		18	93.1	50.1 - 136.0		32	98.7	64.5 - 132.9	
大和町	759	85.6	79.6 - 91.7	-	16	100.5	51.3 - 149.8		23	84.2	49.8 - 118.7	
大郷町	357	85.1	76.3 - 93.9	-	4	54.0	1.1 - 106.9		8	60.9	18.7 - 103.1	
大衡村	226	103.5	90.0 - 117.0		5	127.6	15.8 - 239.4		8	116.3	35.7 - 196.9	
色麻町	312	95.0	84.4 - 105.5		7	120.0	31.1 - 208.8		10	97.0	36.9 - 157.2	
加美町	1,140	95.0	89.5 - 100.5		17	79.8	41.9 - 117.8		36	94.4	63.6 - 125.2	
涌谷町	780	97.6	90.7 - 104.4		12	83.7	36.3 - 131.0		26	101.5	62.5 - 140.5	
美里町	1,284	110.3	104.2 - 116.3	+	30	144.1	92.5 - 195.7		42	113.0	78.8 - 147.1	
女川町	494	97.8	89.1 - 106.4		11	122.3	50.0 - 194.6		18	109.3	58.8 - 159.9	
南三陸町	660	79.6	73.6 - 85.7	-	13	88.5	40.4 - 136.7		21	80.0	45.8 - 114.3	

※1 性別不詳を含む

※2 宮城県 (合計) を100とする

※3 +危険率5%で有意に高い, -危険率5%で有意に低い

付表4-2（続き）

	胃 C16				大腸 C18-20 D010-D012				肝・肝内胆管 C22			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県（合計）	13,932	100.0			15,722	100.0			3,286	100.0		
仙台市	5,312	101.6	98.9 - 104.3		6,291	105.6	102.9 - 108.2	+	1,266	103.1	97.4 - 108.8	
青葉区	1,404	96.1	91.1 - 101.1		1,763	106.2	101.3 - 111.2	+	348	101.3	90.6 - 111.9	
宮城野区	952	109.5	102.6 - 116.5	+	1,138	114.4	107.7 - 121.0	+	237	116.1	101.3 - 130.9	+
若林区	672	102.2	94.5 - 109.9		857	114.3	106.7 - 122.0	+	150	97.0	81.5 - 112.6	
太白区	1,242	104.6	98.8 - 110.4		1,359	100.9	95.6 - 106.3		310	111.0	98.6 - 123.4	
泉区	1,042	98.8	92.8 - 104.8		1,174	97.1	91.5 - 102.6		221	89.6	77.8 - 101.4	
石巻市	963	85.2	79.9 - 90.6	-	1,156	91.6	86.4 - 96.9	-	299	111.9	99.2 - 124.6	
塩竈市	428	106.9	96.8 - 117.1		463	103.5	94.1 - 113.0		106	112.0	90.7 - 133.4	
気仙沼市	505	87.6	80.0 - 95.3	-	592	92.4	84.9 - 99.8	-	129	94.5	78.2 - 110.8	
白石市	268	97.7	86.0 - 109.4		300	97.9	86.8 - 108.9		53	81.6	59.6 - 103.6	
名取市	419	110.3	99.7 - 120.8		418	96.6	87.3 - 105.8		69	77.2	59.0 - 95.4	-
角田市	271	120.2	105.9 - 134.5	+	231	91.4	79.6 - 103.2		42	78.8	55.0 - 102.6	
多賀城市	359	113.7	102.0 - 125.5	+	397	110.3	99.5 - 121.2		85	114.7	90.3 - 139.0	
岩沼市	271	113.3	99.8 - 126.8		268	98.5	86.7 - 110.3		52	92.5	67.3 - 117.6	
登米市	566	90.1	82.7 - 97.5	-	775	110.7	102.9 - 118.5	+	127	85.1	70.3 - 99.9	-
栗原市	658	104.3	96.3 - 112.2		649	93.0	85.8 - 100.1		147	97.8	82.0 - 113.6	
東松島市	222	84.1	73.0 - 95.2	-	231	77.6	67.6 - 87.6	-	72	115.7	89.0 - 142.5	
大崎市	948	107.8	100.9 - 114.6	+	928	94.0	87.9 - 100.0		195	93.6	80.5 - 106.8	
富谷市	182	95.4	81.5 - 109.3		192	86.0	73.9 - 98.2	-	41	92.5	64.2 - 120.8	
蔵王町	100	102.1	82.1 - 122.1		115	105.2	86.0 - 124.5		17	73.3	38.4 - 108.1	
七ヶ宿町	20	109.1	61.3 - 157.0		12	60.4	26.2 - 94.6	-	1	22.7	-21.8 - 67.2	-
大河原町	150	108.3	91.0 - 125.7		178	113.9	97.1 - 130.6		19	58.2	32.0 - 84.4	-
村田町	93	107.6	85.8 - 129.5		90	92.9	73.7 - 112.1		16	78.3	39.9 - 116.7	
柴田町	236	102.8	89.7 - 115.9		257	98.9	86.8 - 111.0		53	98.1	71.7 - 124.6	
川崎町	78	101.0	78.6 - 123.4		86	99.3	78.3 - 120.3		18	98.7	53.1 - 144.2	
丸森町	159	119.5	100.9 - 138.0	+	124	84.0	69.3 - 98.8	-	27	85.4	53.2 - 117.6	
亶理町	210	95.8	82.9 - 108.8		239	96.6	84.3 - 108.8		94	182.1	145.3 - 219.0	+
山元町	121	88.8	73.0 - 104.7		88	58.0	45.9 - 70.1	-	19	59.0	32.5 - 85.6	-
松島町	145	121.9	102.0 - 141.7	+	155	117.3	98.8 - 135.7		29	102.8	65.4 - 140.3	
七ヶ浜町	115	96.5	78.8 - 114.1		153	113.0	95.1 - 130.9		35	124.9	83.5 - 166.3	
利府町	157	97.8	82.5 - 113.1		199	107.2	92.3 - 122.1		37	98.6	66.8 - 130.4	
大和町	138	98.4	82.0 - 114.9		159	100.3	84.7 - 115.9		36	108.7	73.2 - 144.2	
大郷町	67	97.9	74.5 - 121.4		58	75.8	56.3 - 95.3	-	21	129.6	74.1 - 185.0	
大衡村	47	133.8	95.5 - 172.0		45	113.6	80.4 - 146.8		7	84.4	21.9 - 146.9	
色麻町	62	116.1	87.2 - 145.0		68	114.0	86.9 - 141.0		14	110.5	52.6 - 168.3	
加美町	199	101.2	87.2 - 115.3		199	91.1	78.4 - 103.7		22	47.1	27.4 - 66.8	-
涌谷町	108	82.9	67.3 - 98.5	-	137	94.2	78.4 - 110.0		55	178.0	131.0 - 225.1	+
美里町	204	107.3	92.6 - 122.0		257	121.1	106.3 - 135.9	+	46	102.1	72.6 - 131.6	
女川町	78	93.3	72.6 - 114.0		81	87.9	68.7 - 107.0		21	105.7	60.5 - 151.0	
南三陸町	72	53.2	40.9 - 65.4	-	130	86.3	71.4 - 101.1		16	49.8	25.4 - 74.2	-

※1 性別不詳を含む
 ※2 宮城県（合計）を100とする
 ※3 + 危険率5%で有意に高い，-危険率5%で有意に低い

付表4-2（続き）

	胆のう・肝外胆管 C23-C24				膵 C25				肺 C33-C34 D021-D022			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県（合計）	2,362	100.0			3,155	100.0			10,174	100.0		
仙台市	813	95.3	88.7 - 101.8		1,244	106.2	100.3 - 112.1	+	3,781	99.9	96.7 - 103.0	
青葉区	207	84.3	72.8 - 95.7	-	361	109.3	98.0 - 120.6		1,051	98.7	92.8 - 104.7	
宮城野区	144	103.0	86.1 - 119.8		220	113.6	98.6 - 128.6		654	104.4	96.4 - 112.4	
若林区	105	98.0	79.3 - 116.8		162	110.2	93.2 - 127.1		484	101.7	92.7 - 110.8	
太白区	211	107.6	93.0 - 122.1		257	96.4	84.6 - 108.2		901	104.5	97.7 - 111.3	
泉区	146	88.7	74.3 - 103.1		244	104.4	91.3 - 117.5		691	91.2	84.4 - 98.0	-
石巻市	203	104.3	90.0 - 118.7		243	94.7	82.8 - 106.7		955	115.3	108.0 - 122.6	+
塩竈市	69	101.9	77.8 - 125.9		92	101.8	81.0 - 122.6		313	107.0	95.1 - 118.8	
気仙沼市	102	102.6	82.7 - 122.5		117	89.5	73.3 - 105.7		414	97.9	88.5 - 107.3	
白石市	49	99.2	71.4 - 127.0		59	93.1	69.3 - 116.9		207	101.9	88.0 - 115.8	
名取市	42	67.6	47.1 - 88.0	-	82	96.3	75.4 - 117.1		290	105.4	93.3 - 117.5	
角田市	45	109.8	77.7 - 141.9		40	76.4	52.7 - 100.1		131	78.3	64.9 - 91.7	-
多賀城市	46	91.9	65.3 - 118.5		66	94.2	71.5 - 116.9		272	119.7	105.5 - 133.9	+
岩沼市	52	131.3	95.6 - 167.0		53	98.3	71.8 - 124.8		179	103.0	87.9 - 118.1	
登米市	155	136.7	115.2 - 158.2	+	155	106.9	90.1 - 123.7		433	93.1	84.3 - 101.9	
栗原市	130	112.7	93.3 - 132.1		149	102.1	85.7 - 118.5		451	96.2	87.3 - 105.1	
東松島市	41	92.0	63.8 - 120.1		73	122.2	94.2 - 150.2		208	108.0	93.3 - 122.6	
大崎市	136	89.0	74.0 - 103.9		168	83.7	71.1 - 96.4	-	598	92.6	85.2 - 100.0	
富谷市	23	80.8	47.8 - 113.8		42	100.2	69.9 - 130.5		113	83.4	68.0 - 98.8	-
蔵王町	19	106.3	58.5 - 154.1		19	83.6	46.0 - 121.2		72	99.1	76.2 - 121.9	
七ヶ宿町	2	54.6	-21.1 - 130.2		6	137.9	27.6 - 248.2		15	107.5	53.1 - 162.0	
大河原町	28	118.8	74.8 - 162.8		36	114.6	77.2 - 152.1		103	101.8	82.2 - 121.5	
村田町	10	64.1	24.4 - 103.8		24	119.9	71.9 - 167.9		73	114.1	87.9 - 140.2	
柴田町	37	97.1	65.8 - 128.3		43	83.1	58.2 - 107.9		127	76.0	62.8 - 89.2	-
川崎町	21	145.4	83.2 - 207.7		18	99.2	53.4 - 145.1		38	66.0	45.0 - 86.9	-
丸森町	34	133.7	88.8 - 178.7		30	95.6	61.4 - 129.9		89	89.2	70.7 - 107.7	
亶理町	44	119.5	84.2 - 154.8		71	143.2	109.9 - 176.5	+	168	105.1	89.2 - 120.9	
山元町	20	81.3	45.7 - 116.9		36	114.2	76.9 - 151.5		102	101.0	81.4 - 120.6	
松島町	21	100.2	57.3 - 143.1		21	77.3	44.2 - 110.3		76	86.8	67.3 - 106.3	
七ヶ浜町	31	162.5	105.3 - 219.7	+	21	79.1	45.3 - 112.9		118	137.2	112.4 - 161.9	+
利府町	14	54.8	26.1 - 83.6	-	31	86.3	55.9 - 116.7		129	111.6	92.3 - 130.8	
大和町	19	77.3	42.5 - 112.0		26	81.0	49.8 - 112.1		86	83.5	65.9 - 101.2	
大郷町	9	70.8	24.5 - 117.0		16	99.8	50.9 - 148.7		48	94.2	67.6 - 120.9	
大衡村	3	48.2	-6.3 - 102.8		10	123.4	46.9 - 199.9		27	104.3	65.0 - 143.7	
色麻町	7	72.7	18.8 - 126.6		7	56.8	14.7 - 98.8	-	31	78.4	50.8 - 106.1	
加美町	38	107.3	73.2 - 141.5		37	81.7	55.4 - 108.0		135	92.8	77.1 - 108.4	
涌谷町	26	114.8	70.7 - 158.9		28	94.3	59.4 - 129.2		93	97.2	77.4 - 116.9	
美里町	30	89.0	57.1 - 120.8		42	96.2	67.1 - 125.3		140	99.7	83.2 - 116.2	
女川町	16	108.2	55.2 - 161.2		23	120.6	71.3 - 169.8		66	107.0	81.2 - 132.8	
南三陸町	27	109.9	68.4 - 151.4		27	86.3	53.8 - 118.9		93	92.7	73.8 - 111.5	

※1 性別不詳を含む
 ※2 宮城県（合計）を100とする
 ※3 +危険率5%で有意に高い，-危険率5%で有意に低い

付表4-2（続き）

	女性乳房 C50 D05				子宮頸部 C53 D06				子宮体部 C54			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県（合計）	7,602	100.0			2,028	100.0			1,159	100.0		
仙台市	3,588	112.9	109.2 - 116.6	+	867	91.5	85.4 - 97.6	-	501	105.2	96.0 - 114.4	
青葉区	1,028	117.4	110.2 - 124.6	+	222	85.3	74.1 - 96.5	-	134	102.3	85.0 - 119.6	
宮城野区	569	104.1	95.5 - 112.6		185	103.7	88.8 - 118.7		88	108.7	86.0 - 131.5	
若林区	459	116.3	105.7 - 127.0	+	147	122.8	103.0 - 142.7	+	56	95.2	70.3 - 120.2	
太白区	761	110.0	102.2 - 117.8	+	175	88.0	75.0 - 101.0		121	116.2	95.5 - 136.9	
泉区	771	115.4	107.2 - 123.5	+	138	72.4	60.4 - 84.5	-	102	100.5	81.0 - 120.0	
石巻市	583	103.0	94.7 - 111.4		220	164.8	143.0 - 186.6	+	97	111.1	89.0 - 133.2	
塩竈市	212	103.8	89.8 - 117.7		32	67.5	44.1 - 90.9	-	33	104.3	68.7 - 139.9	
気仙沼市	260	93.9	82.5 - 105.3		59	98.1	73.1 - 123.2		40	93.3	64.4 - 122.3	
白石市	118	89.9	73.7 - 106.1		35	114.9	76.8 - 153.0		20	98.5	55.3 - 141.7	
名取市	211	93.1	80.5 - 105.6		80	124.1	96.9 - 151.3		27	79.4	49.5 - 109.4	
角田市	97	90.5	72.5 - 108.6		31	122.5	79.4 - 165.6		15	90.0	44.4 - 135.5	
多賀城市	189	100.2	85.9 - 114.5		45	81.9	58.0 - 105.8		34	118.9	78.9 - 158.8	
岩沼市	118	86.2	70.7 - 101.8		43	111.5	78.2 - 144.8		23	109.9	65.0 - 154.8	
登米市	230	77.1	67.1 - 87.1	-	63	93.3	70.2 - 116.3		31	66.8	43.3 - 90.3	-
栗原市	276	98.8	87.1 - 110.4		74	126.1	97.4 - 154.9		29	65.9	41.9 - 89.9	-
東松島市	143	101.8	85.1 - 118.5		32	88.4	57.7 - 119.0		19	87.8	48.3 - 127.3	
大崎市	360	79.6	71.3 - 87.8	-	96	84.8	67.8 - 101.8		52	74.5	54.3 - 94.8	-
富谷市	146	107.2	89.8 - 124.6		43	101.4	71.1 - 131.7		23	113.3	67.0 - 159.6	
蔵王町	38	84.8	57.9 - 111.8		10	99.3	37.8 - 160.9		9	129.2	44.8 - 213.5	
七ヶ宿町	3	47.3	-6.2 - 100.9		1	85.8	-82.4 - 254.0		1	103.2	-99.0 - 305.4	
大河原町	59	79.5	59.2 - 99.8	-	21	103.9	59.5 - 148.4		14	123.4	58.7 - 188.0	
村田町	38	93.6	63.8 - 123.3		11	115.9	47.4 - 184.3		6	94.7	18.9 - 170.5	
柴田町	111	90.3	73.5 - 107.1		43	135.3	94.9 - 175.7		21	109.5	62.7 - 156.4	
川崎町	37	104.2	70.6 - 137.7		9	115.0	39.9 - 190.1		5	90.6	11.2 - 170.0	
丸森町	34	60.8	40.4 - 81.3	-	7	59.4	15.4 - 103.4		7	80.5	20.9 - 140.1	
亶理町	108	93.3	75.7 - 110.9		30	103.6	66.5 - 140.7		18	99.7	53.7 - 145.8	
山元町	48	78.2	56.1 - 100.3		7	52.9	13.7 - 92.1	-	17	176.0	92.3 - 259.7	
松島町	56	99.8	73.6 - 125.9		11	89.4	36.6 - 142.3		1	11.5	-11.0 - 33.9	-
七ヶ浜町	51	74.9	54.4 - 95.5	-	14	82.9	39.5 - 126.3		11	105.7	43.2 - 168.2	
利府町	88	83.5	66.0 - 100.9		18	60.8	32.7 - 88.8	-	24	151.4	90.8 - 212.0	
大和町	53	71.2	52.0 - 90.4	-	17	81.3	42.7 - 120.0		13	116.0	52.9 - 179.0	
大郷町	21	67.0	38.4 - 95.7	-	10	143.2	54.5 - 232.0		4	80.7	1.6 - 159.8	
大衡村	11	62.6	25.6 - 99.6	-	5	115.8	14.3 - 217.2		2	72.9	-28.1 - 173.9	
色麻町	15	58.2	28.7 - 87.6	-	5	84.3	10.4 - 158.2		3	74.8	-9.8 - 159.5	
加美町	84	93.5	73.5 - 113.5		19	96.4	53.0 - 139.7		13	92.7	42.3 - 143.1	
涌谷町	59	93.4	69.6 - 117.2		14	99.9	47.6 - 152.2		12	120.4	52.3 - 188.5	
美里町	83	91.2	71.6 - 110.8		32	156.9	102.5 - 211.2	+	24	167.9	100.7 - 235.1	+
女川町	29	78.9	50.2 - 107.6		9	114.8	39.8 - 189.9		4	69.5	1.4 - 137.7	
南三陸町	45	70.9	50.2 - 91.7	-	15	107.3	53.0 - 161.6		6	61.9	12.4 - 111.4	

※1 性別不詳を含む
 ※2 宮城県（合計）を100とする
 ※3 +危険率5%で有意に高い，-危険率5%で有意に低い

付表4-2（続き）

	前立腺 C61				腎・尿路 C64-C66・C68				膀胱 C67 D090			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県（合計）	6,544	100.0			2,056	100.0			2,799	100.0		
仙台市	2,289	93.3	89.4 - 97.1	-	864	109.7	102.3 - 117.0	+	1,124	108.0	101.7 - 114.3	+
青葉区	622	93.8	86.4 - 101.2		254	116.3	102.0 - 130.6	+	283	96.3	85.1 - 107.6	
宮城野区	360	89.8	80.5 - 99.1	-	141	106.3	88.7 - 123.8		226	130.9	113.8 - 148.0	+
若林区	326	105.5	94.0 - 116.9		112	112.7	91.9 - 133.6		138	105.5	87.9 - 123.1	
太白区	547	96.8	88.7 - 105.0		170	96.1	81.6 - 110.5		292	123.4	109.3 - 137.6	+
泉区	434	84.0	76.1 - 91.9	-	187	116.5	99.8 - 133.2		185	89.5	76.6 - 102.4	
石巻市	559	105.5	96.7 - 114.2		178	109.1	93.1 - 125.1		260	114.5	100.6 - 128.5	+
塩竈市	215	113.0	97.9 - 128.1		69	119.1	91.0 - 147.3		70	87.6	67.1 - 108.2	
気仙沼市	307	110.9	98.5 - 123.3		69	83.6	63.9 - 103.4		123	106.5	87.6 - 125.3	
白石市	102	79.4	64.0 - 94.8	-	29	73.4	46.7 - 100.1		52	92.5	67.4 - 117.7	
名取市	226	125.1	108.8 - 141.4	+	54	94.4	69.2 - 119.6		67	88.6	67.4 - 109.8	
角田市	91	84.8	67.4 - 102.2		25	76.8	46.7 - 106.9		46	99.1	70.5 - 127.7	
多賀城市	159	104.8	88.5 - 121.1		46	96.4	68.6 - 124.3		60	96.6	72.2 - 121.0	
岩沼市	128	113.7	94.0 - 133.4		30	83.7	53.8 - 113.7		49	102.5	73.8 - 131.2	
登米市	267	94.0	82.7 - 105.2		75	82.8	64.1 - 101.6		115	89.2	72.9 - 105.5	
栗原市	296	101.9	90.3 - 113.5		79	88.2	68.7 - 107.6		116	89.5	73.2 - 105.8	
東松島市	142	114.6	95.7 - 133.4		37	95.4	64.6 - 126.1		50	94.6	68.4 - 120.8	
大崎市	373	92.9	83.5 - 102.4		124	96.3	79.4 - 113.3		173	97.0	82.6 - 111.5	
富谷市	103	109.9	88.7 - 131.1		38	126.0	85.9 - 166.1		21	56.6	32.4 - 80.8	-
蔵王町	48	102.9	73.8 - 132.0		13	92.5	42.2 - 142.8		15	74.4	36.8 - 112.1	
七ヶ宿町	7	78.2	20.3 - 136.2		0	0.0	0.0 - 0.0	-	5	128.5	15.9 - 241.2	
大河原町	69	103.3	78.9 - 127.7		29	142.0	90.3 - 193.7		37	132.8	90.0 - 175.7	
村田町	29	69.7	44.3 - 95.1	-	10	80.0	30.4 - 129.6		19	107.0	58.9 - 155.2	
柴田町	115	102.5	83.7 - 121.2		41	120.8	83.8 - 157.7		49	107.1	77.1 - 137.1	
川崎町	32	90.0	58.8 - 121.2		8	72.0	22.1 - 121.9		16	99.5	50.8 - 148.3	
丸森町	67	105.1	79.9 - 130.2		15	79.8	39.4 - 120.2		20	71.8	40.4 - 103.3	
亶理町	153	145.1	122.1 - 168.1	+	26	80.5	49.6 - 111.5		35	79.8	53.4 - 106.3	
山元町	68	102.7	78.3 - 127.1		17	87.6	46.0 - 129.3		19	68.2	37.6 - 98.9	-
松島町	53	92.7	67.8 - 117.7		13	76.6	34.9 - 118.2		19	79.0	43.5 - 114.6	
七ヶ浜町	56	96.9	71.5 - 122.3		22	123.4	71.8 - 174.9		27	115.1	71.7 - 158.5	
利府町	64	86.0	64.9 - 107.1		20	80.5	45.2 - 115.8		28	87.8	55.3 - 120.4	
大和町	40	61.0	42.1 - 79.9	-	12	57.7	25.1 - 90.3	-	15	52.4	25.9 - 78.9	-
大郷町	23	72.9	43.1 - 102.6		12	121.8	52.9 - 190.8		8	56.3	17.3 - 95.2	-
大衡村	18	108.2	58.2 - 158.1		6	116.5	23.3 - 209.8		6	83.6	16.7 - 150.4	
色麻町	30	125.4	80.5 - 170.2		5	64.6	8.0 - 121.3		8	72.9	22.4 - 123.5	
加美町	125	134.2	110.7 - 157.8	+	26	92.3	56.8 - 127.8		36	89.5	60.3 - 118.8	
涌谷町	66	109.8	83.3 - 136.3		18	95.4	51.3 - 139.4		28	106.3	66.9 - 145.7	
美里町	113	129.4	105.6 - 153.3	+	22	80.4	46.8 - 113.9		49	126.6	91.2 - 162.1	
女川町	41	103.0	71.5 - 134.5		12	101.8	44.2 - 159.4		18	106.6	57.4 - 155.9	
南三陸町	70	110.0	84.3 - 135.8		12	61.9	26.9 - 96.9	-	16	57.6	29.4 - 85.9	-

※1 性別不詳を含む

※2 宮城県（合計）を100とする

※3 +危険率5%で有意に高い，-危険率5%で有意に低い

付表4-2（続き）

	甲状腺 C73				悪性リンパ腫 C81-C85・C96				白血病 C91-C95			
	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3	罹患数 ※1	標準化 罹患比 ※2	95%信頼区間	有意差 ※3
宮城県（合計）	1,411	100.0			2,380	100.0			1,047	100.0		
仙台市	617	105.1	96.8 - 113.4		949	103.1	96.5 - 109.7		407	97.6	88.2 - 107.1	
青葉区	181	113.5	97.0 - 130.0		280	109.3	96.5 - 122.1		116	100.4	82.1 - 118.7	
宮城野区	94	90.7	72.4 - 109.0		132	84.5	70.1 - 98.9	-	58	80.1	59.5 - 100.8	
若林区	69	92.5	70.7 - 114.4		111	95.6	77.8 - 113.4		55	104.8	77.1 - 132.5	
太白区	142	111.3	93.0 - 129.5		215	104.5	90.6 - 118.5		94	101.9	81.3 - 122.5	
泉区	131	107.5	89.1 - 125.9		211	113.3	98.0 - 128.6		84	99.8	78.5 - 121.1	
石巻市	95	91.3	72.9 - 109.6		172	91.9	78.2 - 105.7		81	101.1	79.1 - 123.1	
塩竈市	47	126.3	90.2 - 162.4		67	101.2	77.0 - 125.4		32	113.6	74.2 - 152.9	
気仙沼市	50	98.3	71.1 - 125.6		72	76.6	58.9 - 94.3	-	45	114.1	80.8 - 147.5	
白石市	22	89.8	52.3 - 127.4		47	103.4	73.8 - 132.9		24	124.4	74.6 - 174.2	
名取市	46	109.8	78.1 - 141.5		60	90.1	67.3 - 112.9		27	89.5	55.7 - 123.2	
角田市	22	108.5	63.2 - 153.9		41	109.2	75.7 - 142.6		13	81.2	37.1 - 125.4	
多賀城市	34	95.3	63.3 - 127.3		62	111.7	83.9 - 139.5		22	86.8	50.5 - 123.1	
岩沼市	29	112.8	71.7 - 153.8		44	105.9	74.6 - 137.2		22	117.6	68.5 - 166.7	
登米市	36	65.1	43.8 - 86.3	-	109	104.7	85.0 - 124.3		49	111.0	79.9 - 142.1	
栗原市	39	75.0	51.4 - 98.5	-	100	97.4	78.3 - 116.5		42	98.3	68.6 - 128.1	
東松島市	11	42.0	17.2 - 66.8	-	33	73.8	48.6 - 99.0	-	24	122.1	73.3 - 171.0	
大崎市	103	122.1	98.5 - 145.7		138	92.9	77.4 - 108.4		56	86.8	64.1 - 109.6	
富谷市	22	87.4	50.9 - 123.9		35	99.2	66.3 - 132.1		21	123.8	70.9 - 176.8	
蔵王町	6	70.5	14.1 - 126.9		20	123.9	69.6 - 178.2		11	161.3	66.0 - 256.6	
七ヶ宿町	1	82.1	-78.8 - 243.0		2	69.7	-26.9 - 166.3		1	85.9	-82.4 - 254.2	
大河原町	13	92.6	42.2 - 142.9		22	92.9	54.1 - 131.7		10	95.2	36.2 - 154.2	
村田町	5	64.1	7.9 - 120.4		12	83.3	36.2 - 130.4		7	114.3	29.6 - 199.0	
柴田町	16	68.4	34.9 - 101.9		47	120.0	85.7 - 154.4		16	92.7	47.3 - 138.1	
川崎町	7	104.3	27.0 - 181.6		15	117.3	58.0 - 176.7		5	93.3	11.5 - 175.0	
丸森町	5	46.9	5.8 - 88.0	-	30	138.8	89.1 - 188.5		10	111.3	42.3 - 180.3	
亶理町	28	129.0	81.2 - 176.8		48	129.2	92.7 - 165.8		13	80.7	36.8 - 124.6	
山元町	12	103.3	44.9 - 161.8		26	117.3	72.2 - 162.4		5	54.2	6.7 - 101.8	
松島町	22	212.8	123.9 - 301.7	+	23	118.6	70.2 - 167.1		6	73.9	14.8 - 133.1	
七ヶ浜町	13	103.0	47.0 - 159.0		22	107.4	62.5 - 152.3		11	122.0	49.9 - 194.1	
利府町	24	125.1	75.1 - 175.2		33	113.6	74.8 - 152.4		12	90.0	39.1 - 140.9	
大和町	13	90.4	41.3 - 139.6		21	86.4	49.4 - 123.3		7	64.2	16.7 - 111.8	
大郷町	3	50.5	-6.6 - 107.6		8	70.4	21.6 - 119.2		5	104.5	12.9 - 196.2	
大衡村	0	0.0	0.0 - 0.0	-	2	33.6	-13.0 - 80.2	-	5	194.3	24.0 - 364.6	
色麻町	5	104.4	12.9 - 195.9		11	123.4	50.5 - 196.3		5	131.2	16.2 - 246.3	
加美町	20	117.9	66.2 - 169.5		29	89.7	57.1 - 122.4		9	66.0	22.9 - 109.2	
涌谷町	10	84.8	32.3 - 137.4		15	69.4	34.3 - 104.5		10	109.8	41.7 - 177.9	
美里町	14	83.0	39.5 - 126.5		37	118.0	80.0 - 156.0		20	151.4	85.1 - 217.8	
女川町	9	129.7	45.0 - 214.4		11	81.8	33.4 - 130.1		6	106.9	21.4 - 192.4	
南三陸町	12	102.2	44.4 - 160.0		17	76.3	40.1 - 112.6		8	85.2	26.2 - 144.2	

※1 性別不詳を含む
 ※2 宮城県（合計）を100とする
 ※3 + 危険率5%で有意に高い，-危険率5%で有意に低い

付表5-1 市区町村別・主要部位別検診発見割合 | 平成25-29年(2013-2017年)

	胃 C16			大腸 C18-C20 D010-D012			肺 C33-C34 D021-D022		
	集計 対象数 ※1	検診 発見数 ※2	%	集計 対象数 ※1	検診 発見数 ※2	%	集計 対象数 ※1	検診 発見数 ※2	%
宮城県 (合計)	13,371	3,268	24.4	16,870	4,642	27.5	9,973	2,306	23.1
仙台市	5,301	1,265	23.9	6,767	1,631	24.1	3,922	801	20.4
青葉区	1,415	329	23.3	1,805	413	22.9	1,009	199	19.7
宮城野区	986	231	23.4	1,204	293	24.3	747	135	18.1
若林区	689	150	21.8	908	191	21.0	515	98	19.0
太白区	1,182	272	23.0	1,498	362	24.2	899	174	19.4
泉区	1,029	283	27.5	1,352	372	27.5	752	195	25.9
石巻市	959	197	20.5	1,330	281	21.1	951	202	21.2
塩竈市	434	87	20.0	440	108	24.5	325	51	15.7
気仙沼市	412	65	15.8	716	214	29.9	345	63	18.3
白石市	250	57	22.8	352	113	32.1	169	38	22.5
名取市	400	120	30.0	488	166	34.0	285	78	27.4
角田市	250	64	25.6	222	62	27.9	158	68	43.0
多賀城市	347	71	20.5	403	119	29.5	263	52	19.8
岩沼市	231	69	29.9	342	110	32.2	160	49	30.6
登米市	533	182	34.1	786	284	36.1	367	114	31.1
栗原市	586	146	24.9	633	168	26.5	419	117	27.9
東松島市	222	54	24.3	255	67	26.3	196	43	21.9
大崎市	796	213	26.8	1,046	415	39.7	546	145	26.6
富谷市	214	56	26.2	255	72	28.2	169	59	34.9
蔵王町	82	21	25.6	109	37	33.9	63	14	22.2
七ヶ宿町	16	4	25.0	13	5	38.5	18	5	27.8
大河原町	140	43	30.7	170	50	29.4	72	22	30.6
村田町	91	23	25.3	77	17	22.1	48	11	22.9
柴田町	232	61	26.3	311	90	28.9	166	44	26.5
川崎町	79	37	46.8	79	24	30.4	35	11	31.4
丸森町	119	28	23.5	121	37	30.6	73	23	31.5
亶理町	228	59	25.9	264	54	20.5	157	38	24.2
山元町	101	38	37.6	112	51	45.5	63	17	27.0
松島町	135	20	14.8	131	35	26.7	84	11	13.1
七ヶ浜町	124	27	21.8	127	37	29.1	113	20	17.7
利府町	174	46	26.4	217	72	33.2	136	34	25.0
大和町	142	30	21.1	166	61	36.7	86	31	36.0
大郷町	65	19	29.2	71	23	32.4	54	20	37.0
大衡村	39	8	20.5	34	11	32.4	25	11	44.0
色麻町	46	10	21.7	57	21	36.8	36	7	19.4
加美町	178	48	27.0	217	52	24.0	132	42	31.8
涌谷町	125	33	26.4	145	44	30.3	106	24	22.6
美里町	191	45	23.6	240	77	32.1	122	29	23.8
女川町	61	12	19.7	69	13	18.8	35	6	17.1
南三陸町	67	9	13.4	103	20	19.4	73	6	8.2

※1 DCOを除く

※2 がん検診・健康診断・人間ドックにより発見された症例数

付表5-1（続き）

	女性乳房 C50 D05			子宮頸部 C53 D06		
	集計 対象数 ※1	検診 発見数 ※2	%	集計 対象数 ※1	検診 発見数 ※2	%
宮城県（合計）	8,990	2,777	30.9	2,609	1,132	43.4
仙台市	4,368	1,355	31.0	1,057	435	41.2
青葉区	1,273	411	32.3	256	108	42.2
宮城野区	674	228	33.8	243	123	50.6
若林区	539	182	33.8	145	56	38.6
太白区	936	260	27.8	233	80	34.3
泉区	946	274	29.0	180	68	37.8
石巻市	683	174	25.5	266	80	30.1
塩竈市	248	73	29.4	47	27	57.4
気仙沼市	288	75	26.0	59	20	33.9
白石市	135	33	24.4	40	20	50.0
名取市	279	91	32.6	130	64	49.2
角田市	93	25	26.9	35	18	51.4
多賀城市	202	69	34.2	54	26	48.1
岩沼市	147	57	38.8	44	20	45.5
登米市	270	93	34.4	111	46	41.4
栗原市	289	91	31.5	79	43	54.4
東松島市	150	44	29.3	64	20	31.3
大崎市	430	130	30.2	179	77	43.0
富谷市	175	73	41.7	50	32	64.0
蔵王町	33	9	27.3	9	7	77.8
七ヶ宿町	6	4	66.7	3	3	100.0
大河原町	68	21	30.9	24	16	66.7
村田町	32	12	37.5	9	1	11.1
柴田町	155	42	27.1	42	24	57.1
川崎町	26	9	34.6	4	1	25.0
丸森町	36	11	30.6	13	6	46.2
亘理町	110	33	30.0	30	21	70.0
山元町	35	14	40.0	17	10	58.8
松島町	56	11	19.6	9	4	44.4
七ヶ浜町	66	22	33.3	19	10	52.6
利府町	133	43	32.3	28	16	57.1
大和町	69	23	33.3	36	17	47.2
大郷町	25	8	32.0	3	3	100.0
大衡村	14	4	28.6	5	4	80.0
色麻町	21	8	38.1	6	4	66.7
加美町	87	31	35.6	35	19	54.3
涌谷町	69	25	36.2	34	17	50.0
美里町	98	40	40.8	33	11	33.3
女川町	39	9	23.1	11	4	36.4
南三陸町	55	15	27.3	24	6	25.0

※1 DCOを除く

※2 がん検診・健康診断・人間ドックにより発見された症例数

付表5-2 市区町村別・主要部位別検診発見割合 | 平成20-24年(2008-2012年)

	胃 C16			大腸 C18-C20 D010-D012			肺 C33-C34 D021-D022		
	集計 対象数 ※1	検診 発見数 ※2	%	集計 対象数 ※1	検診 発見数 ※2	%	集計 対象数 ※1	検診 発見数 ※2	%
宮城県 (合計)	12,652	3,577	28.3	14,463	3,999	27.6	8,564	2,104	24.6
仙台市	4,910	1,385	28.2	5,877	1,486	25.3	3,236	712	22.0
青葉区	1,295	362	28.0	1,651	408	24.7	883	197	22.3
宮城野区	878	223	25.4	1,061	261	24.6	559	109	19.5
若林区	626	146	23.3	813	194	23.9	415	63	15.2
太白区	1,163	331	28.5	1,283	313	24.4	784	187	23.9
泉区	948	323	34.1	1,069	310	29.0	595	156	26.2
石巻市	828	184	22.2	1,041	228	21.9	826	198	24.0
塩竈市	386	91	23.6	438	98	22.4	273	55	20.1
気仙沼市	486	90	18.5	567	139	24.5	372	69	18.5
白石市	240	61	25.4	280	71	25.4	171	55	32.2
名取市	400	111	27.8	391	126	32.2	254	67	26.4
角田市	249	72	28.9	198	53	26.8	100	33	33.0
多賀城市	334	90	26.9	373	87	23.3	226	36	15.9
岩沼市	259	80	30.9	257	84	32.7	159	51	32.1
登米市	510	178	34.9	718	324	45.1	350	146	41.7
栗原市	590	165	28.0	585	135	23.1	384	122	31.8
東松島市	181	60	33.1	203	45	22.2	171	49	28.7
大崎市	820	240	29.3	797	302	37.9	453	94	20.8
富谷市	168	62	36.9	179	55	30.7	94	30	31.9
蔵王町	86	24	27.9	103	36	35.0	50	6	12.0
七ヶ宿町	20	12	60.0	10	7	70.0	11	5	45.5
大河原町	140	40	28.6	158	31	19.6	87	25	28.7
村田町	88	24	27.3	81	11	13.6	60	13	21.7
柴田町	217	75	34.6	244	74	30.3	112	32	28.6
川崎町	62	22	35.5	76	29	38.2	26	4	15.4
丸森町	151	49	32.5	119	44	37.0	80	19	23.8
亶理町	201	61	30.3	230	61	26.5	144	40	27.8
山元町	106	32	30.2	79	32	40.5	83	20	24.1
松島町	132	39	29.5	142	24	16.9	67	9	13.4
七ヶ浜町	103	31	30.1	135	38	28.1	106	30	28.3
利府町	135	52	38.5	173	55	31.8	104	25	24.0
大和町	124	33	26.6	145	57	39.3	63	11	17.5
大郷町	55	19	34.5	50	10	20.0	39	16	41.0
大衡村	37	13	35.1	35	11	31.4	22	5	22.7
色麻町	55	21	38.2	61	24	39.3	19	8	42.1
加美町	170	49	28.8	173	54	31.2	103	32	31.1
涌谷町	103	32	31.1	130	33	25.4	87	23	26.4
美里町	176	42	23.9	228	81	35.5	106	31	29.2
女川町	69	22	31.9	68	27	39.7	54	16	29.6
南三陸町	60	15	25.0	118	27	22.9	72	17	23.6

※1 DCOを除く

※2 がん検診・健康診断・人間ドックにより発見された症例数

付表5-2（続き）

	女性乳房 C50 D05			子宮頸部 C53 D06		
	集計 対象数 ※1	検診 発見数 ※2	%	集計 対象数 ※1	検診 発見数 ※2	%
宮城県（合計）	7,288	2,401	32.9	2,000	947	47.4
仙台市	3,453	1,155	33.4	848	395	46.6
青葉区	986	334	33.9	215	88	40.9
宮城野区	543	171	31.5	180	90	50.0
若林区	447	141	31.5	145	69	47.6
太白区	734	233	31.7	173	78	45.1
泉区	743	276	37.1	135	70	51.9
石巻市	554	156	28.2	219	90	41.1
塩竈市	207	66	31.9	31	13	41.9
気仙沼市	253	62	24.5	58	29	50.0
白石市	112	42	37.5	35	17	48.6
名取市	204	79	38.7	79	44	55.7
角田市	91	33	36.3	31	19	61.3
多賀城市	185	68	36.8	44	20	45.5
岩沼市	112	44	39.3	43	23	53.5
登米市	218	91	41.7	61	32	52.5
栗原市	267	92	34.5	73	27	37.0
東松島市	135	44	32.6	32	9	28.1
大崎市	332	81	24.4	96	36	37.5
富谷市	145	59	40.7	43	30	69.8
蔵王町	37	17	45.9	10	6	60.0
七ヶ宿町	3	2	66.7	1	1	100.0
大河原町	57	20	35.1	21	15	71.4
村田町	35	13	37.1	11	6	54.5
柴田町	106	30	28.3	43	24	55.8
川崎町	29	11	37.9	9	7	77.8
丸森町	33	10	30.3	7	3	42.9
亶理町	105	37	35.2	30	17	56.7
山元町	44	12	27.3	7	3	42.9
松島町	50	12	24.0	10	4	40.0
七ヶ浜町	48	21	43.8	14	7	50.0
利府町	84	25	29.8	18	7	38.9
大和町	50	13	26.0	17	11	64.7
大郷町	20	7	35.0	10	6	60.0
大衡村	10	4	40.0	5	1	20.0
色麻町	15	8	53.3	5	5	100.0
加美町	81	22	27.2	19	10	52.6
涌谷町	59	20	33.9	14	6	42.9
美里町	80	28	35.0	32	15	46.9
女川町	29	6	20.7	9	2	22.2
南三陸町	45	11	24.4	15	7	46.7

※1 DCOを除く

※2 がん検診・健康診断・人間ドックにより発見された症例数

付 録 Appendices

付録1 がん情報の収集の方法 Data Sources

罹患情報

罹患情報は、時期により、収集の主体、収集の方法が異なっている。概要を資料1に示す。宮城県では、開始当初から出張採録による収集が行われていたが、特に、昭和51年(1976年)、宮城県対がん協会に事務局が移管されてからは、精度向上を目的として、出張採録が積極的に行われた。その結果、昭和49年(1974年)から昭和53年(1978年)の5年間で、出張採録による登録件数は、2,061件から5,823件と2.8倍増加した。このように、罹患数の増加が、収集方法を変更したことに伴う登録件数の増加によることがある。

収集の対象部位についても、収集する時期により変化している。平成19年(2007年)、国立がん研究センターによる院内がん登録全国集計の開始に伴い、がん診療連携拠点病院から精度の高い情報の収集が徐々に可能となった。脳腫瘍については、脊髄(C72.0)や馬尾(C72.1)が登録の対象外となったことに伴い、収集の対象から除外した。平成28年(2016年)、がん登録推進法が施行され、全国がん登録が開始された。この全国がん登録の開始とともに、脊髄や馬尾などについても再び収集の対象となり、また、新たに、卵巣の境界悪性の7つの腫瘍についても届出対象となっている。

死亡診断書に記載された情報も罹患情報の重要な情報源となっている。人口動態統計の調査票情報の利用申請を行い、提供された死亡小票の写し(死亡転写票)を利用し、登録済みの罹患情報と照合し、未登録の情報については、医療機関に対して調査を行い、詳細な罹患情報の収集を行っている。これを「遡り調査」という。宮城県では、死亡転写票の利用に際しては、原死因のみならず、付言や備考などの欄に「がん」の記載があるものを調査の対象としてきた。この調査は、登録漏れとなった情報の把握に役立ち、その結果、精度指標の改善にもつながっている。

平成28年(2016年)の全国がん登録の開始により、すべての病院と都道府県知事が指定す

る診療所は、届出が義務付けられた。国においては、罹患情報と死亡者情報票を照合し、登録漏れの可能性がある情報を新規がん情報と定義し、これを対象として遡り調査が行われている。死亡者情報票は、死亡診断書と同一の情報であり、原死因について、国際疾病分類第10版(International Statistical Classification of diseases and Related Health Problems; ICD-10)に基づき、原死因のコードが付されている。全国がん登録では、原死因のコードについて、資料2に示すICD-10コードに該当するものをがん死亡者情報票と定義している。そのため、全国がん登録の開始以降では、遡り調査は、原死因だけの情報に限定され、原死因の対象コードも限定されている。

情報収集の経路および項目については、時期によって異なっている。平成27年(2015年)までの宮城県新生物レジストリーによる宮城県がん登録事業の実施体制を資料3に、現在行われている全国がん登録の仕組みを資料4に示す。また、宮城県新生物レジストリーによる調査票のうち、直近まで使われていたものを資料5に、現在行われている全国がん登録による届出票を資料6に示す。

死亡情報

本集計では、死亡に関する集計結果として、年齢調整死亡率を掲載している。計算の元となった死因別・性・年齢階級別死亡数は、人口動態統計を利用した(資料7)。

予後情報(生存確認情報)

患者さんが診断・治療を受け、その後のある時点における生死に関する情報を予後情報、あるいは、生存確認情報という。この予後情報(生存確認情報)の収集については、大きく2つの方法がある。ひとつは、受動的追跡と呼ばれる方法で、死亡診断書との照合であり、もうひとつは、能動的追跡と呼ばれる方法で、住民票との照合である。本集計では、資料8のと

おり行った。

死亡診断書との照合については、平成27年（2015年）までは、人口動態統計の調査票情報の利用による死亡転写票との照合によって行った。しかし、この照合は、県内に住所を有する人の情報しか利用できず、罹患後に県外へ移動した場合、死亡転写票は利用できないため、照合が行われず、生存したままとなっている（把握漏れ）。生存率を計算する際、死亡の情報が把握されていない症例は、生存または途中打ち切りとして扱われるため、生存率を過大に評価する可能性がある。

この欠点を補うため、平成18年（2006年）から、宮城県の協力を得て、住民基本台帳ネットワークを活用して照合（住基照合）を行うとともに、転出者については、該当する県内外の

市区町村に対して住民票照会を行い、予後情報（生存確認情報）の積極的な収集に努めている。

平成28年（2016年）の全国がん登録開始以降は、がん登録推進法に基づき、国が全国の罹患情報と全国の死亡者情報票との照合を行っている。このため、これまで課題であった県外へ移動した方の予後情報（生存確認情報）の把握漏れは解消され、これまでよりも高い精度で把握できることが期待されている。

資料1 罹患情報の収集方法

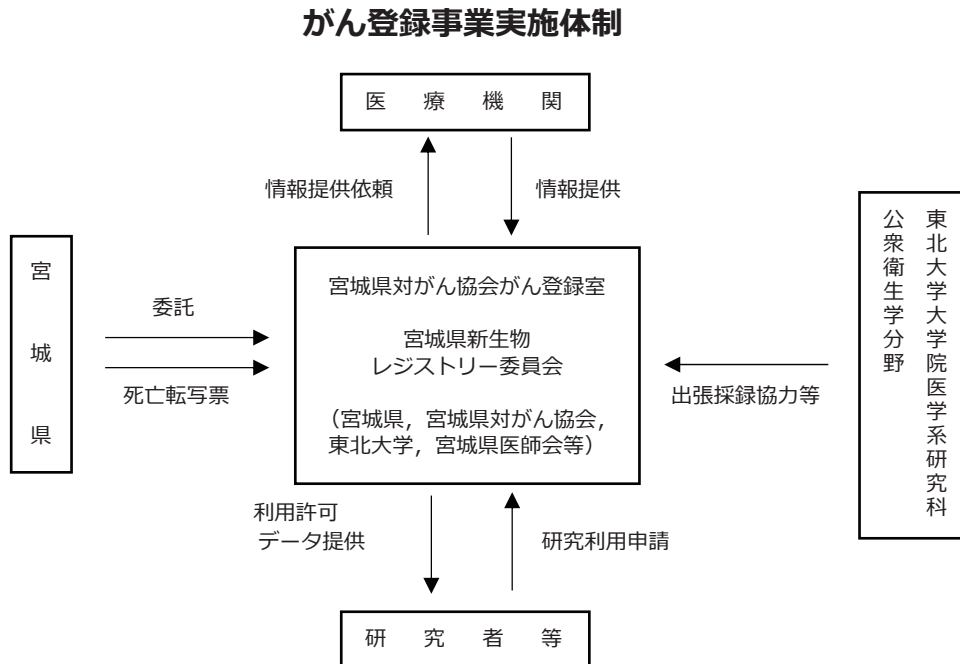
期間	収集の主体	事務局（登録室）	対象施設	収集の方法	法的根拠	死亡診断書
昭和34-昭和46年 (1959-1971年)	宮城新生物 レジストリー	東北大学医学部 公衆衛生学教室	県内の病院 診療所	報告 出張採録	なし 協力依頼	人口動態統計の 目的外利用
昭和47-昭和51年 (1972-1976年)	宮城県新生物 レジストリー	宮城県立 成人病センター	県内の病院 診療所	報告 出張採録	なし 協力依頼	人口動態統計の 目的外利用
昭和51-平成27年 (1976-2015年)	宮城県新生物 レジストリー	公益財団法人 宮城県対がん協会	県内の病院 診療所	報告 出張採録	なし 協力依頼	人口動態統計の 目的外利用
平成28-平成30年 (2016-2018年)	宮城県	公益財団法人 宮城県対がん協会	県内の全病院 指定診療所	届出	がん登録 推進法	国による照合 (死亡者情報票)
平成31-現在 (2019年-現在)	宮城県	宮城県立 がんセンター	県内の全病院 指定診療所	届出	がん登録 推進法	国による照合 (死亡者情報票)

資料2 全国がん登録においてがん死亡者情報票として登録する原死因のICD-10の範囲

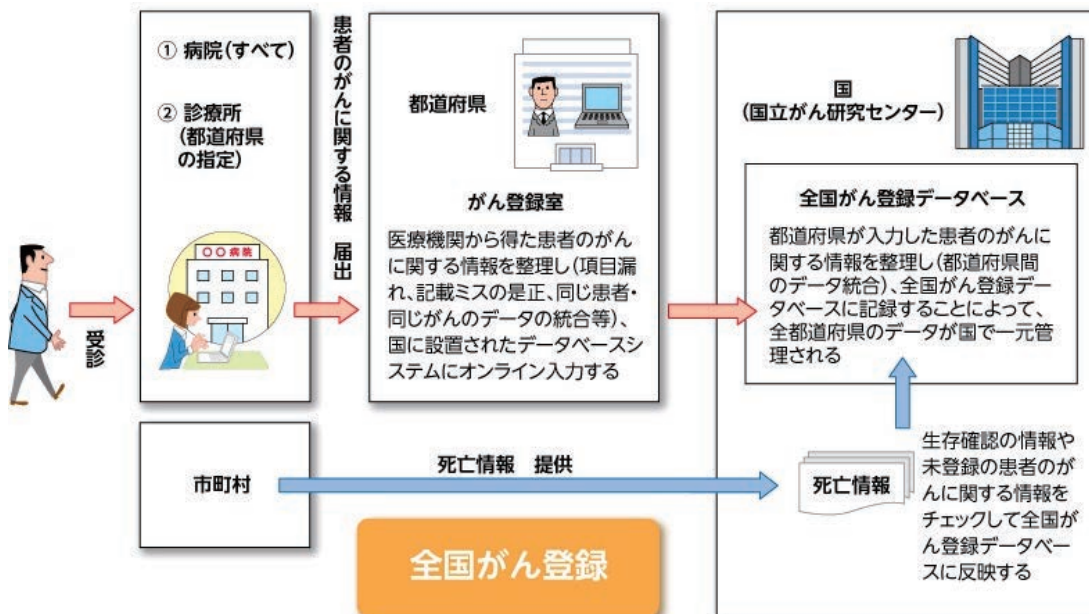
	区分	対象となるICD-10コード	
1	悪性新生物	C00-C97	悪性新生物
2	上皮内新生物	D00-D09	上皮内新生物
3	ICD-O-3.1で 性状コード3の白血病	D45	真正赤血球増加症
		D46	骨髄異形成症候群
		D460	鉄芽球を伴わない不応性貧血と記載されたもの
		D461	鉄芽球を伴う不応性貧血
		D462	芽球過剰性不応性貧血
		D463	白血病移行期にある芽球過剰性不応性貧血
		D464	不応性貧血，詳細不明
		D467	その他の骨髄異形成症候群
		D469	骨髄異形成症候群，詳細不明
		D471	慢性骨髄増殖性疾患
D473	本態性（出血性）血小板血症		
4	脳及び中枢神経系の その他の部位の良性新生物， 良性・悪性の別不詳の新生物	D32-D33	髄膜の良性新生物，脳及び中枢神経系のその他の部位の良性新生物
		D42-D43	髄膜の性状不詳又は不明の新生物，脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物
		D352	下垂体の良性新生物
		D353	頭蓋咽頭管の良性新生物
		D354	松果体の良性新生物
		D443	下垂体の性状不詳又は不明の新生物
		D444	頭蓋咽頭管の性状不詳又は不明の新生物
D445	松果体の性状不詳又は不明の新生物		

「がん登録の手引き改訂第6版（2018年6月特定非営利活動法人日本がん登録協議会発行）」p21の表に加筆

資料3 宮城県がん登録事業実施体制 | 全国がん登録開始前



資料4 全国がん登録の仕組み



資料5 宮城県新生物レジストリー調査票 | 全国がん登録開始前

宮城県新生物レジストリー調査票				* 1 採録 2 報告 5 DCN		*受付番号 _____ *受付年月日 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日 *登録番号 _____	
医療機関 名称 所属 所 届 出 者				収集方法			
ふりがな				患者ID		診療録番号	
姓・名 (漢字)				性別 1 男 2 女		生年月日 0 西暦 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成 年 月 日	
診断時 住 所				市・区 町・村			
診断名				左 右 1 右 2 左 3 両側 9 不明 * C		病理診断名	
初発・治療開始後				1 初発 2 治療開始後・再発 3 疑診			
診断根拠 (複数回答可)				1 原発巣の組織診 2 転移巣の組織診 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー (PSA, AFP, HCG, VMA, 免疫グロブリン高値) 5 臨床検査 (画像診断, 内視鏡・体腔鏡・手術所見を含む) 6 臨床診断 9 不明			
診断日				自施設診断日 0 西暦 1 昭和 2 平成 年 月 日		最終生存日 0 西暦 1 平成 年 月 日	
発見経緯				1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患の経過観察中 4 剖検 9 その他 (自覚症状も含む)・不明		紹介元 紹介先	
病巣の 期 拡 散 度				0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明 深達度		入院期間	
U I C C T N M				c T N M		ステージ	
初回治療				手術 1 有 2 無 体腔鏡的 1 有 2 無 内視鏡的 1 有 2 無 観血的治療を 総合した結果 原発巣切除 (1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明) 4 姑息・対症療法・転移巣切除・試験開腹 9 不詳 術式		昭和・平成 年 月 日 昭和・平成 年 月 日 昭和・平成 年 月 日 実施施設 当院・他() 当院・他() 当院・他()	
その他の治療				放射線 1 有 2 無 化学療法 1 有 2 無 免疫療法 1 有 2 無 内分泌療法 1 有 2 無 その他 ()		その他参考となる事項 再調査 ① ②	
死亡年月日				0 西暦 1 平成 年 月 日			
死亡場所				当院・他()			
剖 検				有・無			
死 因							

資料6 全国がん登録届出票

全国がん登録届出票①

①病院等の名称					
②診療録番号		(全半角16文字)			
③カナ氏名		シ	(全角カナ10文字)	メイ	(全角カナ10文字)
④氏名		氏	(全角10文字)	名	(全角10文字)
⑤性別		<input type="checkbox"/> 1. 男性 <input type="checkbox"/> 2. 女性			
⑥生年月日		<input type="checkbox"/> 0. 西暦 <input type="checkbox"/> 1. 明 <input type="checkbox"/> 2. 大 <input type="checkbox"/> 3. 昭 <input type="checkbox"/> 4. 平 <input type="checkbox"/> 5. 令			
⑦診断時住所		都道府県選択 (全半角40文字)			
		市区町村以下			
腫瘍の種類	⑧側性	<input type="checkbox"/> 1. 右 <input type="checkbox"/> 2. 左 <input type="checkbox"/> 3. 両側 <input type="checkbox"/> 7. 側性なし <input type="checkbox"/> 9. 不明			
	⑨原発部位	大分類			
		詳細分類			
⑩病理診断	組織型・性状				
診断情報	⑪診断施設	<input type="checkbox"/> 1. 自施設診断 <input type="checkbox"/> 2. 他施設診断			
	⑫治療施設	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で初回治療をせず、他施設で紹介またはその後の経過不明 <input type="checkbox"/> 2. 自施設で初回治療を開始 <input type="checkbox"/> 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設を受診して初回治療を継続 <input type="checkbox"/> 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設を受診 <input type="checkbox"/> 8. その他			
	⑬診断根拠	<input type="checkbox"/> 1. 原発巣の組織診 <input type="checkbox"/> 2. 転移巣の組織診 <input type="checkbox"/> 3. 細胞診 <input type="checkbox"/> 4. 部位特異的腫瘍マーカー <input type="checkbox"/> 5. 臨床検査 <input type="checkbox"/> 6. 臨床診断 <input type="checkbox"/> 9. 不明			
	⑭診断日	<input type="checkbox"/> 0. 西暦 <input type="checkbox"/> 4. 平 <input type="checkbox"/> 5. 令			
	⑮発見経緯	<input type="checkbox"/> 1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 <input type="checkbox"/> 3. 他疾患の経過観察中の偶然発見 <input type="checkbox"/> 4. 剖検発見 <input type="checkbox"/> 8. その他 <input type="checkbox"/> 9. 不明			
進行度	⑯進捗度・治療前	<input type="checkbox"/> 400. 上皮内 <input type="checkbox"/> 410. 限局 <input type="checkbox"/> 420. 領域リンパ節転移 <input type="checkbox"/> 430. 隣接臓器浸潤 <input type="checkbox"/> 440. 遠隔転移 <input type="checkbox"/> 777. 該当せず <input type="checkbox"/> 499. 不明			
	⑰進捗度・術後病理学的	<input type="checkbox"/> 400. 上皮内 <input type="checkbox"/> 410. 限局 <input type="checkbox"/> 420. 領域リンパ節転移 <input type="checkbox"/> 430. 隣接臓器浸潤 <input type="checkbox"/> 440. 遠隔転移 <input type="checkbox"/> 660. 手術なし・術前治療後 <input type="checkbox"/> 777. 該当せず <input type="checkbox"/> 499. 不明			
初回治療	観血的治療	⑱外科的	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明		
		⑲鏡視下	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明		
		⑳内視鏡的	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明		
	その他治療	㉑観血的治療の範囲	<input type="checkbox"/> 1. 腫瘍遺残なし <input type="checkbox"/> 4. 腫瘍遺残あり <input type="checkbox"/> 6. 観血的治療なし <input type="checkbox"/> 9. 不明		
		㉒放射線療法	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明		
		㉓化学療法	<input type="checkbox"/> 1. 自施設で施行 <input type="checkbox"/> 2. 自施設で施行なし <input type="checkbox"/> 9. 施行の有無不明		
⑳死亡日	<input type="checkbox"/> 0. 西暦 <input type="checkbox"/> 4. 平 <input type="checkbox"/> 5. 令				
備考		(全半角128文字)			

資料7 死亡情報および人口の入手方法

情報	情報源	対象期間	対象区域	集計表	提供元・入手先
死亡数	厚生労働省 人口動態統計	昭和58～平成29年 (1983～2017年)	宮城県	死因別・ 性・年齢階級別 死亡数	全国がん登録 システム
人口	総務省 国勢調査	昭和55～平成27年 (1980～2015年) における5年毎の年	宮城県	性・年齢階級別 人口 (総人口・ 日本人人口)	全国がん登録 システム*
		平成22・27年 (2010・2015年)	宮城県内 市区町村	性・年齢階級別 人口 (総人口)	e-stat 国勢調査-人 口等基本集計-都道 府県結果-04宮城県- 第3-2表

* 国立がん研究センターがん登録センターと国立社会保障・人口問題研究所の共同開発による人口（国勢調査の性・年齢階級別の総人口・日本人人口より年齢不詳を按分して求めたもの）。

資料8 予後情報および生存確認情報の収集方法

期間	収集方法の区分	収集の方法	法的根拠等
昭和34-平成27年 (1959-2015年)	受動的追跡	死亡診断書の利用	人口動態統計の目的外利用
平成18-平成27年 (2006-2015年)	能動的追跡	住基照合・住民票照会	住民基本台帳制度
平成28-現在 (2016年-現在)	受動的追跡	死亡者情報票との照合 (国が実施)	がん登録推進法

データの名寄せ | 同一人物の判定

がん登録では、罹患数を正確に計測するため、同一人物の同一のがんの場合、ひとつのがんとして数えることが必要になる。そのため、まずは、同一人物かどうかを判定し（この作業を「名寄せ」という。）、その後、収集されたがんが同一かどうか判定する必要がある（この作業を「集約」という。）。我が国では、対象者個人を一意に特定することが可能な番号は存在しない。そのため、氏名、性別、生年月日、住所という個人情報を用いて名寄せを行っている。

名寄せの際、どの程度の個人情報の一致をもって同一人物と判定するのか、判定基準が必要となる。紙の帳票を用いて手作業で名寄せを行う場合、また、システム上で名寄せを行う場合、どちらであっても、判定基準を変更した場合には、がんの罹患数に影響する。

宮城県では、がん登録事業の開始以来、独自の基準と方法で名寄せを行ってきたが、平成20年（2008年）症例から全国共通の地域がん登録標準データベース・システムに移行し、さらに、平成23年（2011年）症例から全国がん登録用に国が整備した都道府県がん登録データベース・システムに移行した。これらのシステムでは、それぞれ独自のロジックによる自動照合機能を装備しているため、システムの利用期間によって、名寄せの判定基準が変わっている。

どちらのシステムでも、すべての照合が自動的に行われるわけではなく、ある一定の一致度の範囲にある場合、目視による判定が必要となる。この目視による判定基準については、全国共通の基準やマニュアルは示されていないため、個人、あるいは、登録室によって、判定結果が微妙に異なっている可能性がある。

現在のシステムでは、誤って同一人物と判定した場合、その症例を振り返って別人と判定し直すことは無理である。そのため、宮城県がん登録室では、平成29年（2017年）症例より、個人情報が完全に一致しない場合には、同一

人物としては扱わないという厳格な基準に変更し、運用している。

平成22年（2010年）までのデータについては、固定データとして移行したが、移行したデータは集約が出来ない仕組みになっている。平成23年（2011年）以降に新たに把握された症例のうち、平成22年（2010年）以前の症例については、集約せずにそのまま追加されている。そのため、平成23年（2011年）以降では、集約されない症例による見かけ上の罹患数の増加があることに注意する必要がある。

現在、医療機関において、マイナンバーを保険証として利用する動きが始まっている。マイナンバーは、個人1人1人に割り当てられた番号であり、このような番号を名寄せに利用することが出来れば、同一人物の判定、特に、目視による判定のゆらぎや差異を最小限にすることが可能となり、データの精度の向上につながる。また、同一人物の判定作業の効率化も期待される。がん登録推進法の見直しの際に、議論が進むことを期待したい。

集約 | 多重がんの取り扱い

同一の患者に複数の独立した腫瘍（多重がん）が診断された場合、一定のルールによって登録し、集約を行い、集計している。

全国がん登録が開始される以前のデータについては、資料9および資料10に示すとおり、国際がん研究機関（International Agency for Research on Cancer; IARC）と国際がん登録協議会（International Association of Cancer Registries; IACR）が2004年に公表したRecording ruleに基づき登録・集約が行われ、Reporting ruleに基づき集計が行われている。

全国がん登録が開始された平成28年（2016年）以降については、届出が全病院と指定診療所に義務付けられ、大幅に対象施設が拡大した。届出を担う実務担当者ががん登録に精通していない施設もあり、これまでどおりのルールの運用は困難になった。そのため、多重がん

かどうかについての厳密な確認までは求めず、届出を受け付けている。集約と集計については、従前と同様で、Recording ruleに基づき集約が行われ、Reporting ruleに基づき集計が行われている。

一方、国立がん研究センターが実施している院内がん登録全国集計では、米国 SEER (Surveillance, Epidemiology, and End Results Program) による多重がんルールが採用されている。現在、2018年ルール (2018 Solid Tumor Rules, 日本における略称は「SEER2018」) が採用されており、全国集計に参加している施設では、このルールで登録したデータを届け出ているため、届出されたがんの数が増えている可能性がある。

システムの変更

厚生労働省厚生科学研究費補助金第3次対がん総合戦略研究事業「がん罹患・死亡動向の実態把握の研究」班により地域がん登録標準データベース・システムが開発され、平成17年度 (2005年度)、全国で初めて山形県に導入された。以後、全国でこのシステムの導入が進んだ。

宮城県では、平成5年 (1993年) 症例から、Microsoft Accessによる独自システムを構築し、以後、独自システムによる登録、集計作業を行っていた。しかし、セキュリティ機能の強化やコンピューターのオペレーションシステム (OS) のバージョンアップへの対応についての懸念から、平成22年 (2010年)、このシステムへの移行を決定した。平成23年 (2011年)、東日本大震災が発生したこともあり、平成24年 (2012年) の移行の予定が遅れ、最終的に平成26年 (2014年) に移行が完了した。

平成25年 (2013年) 12月、がん登録推進法が成立し、全国がん登録が平成28年 (2016年) から開始されることになった。登録・集計を行うシステムについても国による開発が進んだ。宮城県では、平成27年 (2015年)、新しいシステムである都道府県がん登録データベース・システムに移行することを決定した。平

成28年 (2016年)、平成22年 (2010年) までのデータを固定データとして移行した。このシステムの変更において、登録・集計ルールも変更となり、平成23年 (2011年) 症例から全国がん登録に準じた方法に変更している。

宮城県では、上述のとおり、わずかな期間の間に2度にわたるデータベースの移行を余儀なくされた。そのため、2度目のデータベースへの移行に際しては、人員を増加し、また、国立がん研究センターによる入力・確認業務支援によるご協力もいただいた。出張採録によるデータ収集とデータ入力を行いながら、50万件を超える膨大なデータを移行する作業は困難を極めたが、平成28年 (2016年) 3月、ついに移行が実現した。

しかし、他県と歩調を合わせたタイミングでのデータ移行ができなかったために、国による一括でのデータ処理に間に合わず、入力作業が遅れた平成24-25年 (2012-2013年) の死亡者情報の処理については、国の作業待ちの状態にある。この2年間の死亡者情報については、登録データとの照合による既登録症例の除外作業が行われておらず、遡り調査も未実施のままである。そのため、既登録症例に該当する死亡者情報は重複して罹患数に計上されている。今回の集計で、この2年間を含む期間の罹患数は、表2から年平均で男性約10,000件、女性約8,000件、DCNとDCOの差は約1% (表3-1) であることから、この差の部分が重複している症例数と仮定した場合、年18,000件の約1%、180件程度と推定される。国の作業が完了し次第、遡り調査を実施し、再集計を行う予定である。

データの収集方法やルールの変更に伴う集計値への影響

データの収集方法や集計のルールの変更は集計値に影響を与える。影響の程度を定量的に示すことは困難ではあるものの、その傾向を把握しておくことは、集計値を解釈する上で重要である。その概要をまとめると、資料11のとおりである。

資料9 多重がんにおける部位・組織・時期の定義

集約時 (Recording)			集計時 (Reporting)
部位	ICD-O3Tの 前3桁部位	同じ	同一部位とする。 結腸 (C18) と皮膚 (C44) については、4桁目が異なる場合には異なる部位とする。
		異なる	多重がん (原文になし)
組織	1.Bergの組織型群で、同じ群であれば同一組織型とする。 2.Bergの組織型群の5,14,17については、5は1~4と同一組織型、14は8~13と同一組織型、17は1~16と同一組織型とする。		同左
時期	同時・異時の区別はしない。		同左

「がん登録の手引き改訂第6版（2018年6月特定非営利活動法人日本がん登録協議会発行）」p27の表2-6から

資料10 多重がんの判定基準

部位	組織	集約時 (Recording)	集計時 (Reporting)
同じ	同じ	側性のない部位	1.単一の腫瘍。 2.多発がん（同一部位に発生し、第一がんとは明らかに連続性のない複数の腫瘍：膀胱がんなど）の場合も、同じ組織型であれば単一の腫瘍とする。
		側性のある部位	一方が他方の転移によるものでなければ、多重がんとする。 ただし、下記の両側性腫瘍は単一の腫瘍とする。 卵巣腫瘍、腎臓のウィルムス腫瘍（腎芽腫）、網膜芽細胞腫
		上皮内癌と浸潤癌 (原文になし)	1.浸潤癌のみを登録 2.浸潤癌の後発の上皮内癌にも1が適用される。 3.後発の浸潤癌が再発がんとして診断された場合にも1が適用される。
	異なる	多重がん	同左
異なる	同じ	1.一方が他方の腫瘍の進展、再発、転移によるものでなければ多重がんとする。 2.多くの異なる臓器を侵す可能性のある全身性（多中心性）がんでは、単一の腫瘍とする。 (例：カポジ肉腫、造血臓器の腫瘍)。	同左
	異なる	多重がん	同左

「がん登録の手引き改訂第6版（2018年6月特定非営利活動法人日本がん登録協議会発行）」p27の表2-7から

資料11 データの収集方法やルールの変更に伴う集計値への影響

実施主体 (上段)		罹患情報		収集方法の変更等による集計値への影響				
期間	事務高等 (下段)	届出・出張採録等	人口動態統計の調査票情報・遡り調査		予後情報	名寄せ	集約 (多重がんの取り扱い)	システムの変更
			人口動態統計の調査票情報 の活用によるがん情報の把握と遡り調査の実施(対象は県内死亡で「がん」の記載すべて)⇒罹患数の増加	人口動態統計の調査票情報 の活用によるがん情報の把握と遡り調査の実施(対象は県内死亡で「がん」の記載すべて)⇒罹患数の増加				
昭和34-昭和46年 (1959-1971年)	宮城県新生物 レジストリー	県内の病院、診療所を対象とした届出と出張採録により開始⇒罹患数の増加	人口動態統計の調査票情報との照合(対象は県内死亡)					
	東北大学医学部 公衆衛生学教室							
昭和47-昭和51年 (1972-1976年)	宮城県新生物 レジストリー	宮城県の事業として届出から報告に変更⇒罹患数の増加または減少	人口動態統計の調査票情報との照合(対象は県内死亡)					
	宮城県立成人病 センター							
昭和51-平成27年 (1976-2015年)	宮城県新生物 レジストリー	出張採録を積極的にを行い、収集件数が増加⇒罹患数の増加	人口動態統計の調査票情報との照合(対象は県内死亡)	平成18年(2006年)症例から、住基照合・住民票照合を実施⇒生存率の低下	平成20年(2008年)症例から地域がん登録標準データベース・システムへ移行⇒影響は不明	平成23年(2011年)症例から都道府県がん登録データベース・システムへ移行(過去の集約は不可)⇒罹患数の増加	平成5年(1993年)症例からMicrosoft Accessによる独自システムを構築⇒影響は不明	平成20年(2008年)症例から標準データベース・システムへ移行(登録・集計のルールの変更)⇒影響は不明
	(公財)宮城県 対がん協会							平成23年(2011年)症例から都道府県データベース・システムへ移行(登録・集計のルールの変更)⇒影響は不明 平成24-25年(2012-2013年)の死亡者情報の既登録症例の除外と遡り調査の未実施⇒罹患数が本来の値よりも増加している可能性
平成28-平成30年 (2016-2018年)	宮城県	全国がん登録の開始とともに届出が義務化⇒罹患数の増加	全国がん登録の開始とともに国による死亡者情報との照合が開始⇒罹患数の増加 同時に対象を原死因に絞る、コードを限定⇒罹患数の減少	全国がん登録の開始とともに国による死亡者情報との照合を開始⇒生存率の低下	平成29年(2017年)症例から同一人物の判定基準の厳格化⇒罹患数の増加	全国がん登録の開始とともに国による死亡者情報との照合が開始⇒罹患数の増加	全国がん登録の開始とともに国による死亡者情報との照合が開始⇒罹患数の増加	全国がん登録の開始とともに国による死亡者情報との照合が開始⇒罹患数の増加
	(公財)宮城県 対がん協会							
平成31-現在 (2019年-現在)	宮城県							
	宮城県立 がんセンター							

付録3 集計区分 Data Classification

対象年

本集計では、前回の集計以降の症例に該当する平成20-29年（2008-2017年）の10年間を対象とし、これまでと同じ5年毎の比較が可能となるよう、前半の平成20-24年（2008-2012年）の5年間と後半の平成25-29年（2013-2017年）の5年間に分けて集計を行った。

年次推移のうち、昭和34-52年（1959-1977年）については、直接データセットから再集計を行うことが出来なかったため、過去に集計された結果をそのまま用いた。

昭和53年（1978年）以降については、都道府県がん登録データベースを用いて抽出したデータを利用し、再集計を行った。そのため、昭和53年（1978年）以降については、過去の報告と数値が異なっているところがある。

集計部位

罹患情報は、その当時に採用されている部位コード（国際疾病分類腫瘍学 International Classification of Diseases for Oncology: ICD-O）に基づき登録されている。国際疾病分類腫瘍学は、これまで何度か更新されているが、新しい版に変更され、登録ルールに採用された場合には、登録データの変換を行ってきた。今回の集計の部位コードは、国際疾病分類腫瘍学第3.1版（ICD-O-3.1）であり、集計時には、ICD-10に変換している。

死亡情報については、都道府県単位で集計された結果を利用しており、ICD-10で集計されている。

本集計における集計部位は、罹患情報と死亡情報とともに資料12のとおりとなっている。一部の集計表では、さらに詳細な部位についての集計を行っており、その部位コードについては、それぞれの表に明記した。また、集計によっては、「A：上皮内がんを含まない」と「B：上皮内がんを含む」の2通りで集計を行った。

進行度 | 進展度

がんの進行や拡がりの程度である進行度を示す指標として、臨床では、国際対がん連合（Union for International Cancer Control; UICC）や学会・研究会による「がん取り扱い規約」のTNM分類に基づく病期分類、いわゆる「ステージ」が用いられている。この病期分類（ステージ）は、頻繁に改訂が行われるため、経年変化を見る際、問題となる。

そのため、地域がん登録では、病期分類（ステージ）に代わり、「進展度」が広く採用されてきた。進展度は、「上皮内」、「限局」、「領域リンパ節転移」、「隣接臓器浸潤」、「遠隔転移」、「不明」の6つの区分からなる指標である。ときに、「領域リンパ節転移」と「隣接臓器浸潤」を合わせて「領域」とし、5つの区分とすることもあるが、簡便な分類であるために導入しやすく、また、病期分類（ステージ）のような頻繁な改訂もないことから、国際比較や経年変化を見る場合に適しており、国内外のがん登録で広く用いられている。

「不明」は、進展度を見るうえで注意が必要である。検査を十分に行うことが出来ず、進行度が不明である場合、診療録に進行度に関する記載が不足している場合、担当者の知識・技術が不足して届出情報に反映出来ない場合などがある。治療後に他施設から紹介されたものの、紹介状に進行度に関する記載がなかった場合、死亡診断書や死亡者情報票のみで届出または登録が行われた場合も「不明」となりやすい。

なお、進展度は、現在、初回治療の前に得られた情報に基づく「治療前の進展度」と、診断後に行われた切除術により得られた摘出標本の病理組織学的検査の結果に基づく「術後病理学的な進展度」の2つを収集し、登録している。より正確な情報という観点では、術後病理学的な進展度を利用することになるが、切除術が行われない症例では術後病理学的な進展度の情報は得られない。そこで、術後病理学的な進展度を利用しつつも、術後病理学的な進展度の情報は得られない症例では、治療前の

進展度の情報を利用することで、この欠点を補う方法があり、これを「総合的な進展度」と定義している。

宮城県地域がん登録事業では、これら3つの指標のうち、総合的な進展度だけを収集してきた経緯があり、今回の集計では、これまでと同様に総合的な進展度で集計を行った。

初回治療

がん登録では、がんの最初の診断に引き続いて行われ、かつ、当該がんの縮小・消失を意図した治療のうち、診療計画等に記載された治療を「初回治療」と定義し、データを収集し、登録している。「外科的治療」、「鏡視下治療」、「内視鏡的治療」、「放射線療法」、「化学療法」、「内分泌療法」および「その他」の治療の7つの区分に分け、それぞれの治療が当該施設で実施されたかどうかを実施の有無として収集し、登録している。さらに、「外科的治療」、「鏡視下治療」および「内視鏡的治療」は、がんの病巣の切除を伴うことから、「観血的治療」と定義し、これらの治療の結果、腫瘍遺残があったのかどうかについて、「腫瘍遺残の有無」として収集し、登録している。

本集計では、それぞれの治療ごとに実施した症例の割合を算出した。また、いずれの治療も実施していない症例については、「特異的治療なし」として集計するとともに、すべての治療について実施の有無が不明な症例は、「不明」として集計した。

全国がん登録の開始以前においては、当該がんの縮小・消失を意図した治療以外の手術についても収集、登録していた。このような手術としては、例えば、病巣切除を伴わないバイパス術や人工肛門造設術などがあげられる。そのため、診断年が平成28年（2016年）よりも過去の症例については、初回治療の定義が異なっている。

発見経緯

がん登録では、がんが診断される発端となった状況を把握するため、当該がんに関して初めて医療機関を受診した際の状況に基づき、

「がん検診・健康診断・人間ドック」、「他疾患の経過観察中の偶然発見」、「剖検発見」、「その他」、「不明」の5つに区分し、データを収集し、登録している。

「がん検診・健康診断・人間ドック」には、市町村が対策型検診として実施しているがん検診の他に、健康診断や人間ドックも含まれている。

「他疾患の経過観察中の偶然発見」は、自施設、他施設を問わず、他の疾患で経過観察中に実施された検査などにより、偶然発見されたものが該当する。がん検診などでがんが疑われ、受診したものの、がんの診断には至らず、その後の経過観察によってがんの診断に至った場合には、がんの疑いがある疾患を経過観察していた中で発見したとして、「他疾患の経過観察中の偶然発見」に分類されている。

自覚症状があつて受診した場合、「がん検診・健康診断・人間ドック」及び「他疾患の経過観察中の偶然発見」に該当しない場合には、「その他」に分類される。

「剖検発見」には、死亡時画像診断（オートプシー・イメージング）により診断された場合が含まれる。

資料12 集計部位

	部位	A. 上皮内がんを含まない場合	B. 上皮内がんを含む場合
1	全部位	C00-C96	C00-C96 <u>D00-D09</u>
2	口腔・咽頭	C00-C14	
3	食道	C15	C15 <u>D001</u>
4	胃	C16	
5	大腸	C18-C20	C18-C20 <u>D010-D012</u>
6	結腸	C18	C18 <u>D010</u>
7	直腸	C19-C20	C19-C20 <u>D011-D012</u>
8	肝・肝内胆管	C22	
9	胆のう・肝外胆管	C23-C24	
10	膵	C25	
11	鼻腔・中耳・副鼻腔	C30-C31	
12	喉頭	C32	
13	肺	C33-C34	C33-C34 <u>D021-D022</u>
14	皮膚	C43-C44	C43-C44 <u>D030-D049</u>
15	乳房	C50	C50 <u>D05</u>
16	子宮	C53-C55	C53-C55 <u>D06</u>
17	子宮頸部	C53	C53 <u>D06</u>
18	子宮体部	C54	
19	卵巣	C56	
20	前立腺	C61	
21	精巣	C62	
22	腎・尿路	C64-C66・C68	
23	膀胱	C67	C67 <u>D090</u>
24	脳・中枢神経系	C70-C72	
25	甲状腺	C73	
26	悪性リンパ腫	C81-C85・C96	
27	多発性骨髄腫	C88・C90	
28	白血病	C91-C95	

付録4 統計指標の算出方法 Statistical Indicators

粗罹患率

粗罹患率は、資料13に示す計算式により計算した。本報告書では、5年間の観察期間で計算を行った。人口については、国勢調査の総人口を用いた。

年齢階級別罹患率

年齢階級別罹患率は、資料14に示す計算式により計算した。本報告書では、5年間の観察期間で計算を行った。人口については、国勢調査の総人口を用いた。

年齢調整罹患率・年齢調整死亡率

年齢調整罹患率および年齢調整死亡率は、資料15に示す計算式により計算した。本報告書では、5年間の観察期間で計算を行った。人口については、国勢調査の人口を用い、罹患率では総人口を、死亡率では日本人人口を用いた。基準人口には、世界人口を用いた(資料16)。

標準化罹患比

標準化罹患比は、資料17に示す計算式により計算した。本報告書では、5年間の観察期間で計算を行った。基準となる集団については、宮城県全体とし、人口については、国勢調査の総人口を用いた(資料7)。

標準化罹患比の信頼区間の推定は、資料18に示す計算式により行った。集計結果を見る際には、資料19の標準化罹患比の見方を参考にしたい。

標準化罹患比の結果は、地図に示した。地図の作成には、谷謙二氏が開発した地理情報分析支援システム「MANDARA 10」を利用した¹⁾。

生存率

生存率の計算は、対象期間の罹患症例のうち、以下の症例を除いた症例を対象とした。

- ① 死亡情報のみで登録された症例(DCO)
- ② 多重がんの場合は、第2がん以降

③ 診断時年齢が不詳および100歳以上

④ 上皮内がん

生存期間は、診断日を基準として、予後情報によって確認された死亡日または最終生存確認日までの期間(日数)とし、Kaplan-Meier法を用いて実測生存率を算出し、5年相対生存率を算出した。最終生存確認日が不明な症例については、日だけが不明の場合は15日、月日が不明なときは7月2日とし、診断日との前後関係で矛盾を生じる際は、矛盾が生じない月日(例えば、診断日と同じ日)とした。また、年月日が不明のときは診断日を最終生存確認日とした。

相対生存率は、他の死因による死亡の影響を除外するために考案された生存率の計算方法であり、その計算式は、資料20のとおりである。期待生存率の計算には、国立がん研究センターが公表しているコホート生存率表²⁾を用い、Ederer II法を用いて計算した。

以上の計算は、STATA16.0を用い、Paul Dickmanらが開発したstrs³⁾を利用した。なお、全国がん罹患モニタリング集計⁴⁾にならい、症例数が10例以下の場合、生存率を算出していない。また、計算結果が100%を超えた場合は、100%と表示した。

【参考】

- 1) 地理情報分析支援システム「MANDARA10」(谷謙二氏) <http://ktgis.net/mandara/>
- 2) コホート生存率表について(国立がん研究センターがん情報サービス) https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/qa_words/cohort01.html
- 3) strs: estimating and modelling relative/net survival (Paul Dickman, Enzo Coviello) <http://www.pauldickman.com/software/strs/strs/>
- 4) 全国がん罹患モニタリング集計2009-2011年生存率報告(令和2年3月) https://ganjoho.jp/data/reg_stat/statistics/brochure/mcij2009-2011_report.pdf

資料13 粗罹患率の計算式

$$\text{粗罹患率} = \frac{\text{当該期間の罹患数 (5年間)}}{\text{当該期間の中間年の人口} \times 5} \times 100,000$$

(中間年に実施された国勢調査の総人口×5)

* 単位は人口10万人対

資料14 年齢階級別罹患率の計算式

$$\text{年齢階級別罹患率} = \frac{\text{ある年齢階級の当該期間の罹患数 (5歳階級, 5年間)}}{\text{当該年齢階級の当該期間の中間年の人口} \times 5} \times 100,000$$

(中間年に実施された国勢調査の総人口×5)

* 単位は人口10万人対

資料15 年齢調整罹患率・年齢調整死亡率の計算式

$$\text{年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left(\begin{array}{l} \text{対象集団の各年齢階級の} \\ \text{当該期間の罹患率} \\ \text{(5歳階級, 5年間)} \end{array} \right) \times \left(\begin{array}{l} \text{基準人口における} \\ \text{当該年齢階級の} \\ \text{人口} \end{array} \right) \right\} \text{の各年齢階級の総和}}{\text{基準人口の総数}} \times 100,000$$

$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{\left\{ \left(\begin{array}{l} \text{対象集団の各年齢階級の} \\ \text{当該期間の死亡率} \\ \text{(5歳階級, 5年間)} \end{array} \right) \times \left(\begin{array}{l} \text{基準人口における} \\ \text{当該年齢階級の} \\ \text{人口} \end{array} \right) \right\} \text{の各年齢階級の総和}}{\text{基準人口の総数}} \times 100,000$$

* 単位はいずれも人口10万人対, 基準人口は世界人口を採用
各年齢階級の罹患率の算出には, 対象集団の総人口を利用し, 死亡率の算出には, 対象集団の日本人人口を利用した。

資料16 基準人口

年齢	日本人モデル (昭和60年人口)	世界人口
0-4	8,180,000	12,000
5-9	8,338,000	10,000
10-14	8,497,000	9,000
15-19	8,655,000	9,000
20-24	8,814,000	8,000
25-29	8,972,000	8,000
30-34	9,130,000	6,000
35-39	9,289,000	6,000
40-44	9,400,000	6,000
45-49	8,651,000	6,000
50-54	7,616,000	5,000
55-59	6,581,000	4,000
60-64	5,546,000	4,000
65-69	4,511,000	3,000
70-74	3,476,000	2,000
75-79	2,441,000	1,000
80-84	1,406,000	500
85歳以上	784,000	500
総数	120,287,000	100,000

資料17 標準化罹患比の計算式

$$\begin{aligned}
 \text{標準化罹患比} &= \frac{\text{対象集団の当該期間の罹患数（5年間）}}{\text{対象集団の当該期間の期待罹患数（5年間）}} \times 100 \\
 &= \frac{\text{対象集団の当該期間の罹患数（5年間）}}{\left\{ \left(\begin{array}{l} \text{基準となる集団の} \\ \text{年齢階級の罹患率} \\ \text{（5歳階級，5年間）} \end{array} \right) \times \left(\begin{array}{l} \text{対象集団の当該年齢階級の} \\ \text{当該期間の中間年の人口} \\ \text{（中間年に実施された国勢} \\ \text{調査の人口）} \times 5 \end{array} \right) \right\}} \times 100
 \end{aligned}$$

の各年齢階級の
総和

* 基準となる集団は宮城県全体を採用。

各年齢階級の罹患率の算出には、宮城県の総人口を利用した。

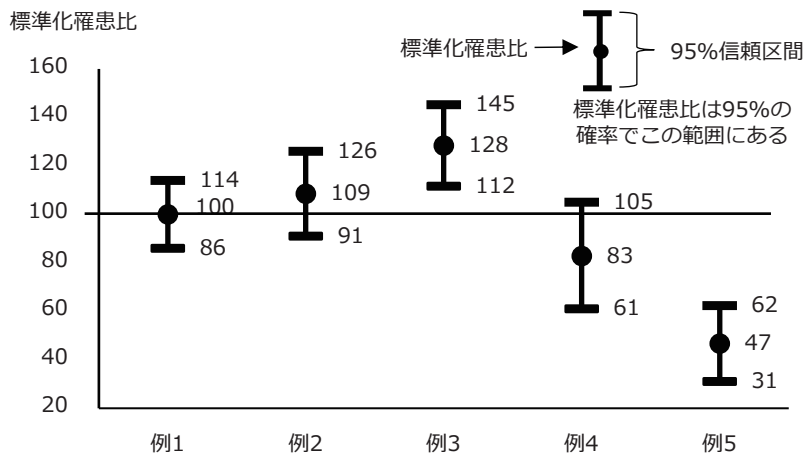
宮城県全体を対象集団とした場合、標準化罹患比は100となる。

資料18 標準化罹患比の95%信頼区間の推定の計算式

$$95\% \text{信頼区間 (上限)} = \text{標準化罹患比} + 1.96 \times 100 \times \frac{\sqrt{\text{対象集団の当該期間の罹患数}}}{\text{対象集団の当該期間の期待罹患数}}$$

$$95\% \text{信頼区間 (下限)} = \text{標準化罹患比} - 1.96 \times 100 \times \frac{\sqrt{\text{対象集団の当該期間の罹患数}}}{\text{対象集団の当該期間の期待罹患数}}$$

資料19 標準化罹患比の見方



- 例1 …標準化罹患比が100で、基準となる集団と同じ。95%信頼区間が86～114であり、95%の確率で標準化罹患比がこの範囲にある。
- 例2 …標準化罹患比が109で、基準となる集団より9%（1.09倍）罹患が多い。しかし、95%信頼区間が91～126と100をまたいでいるため、標準化罹患比が100より低い可能性もあり、統計学的に有意に高いとは言えない。
- 例3 …標準化罹患比が128で、基準となる集団より28%（1.28倍）罹患が多い。95%信頼区間が112～145と100をまたいでいないため、95%の確率で標準化罹患比が100よりも高い値にある（危険率5%で統計学的に有意に高い結果）。
- 例4 …標準化罹患比が83で、基準となる集団より17%（0.83倍）罹患が少ない。しかし、95%信頼区間が61～105と100をまたいでいるため、標準化罹患比が100より高い可能性もあり、統計学的に有意に低いとは言えない。
- 例5 …標準化罹患比が47で、53%（0.47倍）罹患が少ない。95%信頼区間が31～62と100をまたいでいないため、95%の確率で標準化罹患比が100よりも低い値にある（危険率5%で統計学的に有意に低い結果）。

資料20 生存率の計算式

$$\text{相対生存率 (\%)} = \frac{\text{対象集団における実測生存率}}{\text{対象集団と同じ性・年齢・出生年の一般集団における期待生存率}} \times 100$$

精度指標

がん登録データを評価する上で、漏れがなく、正確に登録されているかどうかは、重要な評価項目である。国際的な評価項目としては、比較可能性 Comparability，完全性 Completeness，妥当性 Validity（正確性 Accuracy）、時間性 Timelinessの4つの項目が用いられている。このうち、完全性は、漏れがないかどうかを評価する項目であり、妥当性（正確性）は、正確に登録されているかどうかを評価する項目である。

本邦では、完全性の指標として、DCN（またはDCI）、MI比、MVが、また、妥当性の指標として、DCO、MVが用いられている。本集計で算出した指標の定義は、資料21に示すとおりである。本報告書では、5年間の観察期間で計算を行った。

精度指標は、国内外で地域間・国際間でのがん罹患データの比較を行う際、データの採用基準として利用されている。例えば、IARC/IACRが編集する「5大陸のがん罹患」では、様々な指標を使い、採否の判断が行われている¹⁾。

国立がん研究センターが行っている「全国がん罹患モニタリング集計（Monitoring of Cancer Incidence in Japan; MCIJ）」の2015年罹患数・率報告では、AとBの2つの精度基準を設けており、A基準は、①DCO<10%、②DCN<20%、③MI比 \leq 0.5（IM比 \geq 2.0）、B基準は、①DCO<25%、あるいは、DCN<30%、②MI比 \leq 0.66（IM比 \geq 1.5）となっている²⁾。

MV

一般的に早期に発見され、切除術が行われることの多い部位では、切除術による摘出標本が得られることから、病理学的に診断された症例が多くなり、MVは高くなる。逆に、早期発見が困難な部位では、病理学的に診断された症例は少なく、MVは低くなる。

死亡情報のみで登録された症例（DCO）につい

ては、剖検が行われない限り、病理学的診断に関する情報が得られることはない。その結果、DCOの割合が高い部位では、MVは低くなる。

上皮内がんは、病理学的診断に基づくことから、上皮内がんが多く登録されるがんでは、MVは高くなる。

DCN・DCI・DCO

一般的に、DCN>DCI>DCOの関係が成立する。DCNには、その後、追加で罹患情報が収集されることにより、遡り調査が不要となった症例、また、がんの疑いはあるものの、遡り調査の結果、がんではなかった症例が含まれている。

上皮内がんを含む場合、DCN、DCI、DCOは、分母となる当該期間のがん罹患数が増加することに伴い、上皮内がんを含まない場合と比べ、数値が小さくなる。

DCNとDCI

全国がん登録の開始以後、死亡者情報票との照合は、原死因にだけの情報に限定し、かつ、原死因のコードも限定していることから、疑いのみの症例は含まれないこと、また、死亡者情報票と照合した時点で、追加での罹患情報とも照合されている。その結果、本邦では、DCN=DCIとなっている。

全国がん登録開始前であっても、このシステムを導入した自治体においては、国立がん研究センターのイニシアチブにより、人口動態統計の死亡転写票との照合を国立がん研究センターが一括して行っており、結果として、DCN=DCIとなっている。

DCI

DCIは、全国がん登録のシステムの運用開始から設定された項目であり、このシステムを導

入する以前のデータには存在しない。本集計では、このシステム導入後の平成25-29年（2013-2017年）についてのみを集計を行った。

DCO

DCOは、全国がん登録の開始に伴い、死亡者情報の定義の変更があった。全国がん登録開始前は、死亡情報に病理所見がある症例はDCOとして扱わないという国際的なルールに従い、集計していた。

全国がん登録の開始以後は、病理所見の有無にかかわらず、死亡情報のみでがんと確認・登録された症例をDCOとして扱っている。

【参考】

- 1) Cancer Incidence in Five Continents (CI5) Volume XI
<https://ci5.iarc.fr/CI5-XI/Pages/Chapter5.aspx>
- 2) 全国がん罹患モニタリング集計2015年罹患数・率報告（平成31年3月）
https://ganjoho.jp/data/reg_stat/statistics/brochure/mcij2015_report.pdf

資料21 精度指標の定義

<p>DCN = $\frac{\text{当該期間において死亡情報で初めて「がん」と把握された症例（5年間）}}{\text{当該期間におけるがん罹患数（5年間）}} \times 100$</p> <p>*単位は%, DCN: Death Certificate Notificationの略 (最終的にがんではなかった症例も含む。)</p>
<p>DCI = $\frac{\text{当該期間において死亡情報及び遡り調査で「がん」が確認された症例（5年間）}}{\text{当該期間におけるがん罹患数（5年間）}} \times 100$</p> <p>*単位は%, DCI: Death Certificate Initiatedの略 (最終的にがんではなかった症例は含まない。)</p>
<p>DCO = $\frac{\text{当該期間において死亡情報のみで「がん」が確認された症例（5年間）}}{\text{当該期間におけるがん罹患数（5年間）}} \times 100$</p> <p>*単位は%, DCO: Death Certificate Onlyの略 (最終的にがんではなかった症例は含まない。)</p>
<p>MV = $\frac{\text{当該期間における病理学的裏付け（原発巣または転移巣の組織診若しくは細胞診）のある症例（5年間）}}{\text{当該期間におけるがん罹患数（5年間）}} \times 100$</p> <p>* MV: Morphologically/Microscopically Verified</p>

宮 城 県 の が ん
2008-2017

Cancer in Miyagi Prefecture
Statistics & Trends 2008-2017

2021 年 3 月 発 行

発 行 宮城県保健福祉部健康推進課
編 集 地方独立行政法人宮城県立病院機構
宮城県立がんセンター 宮城県がん登録室
〒981-1239 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47-1
TEL : 022-796-3624
E-mail : registry@miyagi-pho.jp
